

令和5年度  
滋賀県重症心身障害児および  
医療的ケア児等実態調査

【報告書】

第2版

作成日 2024年6月7日

最終更新日 2024年7月16日

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課

---

## 目次

1. 基本事項	1
2. 医療的ケア	9
3. ご本人の状況（姿勢移動）	14
4. ご本人の状況（生活の様子（食事））	26
5. ご本人の状況（生活の様子（排泄））	33
6. ご本人の状況（生活の様子（入浴））	40
7. 介護や支援を行う方の状況	47
7. 通園先の状況（0～6歳）	64
8. 通学先の状況（7～18歳）	72
9. 利用サービスの状況	84
10. レスパイト入院の利用の状況	90
11. 訪問看護の利用の状況	95
12. 訪問診療の利用の状況	99
13. 相談支援事業所の利用の状況	103
14. 放課後等デイサービスの利用の状況（7～18歳）	109
15. 保育所等訪問支援の利用の状況（0～18歳）	119
16. 生活介護の利用の状況（16～64歳）	129
17. 短期入所の利用の状況	139
18. 居宅介護の利用の状況（0～64歳）	151
19. 重度訪問介護の利用の状況（16歳～）	175
20. 日中一時支援の利用の状況（0～64歳）	185
21. 移動支援の利用の状況	197
22. 日常生活用具の利用の状況	203
23. 介護保険の利用の状況	209
24. 入浴サービスの利用の状況	215
25. かかりつけ医の有無	221
26. 住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師の有無	223
27. 医師以外で相談できる相手の有無	226
28. 災害時の対応	231
29. 個別避難計画の策定の有無	238
30. 避難先の指定登録の有無	245
31. 困りごとや不安に思っていること	252
32. 自由記述欄	263
33. 令和5年度滋賀県重症心身障害児者及び医療的ケア児等実態調査調査票	271

---

## 1. 基本事項

### (1) 調査の目的

近年日常的に医療的ケアを必要とする方（以下、医療的ケア児者という。）が増加傾向にある中、本人とその家族が地域で安心して暮らしていけるよう必要な施策の実施が求められているところです。

そうした中、県は重症心身障害児者、医療的ケア児者とその家族への支援のため、令和5年4月に「滋賀県重症心身障害児者・医療的ケア児等支援センター」を開設したところです。

県内の重症心身障害児者および医療的ケア児者の現状を把握し、支援ニーズ等の把握・共有を行い効果的な支援につなげることを目的に実態調査を行ったものです。

### (2) 調査概要

#### ①調査対象

滋賀県内に在住し、以下のいずれかに該当する児童・成人

- 医療的ケア児者  
医療的ケアの要因となる疾患の発生が18歳未満であり日常的に医療的ケアが必要な児者  
※以下の医療的ケアを行っているもの  
①経管栄養 ②中心静脈栄養 ③自己腹膜灌流（自分の腹膜で人工透析する療法）  
④気管切開 ⑤人工呼吸器装着 ⑥導尿（自己導尿・尿バルーン留置カテーテル含む。）  
⑦酸素補充療法 ⑧口腔・鼻腔内などの吸引 ⑨人工肛門
- 重症心身障害児者  
障害の発生、固定が18歳未満である重症心身障害判定を受けた児者（障害福祉サービス関係の受給者証に記載）

#### ②調査方法

令和5年9月中旬 調査協力依頼：関係機関に対し、調査対象者への調査票配布の協力依頼  
関係機関からの回答にもとづき、調査票発送

令和5年9月下旬 調査票配布：関係機関から調査対象者へ調査票を手交  
調査票回収：対象者とその家族・代理人により  
「しがネット受付サービス」による電子回答、または記入用紙の県への送付

①周知依頼機関 ・協力依頼機関あて 周知（転送）	②協力依頼機関 ・県あて配布見込数を回答 ・調査対象者へ調査票を配布（手交）	③回答
—	市町障害福祉主管課	調査対象者から 県あて回答
—	市町保健衛生所管課（保健センター）	
—	県 健康福祉事務所	
—	国立大学法人滋賀大学教育学部付属特別支援学校	
滋賀県訪問看護ステーション協議会	関係訪問看護ステーション	
市町障害福祉主管課	指定障害福祉サービス事業所（相談支援事業所）	
市町保育所管課	所管保育施設（保育所、こども園、小規模保育事業所、事業所内保育事業所）	
市町教委 市町学校教育主管課	所管幼稚園・小・中・義務教育学校	
県教委 高校教育課	県立高等学校、県立中学校	
県教委 特別支援教育課	県立特別支援学校	
県私学・県立大学振興課	私立幼稚園、私立小・中・高等学校	
県健康福祉事務所	指定障害福祉サービス事業所（居宅系サービス）	
大津市障害福祉課		
県障害福祉課	指定障害福祉サービス事業所	
大津市障害福祉課		

### ③調査期間

令和5年9月下旬から令和6年3月31日

### ④調査項目

基本情報（氏名、住所、生年月日、障害種別・病名）、対象者の生活状況（利用サービス、困りごと等）、個人情報提供に関する同意

### （3）回答者の基本的な情報

	重症心身障害の判定 （あり）	重症心身障害の判定 （なし）	重症心身障害の判定 （わからない）	重症心身障害の判定 （未回答）	総計
日常生活に必要な医療的ケア（あり）	150	60	41	19	270
日常生活に必要な医療的ケア（なし）	91	22	22	13	148
総計	241	82	63	32	418

- 432 件の回答があった。
- 重複回答者を除くと 418 名であった。
- 日常的に必要な医療的ケアのある方は 270 名であった。
- 重症心身障害の判定のある方は 241 名であった。
- 日常的に必要な医療的ケアと重症心身障害の判定のある方は 150 名であった。

#### (4) 所持している障害者手帳等について（年齢層別）

年齢層	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
0～3歳	32	21	6	0	2	0	1	18
4～6歳	20	18	13	0	3	2	0	8
7～12歳	68	63	42	0	20	7	1	33
13～15歳	37	37	29	0	9	5	0	19
16～18歳	29	26	23	0	12	5	1	11
19～34歳	114	111	96	1	26	3	10	1
35～49歳	48	47	35	0	9	1	3	0
50～64歳	21	19	14	0	4	0	2	0
65歳～	14	13	8	0	1	0	0	0
(未回答)	35	29	21	0	11	1	0	16
総計	418	384	287	1	97	24	18	106

- ・多い順に、身体障害者手帳が 384 人、療育手帳が 287 人、小児慢性特定疾病医療受給者証が 106 人であった。

#### うち、日常生活に必要な医療的ケア（あり）

年齢層	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
0～3歳	26	17	4	0	1	0	1	15
4～6歳	13	12	9	0	1	2	0	6
7～12歳	54	50	29	0	14	4	1	27
13～15歳	29	29	22	0	9	5	0	17
16～18歳	21	21	17	0	9	2	1	10
19～34歳	61	59	48	0	15	3	7	1
35～49歳	25	24	17	0	5	0	3	0
50～64歳	9	8	4	0	2	0	2	0
65歳～	10	9	4	0	1	0	0	0
(未回答)	22	18	12	0	5	0	0	13
総計	270	247	166	0	62	16	15	89

- ・多い順に、身体障害者手帳が 247 人、療育手帳が 166 人、小児慢性特定疾病医療受給者証が 89 人であった。

### うち、重症心身障害の判定（あり）

年齢層	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
0～3歳	5	5	3	0	1	0	0	4
4～6歳	12	12	11	0	2	1	0	4
7～12歳	39	39	30	0	18	5	1	19
13～15歳	26	26	24	0	7	3	0	15
16～18歳	21	21	18	0	10	5	0	7
19～34歳	80	80	73	1	19	3	9	1
35～49歳	28	28	26	0	5	1	1	0
50～64歳	9	8	8	0	2	0	0	0
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0
(未回答)	21	20	18	0	10	1	0	11
総計	241	239	211	1	74	19	11	61

- ・多い順に、身体障害者手帳が 239 人、療育手帳が 211 人、障害福祉サービス受給者証が 74 人であった。

### うち、日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）

年齢層	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
0～3歳	4	4	2	0	1	0	0	3
4～6歳	7	7	7	0	1	1	0	3
7～12歳	30	30	21	0	12	3	1	15
13～15歳	20	20	18	0	7	3	0	13
16～18歳	16	16	14	0	7	2	0	7
19～34歳	45	45	39	0	11	3	6	1
35～49歳	14	14	13	0	2	0	1	0
50～64歳	2	2	2	0	1	0	0	0
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0
(未回答)	12	11	9	0	4	0	0	8
総計	150	149	125	0	46	12	8	50

- ・多い順に、身体障害者手帳が 149 人、療育手帳が 125 人、小児慢性特定疾病医療受給者証が 50 人であった。

### (5) 所持している障害者手帳について（圏域別）

圏域	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
大津	63	59	47	1	15	3	3	16
湖南	128	122	97	0	34	9	3	27
甲賀	43	41	33	0	6	0	2	4
東近江	31	30	23	0	12	4	3	9
湖東	25	25	19	0	7	2	1	4
湖北	46	40	22	0	3	1	3	10
高島	10	9	3	0	1	1	0	3
(未回答)	72	58	43	0	19	4	3	33
総計	418	384	287	1	97	24	18	106

- ・身体障害者手帳を所持している回答者数（384名）が多い圏域順として、湖南（122名）、大津（59名）、甲賀（41名）であった。（未回答を除く。）
- ・療育手帳を所持している回答者数（287名）が多い圏域順として、湖南（97名）、大津（47名）、甲賀（33名）であった。（未回答を除く。）

### うち、日常生活に必要な医療的ケア（あり）

圏域	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
大津	43	40	29	0	14	3	2	16
湖南	82	76	56	0	18	5	2	21
甲賀	23	22	16	0	5	0	2	3
東近江	22	22	15	0	8	2	3	7
湖東	15	15	10	0	4	2	0	4
湖北	33	29	12	0	3	1	3	10
高島	8	7	3	0	1	1	0	3
(未回答)	44	36	25	0	9	2	3	25
総計	270	247	166	0	62	16	15	89

- ・身体障害者手帳を所持している回答者数（247名）が多い圏域順として、湖南（76名）、大津（40名）、湖北（29名）であった。（未回答を除く。）
- ・療育手帳を所持している回答者数（166名）が多い圏域順として、湖南（56名）、大津（29名）、甲賀（16名）であった。（未回答を除く。）

### うち、重症心身障害の判定（あり）

圏域	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
大津	37	37	33	1	11	1	2	7
湖南	90	90	80	0	25	9	3	21
甲賀	19	19	16	0	4	0	2	0
東近江	22	22	19	0	10	4	1	7
湖東	20	20	17	0	7	2	1	4
湖北	10	10	10	0	0	0	0	1
高島	1	1	0	0	0	0	0	0
(未回答)	42	40	36	0	17	3	2	21
総計	241	239	211	1	74	19	11	61

- ・身体障害者手帳を所持している回答者数（239名）が多い圏域順として、湖南（90名）、大津（37名）、東近江（22名）であった。（未回答を除く。）
- ・療育手帳を所持している回答者数（211名）が多い圏域順として、湖南（80名）、大津（33名）、東近江（19名）であった。（未回答を除く。）

### うち、日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）

圏域	回答者数	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	障害福祉サービス受給者証	障害児支援受給者証	特定医療費（指定難病）受給者証	小児慢性特定疾病医療受給者証
大津	23	23	20	0	10	1	1	7
湖南	57	57	49	0	14	5	2	16
甲賀	13	13	10	0	4	0	2	0
東近江	15	15	12	0	7	2	1	6
湖東	11	11	9	0	4	2	0	4
湖北	5	5	5	0	0	0	0	1
高島	1	1	0	0	0	0	0	0
(未回答)	25	24	20	0	7	2	2	16
総計	150	149	125	0	46	12	8	50

- ・身体障害者手帳を所持している回答者数（149名）が多い圏域順として、湖南（58名）、大津（23名）、東近江（15名）であった。（未回答を除く。）
- ・療育手帳を所持している回答者数（125名）が多い圏域順として、湖南（49名）、大津（20名）、東近江（12名）であった。（未回答を除く。）



## (6) 年齢層別医療的ケア児・者数

年齢層	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計
人数	26	13	54	29	21	61	25	9	10	22	270
	9.6%	4.8%	20.0%	10.7%	7.8%	22.6%	9.3%	3.3%	3.7%	8.2%	

## 年齢別医療的ケア児数

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
人数	4	9	9	4	2	5	6	10	9	8
年齢	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	総計
人数	12	7	8	7	13	9	7	13	1	143

・回答者の年齢の内訳は、多い順に17歳と14歳が13人、10歳が12人であった。

## (7) 圏域別医療的ケア児・者数

圏域	大津	湖南				甲賀		東近江			
人数	43	82				23		22			
市町	大津市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	甲賀市	湖南市	近江八幡市	東近江市	日野町	竜王町
人数	43	33	26	15	8	10	13	7	14	1	0

湖東					湖北		高島	(未回答)	総計
15					33		8	44	270
彦根市	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	長浜市	米原市	高島市	(未回答)	総計
11	3	1	0	0	22	11	8	44	270

・多い順に大津市が43名、草津市が33名、長浜市が22名であった。(未回答を除く。)

圏域	大津	湖南	甲賀	東近江	湖東	湖北	高島	(未回答)	総計
人数	43	82	23	22	15	33	8	44	270
	15.9%	30.4%	8.5%	8.1%	5.6%	12.2%	3.0%	16.3%	

・圏域の内訳は、多い順に湖南が82名、大津が43名、湖北が33名であった。(未回答を除く。)

## (8) 年齢層別重症心身障害の判定数

年齢層	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計
人数	5	12	39	26	21	80	28	9	0	21	241
	2.1%	5.0%	16.2%	10.8%	8.7%	33.2%	11.6%	3.7%	0.0%	8.7%	

## (9) 圏域別重症心身障害の判定数

圏域	大津	湖南	甲賀	東近江	湖東	湖北	高島	(未回答)	総計
人数	37	90	19	22	20	10	1	42	241
	15.4%	37.3%	7.9%	9.1%	8.3%	4.2%	0.4%	17.4%	

・圏域の内訳は、多い順に湖南が90名、大津が37名、東近江が22名であった。(未回答を除く。)

**(10) 年齢×圏域別回答人数 (n=418)**

	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計	割合
大津	6	2	15	8	4	16	9	2	0	1	63	15.1%
湖南	5	4	25	15	8	44	18	4	2	3	128	30.6%
甲賀	1	3	2	2	2	19	4	2	8	0	43	10.3%
東近江	0	2	7	5	3	7	5	1	0	1	31	7.4%
湖東	0	0	4	1	3	10	5	2	0	0	25	6.0%
湖北	6	2	7	3	2	9	4	7	4	2	46	11.0%
高島	0	3	3	0	1	0	2	1	0	0	10	2.4%
(未回答)	14	4	5	3	6	9	1	2	0	28	72	17.2%
総計	32	20	68	37	29	114	48	21	14	35	418	
割合	7.7%	4.8%	16.3%	8.9%	6.9%	27.3%	11.5%	5.0%	3.3%	8.4%		

**うち、日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=270)**

	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計	割合
大津	6	1	13	6	3	8	5	0	0	1	43	15.9%
湖南	5	4	18	11	6	21	10	2	2	3	82	30.4%
甲賀	0	2	2	1	2	10	2	0	4	0	23	8.5%
東近江	0	0	6	5	1	5	4	1	0	0	22	8.1%
湖東	0	0	3	1	3	6	2	0	0	0	15	5.6%
湖北	6	1	6	2	1	5	2	5	4	1	33	12.2%
高島	0	3	3	0	1	0	0	1	0	0	8	3.0%
(未回答)	9	2	3	3	4	6	0	0	0	17	44	16.3%
総計	26	13	54	29	21	61	25	9	10	22	270	
割合	9.6%	4.8%	20.0%	10.7%	7.8%	22.6%	9.3%	3.3%	3.7%	8.2%		

**うち、重症心身障害の判定 (あり) (n=241)**

	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計	割合
大津	2	1	8	3	3	12	6	2	0	0	37	15.4%
湖南	1	4	15	13	8	35	10	3	0	1	90	37.3%
甲賀	0	2	1	1	1	12	2	0	0	0	19	7.9%
東近江	0	1	7	4	1	6	2	0	0	1	22	9.1%
湖東	0	0	4	1	2	7	4	2	0	0	20	8.3%
湖北	0	1	0	1	0	4	3	1	0	0	10	4.2%
高島	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4%
(未回答)	2	3	3	3	6	4	1	1	0	19	42	17.4%
総計	5	12	39	26	21	80	28	9	0	21	241	
割合	2.1%	5.0%	16.2%	10.8%	8.7%	33.2%	11.6%	3.7%	0.0%	8.7%		

**うち、日常生活に必要な医療的ケア (あり) × 重症心身障害の判定 (あり) (n=150)**

	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計	割合
大津	2	0	7	1	3	7	3	0	0	0	23	15.3%
湖南	1	4	10	10	6	16	7	2	0	1	57	38.0%
甲賀	0	2	1	0	1	8	1	0	0	0	13	8.7%
東近江	0	0	6	4	0	4	1	0	0	0	15	10.0%
湖東	0	0	3	1	2	4	1	0	0	0	11	7.3%
湖北	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	5	3.3%
高島	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.7%
(未回答)	1	1	2	3	4	3	0	0	0	11	25	16.7%
総計	4	7	30	20	16	45	14	2	0	12	150	
割合	2.7%	4.7%	20.0%	13.3%	10.7%	30.0%	9.3%	1.3%	0.0%	8.0%		

## 2. 医療的ケア

### (1) 医療的ケアの内容

#### 医療的ケアの内容別回答者数（重複回答あり）

医療的ケアの内容	医療的ケア児・者数	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう
人数	270	160	4	0	103	53	68	141	1	30	11	8

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、最も多い内容が経管栄養であり160名であった。

#### 重症心身障害の判定の有無×医療的ケアの内容別回答者数（重複回答あり）

医療的ケアの内容	医療的ケア児・者数	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう
重症心身障害の判定（あり）	150	114	2	0	70	24	39	105	0	20	7	6
重症心身障害の判定（なし・わからない・未回答）	120	46	2	0	33	29	29	36	1	10	4	2

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、最も多い内容が経管栄養であり114名であった。

### (2) 医療的ケアの内容×年齢層（n=総計）

	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～34歳	35～49歳	50～64歳	65歳～	(未回答)	総計	割合
医療的ケア児・者数	26	13	54	29	21	61	25	9	10	22	270	—
経管栄養	14 8.8%	8 5.0%	34 21.3%	21 13.1%	15 9.4%	38 23.8%	10 6.3%	1 0.6%	2 1.3%	17 10.6%	160	59.3%
中心静脈栄養	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4	1.5%
自己腹膜	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	0.0%
人工呼吸器装着	6 5.8%	6 5.8%	23 22.3%	12 11.7%	12 11.7%	29 28.2%	3 2.9%	2 1.9%	1 1.0%	9 8.7%	103	38.1%
導尿	0 0.0%	2 3.8%	8 15.1%	6 11.3%	5 9.4%	16 30.2%	4 7.5%	3 5.7%	6 11.3%	3 5.7%	53	19.6%
酸素補充療法	10 14.7%	3 4.4%	15 22.1%	9 13.2%	8 11.8%	15 22.1%	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	6 8.8%	68	25.2%
口腔・鼻腔吸引	9 6.4%	5 3.5%	28 19.9%	21 14.9%	17 12.1%	42 29.8%	6 4.3%	2 1.4%	0 0.0%	11 7.8%	141	52.2%
人工肛門	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1	0.4%
浣腸	1 3.3%	1 3.3%	7 23.3%	7 23.3%	3 10.0%	4 13.3%	0 0.0%	1 3.3%	3 10.0%	3 10.0%	30	11.1%
気管切開	1 9.1%	1 9.1%	4 36.4%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	11	4.1%
胃ろう	1 12.5%	3 37.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	3.0%

- ・人数が多い順に、19～34歳の口腔・鼻腔吸引（42名）、19～34歳の経管栄養（38名）、7～12歳の経管栄養（34名）であった。

### (3) 医療的ケアの内容×圏域 (n=総計)

	大津	湖南	甲賀	東近江	湖東	湖北	高島	(未回答)	総計
医療的ケア児・者数	43	82	23	22	15	33	8	44	270
経管栄養	30 69.8%	47 57.3%	11 47.8%	16 72.7%	7 46.7%	15 45.5%	2 25.0%	32 72.7%	160
中心静脈栄養	1 2.3%	1 1.2%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	4
自己腹膜	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0
人工呼吸器装着	17 39.5%	32 39.0%	10 43.5%	9 40.9%	4 26.7%	10 30.3%	2 25.0%	19 43.2%	103
導尿	8 18.6%	15 18.3%	7 30.4%	1 4.5%	4 26.7%	8 24.2%	2 25.0%	8 18.2%	53
酸素補充療法	17 39.5%	19 23.2%	5 21.7%	2 9.1%	4 26.7%	11 33.3%	1 12.5%	9 20.5%	68
口腔・鼻腔吸引	24 55.8%	50 61.0%	11 47.8%	13 59.1%	10 66.7%	12 36.4%	2 25.0%	19 43.2%	141
人工肛門	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
浣腸	3 7.0%	8 9.8%	3 13.0%	5 22.7%	0 0.0%	3 9.1%	1 12.5%	7 15.9%	30
気管切開	3 7.0%	2 2.4%	1 4.3%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.1%	11
胃ろう	1 2.3%	1 1.2%	2 8.7%	0 0.0%	1 6.7%	1 3.0%	1 12.5%	1 2.3%	8

- ほとんどの圏域で最も多い医療的ケアの内容は経管栄養であった。
- 自己腹膜の該当者はいなかった。

**(4) 医療的ケアの内容の重複 (重複回答あり) (n = 日常生活に必要な医療的ケアあり)**

	日常生活に必要な医療的ケア (あり)	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう
経管栄養	160		1 0.6%	0 0.0%	83 51.9%	25 15.6%	46 28.8%	115 71.9%	0 0.0%	11 6.9%	5 3.1%	2 1.3%
中心静脈栄養	4	1 25.0%		0 0.0%	3 75.0%	2 50.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
自己腹膜	0	0 0.0%	0 0.0%		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
人工呼吸器装着	103	83 80.6%	3 2.9%	0 0.0%		23 22.3%	39 37.9%	83 80.6%	0 0.0%	11 10.7%	6 5.8%	3 2.9%
導尿	53	25 47.2%	2 3.8%	0 0.0%	23 43.4%		10 18.9%	27 50.9%	0 0.0%	9 17.0%	2 3.8%	2 3.8%
酸素補充療法	68	46 67.6%	1 1.5%	0 0.0%	39 57.4%	10 14.7%		43 63.2%	1 1.5%	3 4.4%	4 5.9%	2 2.9%
口腔・鼻腔吸引	141	115 81.6%	2 1.4%	0 0.0%	83 58.9%	27 19.1%	43 30.5%		0 0.0%	11 7.8%	5 3.5%	6 4.3%
人工肛門	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浣腸	29	11 37.9%	1 3.4%	0 0.0%	11 37.9%	9 31.0%	3 10.3%	11 37.9%	0 0.0%		2 6.9%	1 3.4%
気管切開	11	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	6 54.5%	2 18.2%	4 36.4%	5 45.5%	0 0.0%	2 18.2%		2 18.2%
胃ろう	8	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	

日常生活に必要な医療的ケアがある方 270 名のうち、

- 経管栄養と口腔・鼻腔吸引の重複が 115 名と最も多く、
- 次いで、経管栄養と人工呼吸器装着、人工呼吸器装着と口腔・鼻腔吸引の重複が 83 名であった。

### (5) 医療的ケア該当項目数

重複回答数	0個	1個	2個	3個	4個	5個	6個	合計
該当者数	26	79	65	47	41	8	4	270

※0個は、回答無しと調査項目として示した項目以外を回答した方

- 該当項目が1個の回答者が最も多かった。
- 2個以上の項目に該当する回答者が、1個以下の項目に該当する回答者より多かった。
- 最も多い該当項目数は6個であった。

### 年齢層×医療的ケア該当項目数 (n=重複回答数)

年齢層	重複回答数	0個	1個	2個	3個	4個	5個	6個
0～3歳	26	4	9	5	7	1	0	0
		15.4%	34.6%	19.2%	26.9%	3.8%	0.0%	0.0%
4～6歳	13	1	4	2	3	2	1	0
		7.7%	30.8%	15.4%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%
7～12歳	54	3	16	16	7	11	0	1
		5.6%	29.6%	29.6%	13.0%	20.4%	0.0%	1.9%
13～15歳	29	0	6	7	9	4	3	0
		0.0%	20.7%	24.1%	31.0%	13.8%	10.3%	0.0%
16～18歳	21	0	4	5	5	4	1	2
		0.0%	19.0%	23.8%	23.8%	19.0%	4.8%	9.5%
19～34歳	61	5	16	10	11	16	2	1
		8.2%	26.2%	16.4%	18.0%	26.2%	3.3%	1.6%
35～49歳	25	9	10	4	2	0	0	0
		36.0%	40.0%	16.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	9	2	4	3	0	0	0	0
		22.2%	44.4%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	10	2	4	4	0	0	0	0
		20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未回答	22	0	6	9	3	3	1	0
		0.0%	27.3%	40.9%	13.6%	13.6%	4.5%	0.0%

・ほとんどの年代で、該当項目数が1個の回答者が多かった。

圏域×医療的ケア該当項目数 (n=重複回答数)

年齢	重複回答数	0個	1個	2個	3個	4個	5個	6個
大津	43	4	11	6	9	12	0	1
		9.3%	25.6%	14.0%	20.9%	27.9%	0.0%	2.3%
湖南	82	11	17	20	21	10	3	0
		13.4%	20.7%	24.4%	25.6%	12.2%	3.7%	0.0%
甲賀	23	1	11	2	2	6	0	1
		4.3%	47.8%	8.7%	8.7%	26.1%	0.0%	4.3%
東近江	22	1	6	8	4	3	0	0
		4.5%	27.3%	36.4%	18.2%	13.6%	0.0%	0.0%
湖東	15	2	2	7	2	1	1	0
		13.3%	13.3%	46.7%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%
湖北	33	2	15	9	3	3	0	1
		6.1%	45.5%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%	3.0%
高島	8	3	1	2	1	1	0	0
		37.5%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
未回答	44	2	16	11	5	5	4	1
		4.5%	36.4%	25.0%	11.4%	11.4%	9.1%	2.3%

- ・大津、湖南、東近江、湖東および高島圏域で、該当項目が2個以上の回答者のほうが多かった。

### 3. ご本人の状況（姿勢移動）

#### （1）独立歩行の可否

##### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=270）

回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
270	132	26	31	11	17	19	13	21
	48.9%	9.6%	11.5%	4.1%	6.3%	7.0%	4.8%	7.8%

- ・寝たきりであると回答した方の割合が48.9%と最も多かった。

##### 重症心身障害の判定（あり）（n=241）

回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
241	99	28	34	14	30	30	5	1
	41.1%	11.6%	14.1%	5.8%	12.4%	12.4%	2.1%	0.5%

- ・寝たきりであると回答した方の割合が41.1%と最も多かった。

##### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=150）

回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
150	88	16	20	3	9	10	3	1
	58.7%	10.7%	13.3%	2.0%	6.0%	6.7%	2.0%	0.6%

- ・寝たきりであると回答した方の割合が58.7%と最も多かった。



## (2) 年齢層×独立歩行の可否

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
0～3歳	26	6	7	3	3	2	1	2	2
		23.1%	26.9%	11.5%	11.5%	7.7%	3.8%	7.7%	7.7%
4～6歳	13	6	1	1	1	2	0	1	1
		46.2%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	7.7%	7.7%
7～12歳	54	23	8	2	1	5	3	3	9
		42.6%	14.8%	3.7%	1.9%	9.3%	5.6%	5.6%	16.7%
13～15歳	29	15	2	2	1	4	1	1	3
		51.7%	6.9%	6.9%	3.4%	13.8%	3.4%	3.4%	10.3%
16～18歳	21	10	1	7	0	1	0	1	1
		47.6%	4.8%	33.3%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	4.8%
19～34歳	61	42	1	8	3	2	3	0	2
		68.9%	1.6%	13.1%	4.9%	3.3%	4.9%	0.0%	3.3%
35～49歳	25	14	0	2	0	0	7	1	1
		56.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	28.0%	4.0%	4.0%
50～64歳	9	4	0	2	1	0	2	0	0
		44.4%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%
65歳～	10	3	1	1	0	0	2	3	0
		30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	30.0%	0.0%
未回答	22	9	5	3	1	1	0	1	2
		40.9%	22.7%	13.6%	4.5%	4.5%	0.0%	4.5%	9.1%
総計	270	132	26	31	11	17	19	13	21
		48.9%	9.6%	11.5%	4.1%	6.3%	7.0%	4.8%	7.8%

- ・ 0～3歳を除く全ての年齢層において、寝たきりであると回答した方の割合が最も多かった。

**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
0～3歳	5	2	0	1	1	0	0	1	0
		40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
4～6歳	12	3	4	0	1	3	0	1	0
		25.0%	33.3%	0.0%	8.3%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%
7～12歳	39	16	7	1	2	7	5	1	0
		41.0%	17.9%	2.6%	5.1%	17.9%	12.8%	2.6%	0.0%
13～15歳	26	14	4	4	0	1	3	0	0
		53.8%	15.4%	15.4%	0.0%	3.8%	11.5%	0.0%	0.0%
16～18歳	21	8	1	7	2	3	0	0	0
		38.1%	4.8%	33.3%	9.5%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	80	40	3	11	5	11	9	1	0
		50.0%	3.8%	13.8%	6.3%	13.8%	11.3%	1.3%	0.0%
35～49歳	28	10	2	3	1	2	9	1	0
		35.7%	7.1%	10.7%	3.6%	7.1%	32.1%	3.6%	0.0%
50～64歳	9	2	1	1	1	2	2	0	0
		22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未回答	21	4	6	6	1	1	2	0	1
		19.0%	28.6%	28.6%	4.8%	4.8%	9.5%	0.0%	4.8%
総計	241	99	28	34	14	30	30	5	1
		41.1%	11.6%	14.1%	5.8%	12.4%	12.4%	2.1%	0.4%

- ・日常生活に必要な医療的ケア（あり）と比較すると、寝たきりであると回答した方の割合は少なかった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
0～3歳	4	2	0	1	0	0	0	1	0
		50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
4～6歳	7	3	1	0	1	2	0	0	0
		42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	30	15	7	1	1	3	2	1	0
		50.0%	23.3%	3.3%	3.3%	10.0%	6.7%	3.3%	0.0%
13～15歳	20	14	2	2	0	1	1	0	0
		70.0%	10.0%	10.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	16	8	1	6	0	1	0	0	0
		50.0%	6.3%	37.5%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	45	34	1	6	0	1	3	0	0
		75.6%	2.2%	13.3%	0.0%	2.2%	6.7%	0.0%	0.0%
35～49歳	14	8	0	1	0	0	4	1	0
		57.1%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	7.1%	0.0%
50～64歳	2	0	0	1	1	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未回答	12	4	4	2	0	1	0	0	1
		33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%
総計	150	88	16	20	3	9	10	3	1
		58.7%	10.7%	13.3%	2.0%	6.0%	6.7%	2.0%	0.7%

・ 0～49歳の年齢層において、寝たきりであると回答した方の割合が最も多かった。

### (3) 圏域×独立歩行の可否

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
大津	43	21	6	3	3	3	2	1	4
		48.8%	14.0%	7.0%	7.0%	7.0%	4.7%	2.3%	9.3%
湖南	82	40	7	9	4	6	6	4	6
		48.8%	8.5%	11.0%	4.9%	7.3%	7.3%	4.9%	7.3%
甲賀	23	15	1	0	0	2	2	1	2
		65.2%	4.3%	0.0%	0.0%	8.7%	8.7%	4.3%	8.7%
東近江	22	15	1	3	0	0	2	0	1
		68.2%	4.5%	13.6%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	4.5%
湖東	15	6	1	5	0	1	1	1	0
		40.0%	6.7%	33.3%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%
湖北	33	15	2	4	1	3	2	4	2
		45.5%	6.1%	12.1%	3.0%	9.1%	6.1%	12.1%	6.1%
高島	8	3	0	1	0	0	1	1	2
		37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%
(未回答)	44	17	8	6	3	2	3	1	4
		38.6%	18.2%	13.6%	6.8%	4.5%	6.8%	2.3%	9.1%
総計	270	132	26	31	11	17	19	13	21
		48.9%	9.6%	11.5%	4.1%	6.3%	7.0%	4.8%	7.8%

・全ての圏域において、寝たきりであると回答した方の割合が最も多かった。

**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

圏域	回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
大津	37	17	6	3	3	3	4	1	0
		45.9%	16.2%	8.1%	8.1%	8.1%	10.8%	2.7%	0.0%
湖南	90	33	8	12	6	13	15	3	0
		36.7%	8.9%	13.3%	6.7%	14.4%	16.7%	3.3%	0.0%
甲賀	19	12	0	2	1	3	1	0	0
		63.2%	0.0%	10.5%	5.3%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%
東近江	22	13	1	2	2	2	1	1	0
		59.1%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	4.5%	4.5%	0.0%
湖東	20	6	2	5	0	4	3	0	0
		30.0%	10.0%	25.0%	0.0%	20.0%	15.0%	0.0%	0.0%
湖北	10	7	0	1	0	1	1	0	0
		70.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	42	10	11	9	2	4	5	0	1
		23.8%	26.2%	21.4%	4.8%	9.5%	11.9%	0.0%	2.4%
総計	241	99	28	34	14	30	30	5	1
		41.1%	11.6%	14.1%	5.8%	12.4%	12.4%	2.1%	0.4%

**日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

圏域	回答者数	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる
大津	23	15	3	2	0	1	1	1	0
		65.2%	13.0%	8.7%	0.0%	4.3%	4.3%	4.3%	0.0%
湖南	57	30	5	8	3	4	5	2	0
		52.6%	8.8%	14.0%	5.3%	7.0%	8.8%	3.5%	0.0%
甲賀	13	12	0	0	0	1	0	0	0
		92.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	15	12	1	1	0	0	1	0	0
		80.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
湖東	11	4	1	4	0	1	1	0	0
		36.4%	9.1%	36.4%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
湖北	5	4	0	1	0	0	0	0	0
		80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	25	10	6	4	0	2	2	0	1
		40.0%	24.0%	16.0%	0.0%	8.0%	8.0%	0.0%	4.0%
総計	150	88	16	20	3	9	10	3	1
		58.7%	10.7%	13.3%	2.0%	6.0%	6.7%	2.0%	0.7%

(4) 独立歩行の可否×医療的ケアの内容 (n=回答者数)

	回答者数	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう
寝たきり	132	107	3	0	76	31	36	98	0	11	2	4
		81.1%	2.3%	0.0%	57.6%	23.5%	27.3%	74.2%	0.0%	8.3%	1.5%	3.0%
寝返りができる	26	18	0	0	8	2	8	14	0	3	3	1
		69.2%	0.0%	0.0%	30.8%	7.7%	30.8%	53.8%	0.0%	11.5%	11.5%	3.8%
座位が保持できる(支えあり)	31	14	0	0	8	5	4	16	0	4	1	3
		45.2%	0.0%	0.0%	25.8%	16.1%	12.9%	51.6%	0.0%	12.9%	3.2%	9.7%
座位が保持できる(支えなし)	11	5	1	0	2	1	2	1	0	1	0	0
		45.5%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
這って移動できる	17	7	0	0	3	4	5	7	1	1	2	0
		41.2%	0.0%	0.0%	17.6%	23.5%	29.4%	41.2%	5.9%	5.9%	11.8%	0.0%
歩いて移動できる(介助あり)	19	5	0	0	0	4	2	3	0	4	0	0
		26.3%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	10.5%	15.8%	0.0%	21.1%	0.0%	0.0%
歩いて移動できる(介助なし)	13	1	0	0	2	1	6	1	0	1	0	0
		7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	46.2%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%
走ることができる	21	3	0	0	4	5	5	1	0	4	3	0
		14.3%	0.0%	0.0%	19.0%	23.8%	23.8%	4.8%	0.0%	19.0%	14.3%	0.0%
総計	270	160	4	0	103	53	68	141	1	29	11	8
		59.3%	1.5%	0.0%	38.1%	19.6%	25.2%	52.2%	0.4%	10.7%	4.1%	3.0%

- ・寝たきりであると回答した方(132名)において、医療的ケアの内容の多い順に経管栄養(107名・81.1%)、口腔・鼻腔吸引(98名・74.2%)、人工呼吸器装着(76名・57.6%)となっている。
- ・移動能力が高まるにつれて、経管栄養、口腔・鼻腔吸引の割合が低くなっている。

(5) 独立歩行の可否×利用サービス等

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所(療育教室・児童発達支援)	居宅訪問型児童発達支援	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	放課後等デイサービスの利用(18歳未満の方)	保育所等訪問支援の利用(18歳未満の方)	レスパイト入院の利用	訪問看護の利用	訪問診療の利用	相談支援事業所の利用	生活介護の利用	短期入所の利用	居宅介護の利用	重度訪問介護の利用	日中一時支援の利用
寝たきり	132	0	4	0	11	1	2	0	0	45	40	10	63	99	69	116	57	60	71	15	42
		0.0%	3.0%	0.0%	8.3%	0.8%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	34.1%	30.3%	7.6%	47.7%	75.0%	52.3%	87.9%	43.2%	45.5%	53.8%	11.4%
寝返りができる	26	0	3	1	9	0	0	0	0	13	11	2	9	17	9	20	3	10	7	0	3
		0.0%	11.5%	3.8%	34.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	42.3%	7.7%	34.6%	65.4%	34.6%	76.9%	11.5%	38.5%	26.9%	0.0%
座位が保持できる(支えあり)	31	0	0	0	1	1	2	0	0	10	13	2	8	21	14	28	9	11	13	3	13
		0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	32.3%	41.9%	6.5%	25.8%	67.7%	45.2%	90.3%	29.0%	35.5%	41.9%	9.7%
座位が保持できる(支えなし)	11	0	0	0	2	0	0	0	0	2	2	1	0	6	3	6	2	3	3	1	1
		0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%	54.5%	27.3%	54.5%	18.2%	27.3%	27.3%	9.1%
這って移動できる	17	1	0	0	2	0	2	0	0	8	11	0	5	9	3	14	2	8	4	0	7
		5.9%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	47.1%	64.7%	0.0%	29.4%	52.9%	17.6%	82.4%	11.8%	47.1%	23.5%	0.0%
歩いて移動できる(介助あり)	19	0	0	0	1	0	0	0	0	4	4	0	2	8	2	16	10	6	7	3	5
		0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	21.1%	0.0%	10.5%	42.1%	10.5%	84.2%	52.6%	31.6%	36.8%	15.8%
歩いて移動できる(介助なし)	13	1	1	0	1	0	2	1	1	2	3	0	0	8	2	7	1	3	4	0	1
		7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	23.1%	0.0%	0.0%	61.5%	15.4%	53.8%	7.7%	23.1%	30.8%	0.0%
走ることができる	21	2	0	0	0	0	9	2	1	1	5	2	0	4	1	5	1	2	1	0	2
		9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	9.5%	4.8%	4.8%	4.8%	23.8%	9.5%	0.0%	19.0%	4.8%	23.8%	4.8%	9.5%	4.8%	0.0%
総計	270	4	8	1	27	2	17	3	2	85	89	17	87	172	103	212	85	103	110	22	74
		1.5%	3.0%	0.4%	10.0%	0.7%	6.3%	1.1%	0.7%	31.5%	33.0%	6.3%	32.2%	63.7%	38.1%	78.5%	31.5%	38.1%	40.7%	8.1%	27.4%

・寝たきりであると回答した方(132名)において、利用サービス等の多い順に相談支援事業所(116名・87.9%)、訪問看護(99名・75.0%)、居宅介護(71名・53.8%)となっている。

## 重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	放課後等デイサービスの利用（18歳未満の方）	保育所等訪問支援の利用（18歳未満の方）	レスパイト入院の利用	訪問看護の利用	訪問診療の利用	相談支援事業所の利用	生活介護の利用	短期入所の利用	居宅介護の利用	重度訪問介護の利用	日中一時支援の利用
寝たきり	99	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	8 8.1%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	34 34.3%	34 34.3%	8 8.1%	44 44.4%	62 62.6%	45 45.5%	96 97.0%	47 47.5%	56 56.6%	55 55.6%	12 12.1%	36 36.4%
寝返りができる	28	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	6 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 60.7%	15 53.6%	3 10.7%	9 32.1%	10 35.7%	8 28.6%	26 92.9%	7 25.0%	13 46.4%	10 35.7%	0 0.0%	5 17.9%
座位が保持できる（支えあり）	34	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.8%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	15 44.1%	16 47.1%	1 2.9%	8 23.5%	12 35.3%	10 29.4%	34 100.0%	15 44.1%	18 52.9%	19 55.9%	2 5.9%	14 41.2%
座位が保持できる（支えなし）	14	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 28.6%	4 28.6%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%	2 14.3%	14 100.0%	7 50.0%	10 71.4%	6 42.9%	0 0.0%	7 50.0%
這って移動できる	30	2 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 40.0%	12 40.0%	1 3.3%	6 20.0%	8 26.7%	3 10.0%	29 96.7%	13 43.3%	17 56.7%	14 46.7%	2 6.7%	19 63.3%
歩いて移動できる（介助あり）	30	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	7 23.3%	9 30.0%	1 3.3%	2 6.7%	4 13.3%	1 3.3%	30 100.0%	18 60.0%	15 50.0%	11 36.7%	2 6.7%	17 56.7%
歩いて移動できる（介助なし）	5	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	4 80.0%	2 40.0%	3 60.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%
走ることができる	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
総計	241	2 0.8%	4 1.7%	1 0.4%	23 9.5%	1 0.4%	5 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	89 36.9%	92 38.2%	16 6.6%	70 29.0%	100 41.5%	71 29.5%	234 97.1%	109 45.2%	132 54.8%	117 48.5%	18 7.5%	99 41.1%

・寝たきりであると回答した方（99名）において、利用サービス等の多い順に相談支援事業所（96名・97.0%）、訪問看護（62名・62.6%）、短期入所（56名・56.6%）となっている。



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	放課後等デイサービスの利用（18歳未満の方）	保育所等訪問支援の利用（18歳未満の方）	レスパイト入院の利用	訪問看護の利用	訪問診療の利用	相談支援事業所の利用	生活介護の利用	短期入所の利用	居宅介護の利用	重度訪問介護の利用	日中一時支援の利用
寝たきり	88	0 0.0%	1 1.1%	0 0.0%	8 9.1%	0 0.0%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	33 37.5%	33 37.5%	8 9.1%	43 48.9%	62 70.5%	45 51.1%	85 96.6%	38 43.2%	48 54.5%	48 54.5%	10 11.4%	28 31.8%
寝返りができる	16	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 68.8%	9 56.3%	2 12.5%	7 43.8%	10 62.5%	7 43.8%	15 93.8%	2 12.5%	10 62.5%	7 43.8%	0 0.0%	2 12.5%
座位が保持できる（支えあり）	20	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 45.0%	10 50.0%	1 5.0%	6 30.0%	11 55.0%	9 45.0%	20 100.0%	6 30.0%	9 45.0%	10 50.0%	1 5.0%	10 50.0%
座位が保持できる（支えなし）	3	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
這って移動できる	9	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 66.7%	6 66.7%	0 0.0%	4 44.4%	5 55.6%	2 22.2%	9 100.0%	1 11.1%	6 66.7%	4 44.4%	0 0.0%	5 55.6%
歩いて移動できる（介助あり）	10	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%	3 30.0%	0 0.0%	2 20.0%	4 40.0%	0 0.0%	10 100.0%	5 50.0%	5 50.0%	5 50.0%	2 20.0%	4 40.0%
歩いて移動できる（介助なし）	3	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
走ることができる	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
総計	150	1 0.7%	3 2.0%	0 0.0%	17 11.3%	1 0.7%	4 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	63 42.0%	64 42.7%	12 8.0%	62 41.3%	95 63.3%	66 44.0%	145 96.7%	54 36.0%	82 54.7%	78 52.0%	13 8.7%	49 32.7%

・寝たきりであると回答した方（88名）において、利用サービス等の多い順に相談支援事業所（85名・96.6%）、訪問看護（62名・70.5%）、短期入所および居宅介護（48名・54.5%）となっている。

(6) コミュニケーションの方法×独立歩行の可否

日常生活に必要な医療的ケア（あり） (n=総計)

	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる	総計
表情の変化	85	21	15	5	5	3	1	0	135
	63.0%	15.6%	11.1%	3.7%	3.7%	2.2%	0.7%	0.0%	
呼びかけに手を握る等意思表示する （意思伝達装置の使用含む）	12	3	3	0	2	1	0	0	21
	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%	
呼びかけに返事をする	3	0	6	2	3	5	1	3	23
	13.0%	0.0%	26.1%	8.7%	13.0%	21.7%	4.4%	13.1%	
普通の会話を理解する	4	0	2	2	3	4	3	3	21
	19.1%	0.0%	9.5%	9.5%	14.3%	19.0%	14.3%	14.3%	
会話をする	9	1	4	1	4	6	8	15	48
	18.8%	2.1%	8.3%	2.1%	8.3%	12.5%	16.7%	31.2%	
あてはまるものはない	19	1	1	1	0	0	0	0	22
	86.4%	4.5%	4.5%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
回答者数	132	26	31	11	17	19	13	21	270
	48.9%	9.6%	11.5%	4.1%	6.3%	7.0%	4.8%	7.8%	

・移動能力が高まるにつれて、コミュニケーションの方法も多様化している。

重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる	総計
表情の変化	68 49.3%	20 14.5%	19 13.8%	10 7.2%	10 7.2%	10 7.2%	1 0.7%	0 0.0%	138
呼びかけに手を握る等意思表示する （意思伝達装置の使用含む）	7 25.9%	4 14.8%	3 11.1%	1 3.7%	7 25.9%	5 18.5%	0 0.0%	0 0.0%	27
呼びかけに返事をする	4 16.7%	2 8.3%	6 25.0%	1 4.2%	5 20.8%	5 20.8%	1 4.2%	0 0.0%	24
普通の会話を理解する	4 19.1%	0 0.0%	2 9.5%	2 9.5%	5 23.8%	6 28.6%	1 4.8%	1 4.8%	21
会話をする	5 29.4%	2 11.8%	3 17.6%	0 0.0%	3 17.6%	2 11.8%	2 11.8%	0 0.0%	17
あてはまるものはない	11 78.6%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	14
回答者数	99 41.1%	28 11.6%	34 14.1%	14 5.8%	30 12.4%	30 12.4%	5 2.1%	1 0.4%	241

・移動能力が高まるにつれて、コミュニケーションの方法も多様化している。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

	寝たきり	寝返りができる	座位が保持できる（支えあり）	座位が保持できる（支えなし）	這って移動できる	歩いて移動できる（介助あり）	歩いて移動できる（介助なし）	走ることができる	総計
表情の変化	63	13	11	2	4	3	1	0	97
	64.9%	13.4%	11.3%	2.1%	4.1%	3.1%	1.0%	0.0%	
呼びかけに手を握る等意思表示する （意思伝達装置の使用含む）	6	2	2	0	1	1	0	0	12
	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	
呼びかけに返事をする	2	0	5	0	2	3	0	0	12
	16.7%	0.0%	41.7%	0.0%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	
普通の会話を理解する	2	0	1	1	2	2	1	1	10
	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	
会話をする	4	1	0	0	0	1	1	0	7
	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	
あてはまるものはない	11	0	1	0	0	0	0	0	12
	91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
回答者数	88	16	20	3	9	10	3	1	150
	58.7%	10.7%	13.3%	2.0%	6.0%	6.7%	2.0%	0.7%	

・移動能力が高まるにつれて、コミュニケーションの方法も多様化している。

## 4. ご本人の状況（生活の様子（食事））

### （1）年齢層×生活の様子（食事）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	20	6	0	26
	76.9%	23.1%	0.0%	
4～6歳	11	2	0	13
	84.6%	15.4%	0.0%	
7～12歳	38	2	14	54
	70.4%	3.7%	25.9%	
13～15歳	23	2	4	29
	79.3%	6.9%	13.8%	
16～18歳	19	0	2	21
	90.5%	0.0%	9.5%	
19～34歳	55	5	1	61
	90.2%	8.2%	1.6%	
35～49歳	20	4	1	25
	80.0%	16.0%	4.0%	
50～64歳	4	3	2	9
	44.4%	33.3%	22.3%	
65歳～	5	1	4	10
	50.0%	10.0%	40.0%	
(未回答)	19	1	2	22
	86.4%	4.5%	9.1%	
総計	214	26	30	270
	79.3%	9.6%	11.1%	

- ・ 医療的ケアが必要な方のうち、食事が全介助の割合は 79.3%となっている。

重症心身障害の判定（あり） （n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	5	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	
4～6歳	11	1	0	12
	91.7%	8.3%	0.0%	
7～12歳	36	2	1	39
	92.3%	5.1%	2.6%	
13～15歳	25	1	0	26
	96.2%	3.8%	0.0%	
16～18歳	21	0	0	21
	100.0%	0.0%	0.0%	
19～34歳	69	11	0	80
	86.3%	13.7%	0.0%	
35～49歳	22	6	0	28
	78.6%	21.4%	0.0%	
50～64歳	4	3	2	9
	44.4%	33.3%	22.3%	
65歳～	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	18	1	2	21
	85.7%	4.8%	9.5%	
総計	211	25	5	241
	87.6%	10.4%	2.0%	

・重症心身障害の判定がある方のうち、食事が全介助の割合は87.6%となっている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	4	0	0	4
	100.0%	0.0%	0.0%	
4～6歳	7	0	0	7
	100.0%	0.0%	0.0%	
7～12歳	28	1	1	30
	93.4%	3.3%	3.3%	
13～15歳	20	0	0	20
	100.0%	0.0%	0.0%	
16～18歳	16	0	0	16
	100.0%	0.0%	0.0%	
19～34歳	44	1	0	45
	97.8%	2.2%	0.0%	
35～49歳	12	2	0	14
	85.7%	14.3%	0.0%	
50～64歳	1	1	0	2
	50.0%	50.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	11	0	1	12
	91.7%	0.0%	8.3%	
総計	143	5	2	150
	95.3%	3.3%	1.4%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方のうち、食事が全介助の割合は95.3%となっている。

## (2) 圏域×生活の様子(食事)

日常生活に必要な医療的ケア(あり) (n=回答者数)

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	34	5	4	43
	79.1%	11.6%	9.3%	
湖南	69	4	9	82
	84.1%	4.9%	11.0%	
甲賀	19	2	2	23
	82.6%	8.7%	8.7%	
東近江	18	3	1	22
	81.8%	13.6%	4.6%	
湖東	13	1	1	15
	86.7%	6.7%	6.6%	
湖北	21	4	8	33
	63.6%	12.1%	24.3%	
高島	4	2	2	8
	50.0%	25.0%	25.0%	
(未回答)	36	5	3	44
	81.8%	11.4%	6.8%	
総計	214	26	30	270
	79.3%	9.6%	11.1%	

- ・医療的ケアが必要な方のうち、湖南、甲賀、東近江および湖東においては、食事が全介助の割合が8割を超えている。



うち、重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	33	4	0	37
	89.2%	10.8%	0.0%	
湖南	81	7	2	90
	90.0%	7.8%	2.2%	
甲賀	17	2	0	19
	89.5%	10.5%	0.0%	
東近江	20	2	0	22
	90.9%	9.1%	0.0%	
湖東	14	6	0	20
	70.0%	30.0%	0.0%	
湖北	10	0	0	10
	100.0%	0.0%	0.0%	
高島	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	35	4	3	42
	83.3%	9.5%	7.2%	
総計	211	25	5	241
	87.6%	10.4%	2.0%	

- ・重症心身障害の判定がある方のうち、湖東を除く圏域において食事が全介助の割合が8割を超えている。

うち、日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	22	1	0	23
	95.7%	4.3%	0.0%	
湖南	55	1	1	57
	96.4%	1.8%	1.8%	
甲賀	13	0	0	13
	100.0%	0.0%	0.0%	
東近江	14	1	0	15
	93.3%	6.7%	0.0%	
湖東	10	1	0	11
	90.9%	9.1%	0.0%	
湖北	5	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	
高島	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	23	1	1	25
	92.0%	4.0%	4.0%	
総計	143	5	2	150
	95.4%	3.3%	1.3%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方のうち、全圏域において食事が全介助の割合が9割を超えている。

(3) 生活の様子（食事）×医療的ケアの内容（n=回答者数）

	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう	総計
全介助	155	3	0	95	39	54	138	1	20	7	8	214
	72.4%	1.4%	0.0%	44.4%	18.2%	25.2%	64.5%	0.5%	9.3%	3.3%	3.7%	
一部介助	5	1	0	3	1	5	2	0	5	2	0	26
	19.2%	3.8%	0.0%	11.5%	3.8%	19.2%	7.7%	0.0%	19.2%	7.7%	0.0%	
自立	0	0	0	5	13	9	1	0	5	2	0	30
	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	43.3%	30.0%	3.3%	0.0%	16.7%	6.7%	0.0%	
総計	160	4	0	103	53	68	141	1	30	11	8	270
	59.3%	1.5%	0.0%	38.1%	19.6%	25.2%	52.2%	0.4%	11.1%	4.1%	3.0%	

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、食事が全介助の方（214名）において医療的ケアの内容は多い順に、経管栄養（155名・72.4%）、口腔・鼻腔吸引（138名・64.5%）、人工呼吸器装着（95名・44.4%）となっている。

## 5. ご本人の状況（生活の様子（排泄））

### （1）年齢層×生活の様子（排泄）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	23	3	0	26
	88.5%	11.5%	0.0%	
4～6歳	11	2	0	13
	84.6%	15.4%	0.0%	
7～12歳	41	5	8	54
	75.9%	9.3%	14.8%	
13～15歳	25	1	3	29
	86.2%	3.4%	10.4%	
16～18歳	19	0	2	21
	90.5%	0.0%	9.5%	
19～34歳	56	5	0	61
	91.8%	8.2%	0.0%	
35～49歳	21	2	2	25
	84.0%	8.0%	8.0%	
50～64歳	6	2	1	9
	66.7%	22.2%	11.1%	
65歳～	5	2	3	10
	50.0%	20.0%	30.0%	
(未回答)	20	2	0	22
	90.9%	9.1%	0.0%	
総計	227	24	19	270
	84.1%	8.9%	7.0%	

- ・医療的ケアが必要な方のうち、排泄が全介助の割合は84.1%となっている。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	5	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	
4～6歳	11	1	0	12
	91.7%	8.3%	0.0%	
7～12歳	37	1	1	39
	94.8%	2.6%	2.6%	
13～15歳	26	0	0	26
	100.0%	0.0%	0.0%	
16～18歳	21	0	0	21
	100.0%	0.0%	0.0%	
19～34歳	77	3	0	80
	96.3%	3.7%	0.0%	
35～49歳	26	2	0	28
	92.9%	7.1%	0.0%	
50～64歳	5	4	0	9
	55.6%	44.4%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	19	2	0	21
	90.5%	9.5%	0.0%	
総計	227	13	1	241
	94.2%	5.4%	0.4%	

・重症心身障害の判定がある方のうち、排泄が全介助の割合は94.2%となっている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	4	0	0	4
	100.0%	0.0%	0.0%	
4～6歳	7	0	0	7
	100.0%	0.0%	0.0%	
7～12歳	28	1	1	30
	93.4%	3.3%	3.3%	
13～15歳	20	0	0	20
	100.0%	0.0%	0.0%	
16～18歳	16	0	0	16
	100.0%	0.0%	0.0%	
19～34歳	45	0	0	45
	100.0%	0.0%	0.0%	
35～49歳	14	0	0	14
	100.0%	0.0%	0.0%	
50～64歳	1	1	0	2
	50.0%	50.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	11	1	0	12
	91.7%	8.3%	0.0%	
総計	146	3	1	150
	97.3%	2.0%	0.7%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方のうち、排泄が全介助の割合は97.3%となっている。

## (2) 圏域×生活の様子(排泄)

日常生活に必要な医療的ケア(あり) (n=回答者数)

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	37	4	2	43
	86.0%	9.3%	4.7%	
湖南	70	6	6	82
	85.4%	7.3%	7.3%	
甲賀	19	1	3	23
	82.6%	4.3%	13.1%	
東近江	20	1	1	22
	91.0%	4.5%	4.5%	
湖東	14	0	1	15
	93.3%	0.0%	6.7%	
湖北	25	4	4	33
	75.8%	12.1%	12.1%	
高島	4	3	1	8
	50.0%	37.5%	12.5%	
(未回答)	38	5	1	44
	86.4%	11.4%	2.2%	
総計	227	24	19	270
	84.1%	8.9%	7.0%	

- ・医療的ケアが必要な方のうち大津、湖南、甲賀、東近江および湖東においては、排泄が全介助の割合が8割を超えている。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	36	1	0	37
	97.3%	2.7%	0.0%	
湖南	86	3	1	90
	95.6%	3.3%	1.1%	
甲賀	19	0	0	19
	100.0%	0.0%	0.0%	
東近江	21	1	0	22
	95.5%	4.5%	0.0%	
湖東	17	3	0	20
	85.0%	15.0%	0.0%	
湖北	10	0	0	10
	100.0%	0.0%	0.0%	
高島	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	37	5	0	42
	88.1%	11.9%	0.0%	
総計	227	13	1	241
	94.2%	5.4%	0.4%	

- ・重症心身障害の判定がある方のうち、湖東を除く圏域において排泄が全介助の割合が9割を超えている。(未回答を除く。)



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	23	0	0	23
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖南	55	1	1	57
	96.4%	1.8%	1.8%	
甲賀	13	0	0	13
	100.0%	0.0%	0.0%	
東近江	15	0	0	15
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖東	11	0	0	11
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖北	5	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	
高島	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	23	2	0	25
	92.0%	8.0%	0.0%	
総計	146	3	1	150
	97.3%	2.0%	0.7%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方においては、ほとんどの方が排泄が全介助となっている。

(3) 生活の様子（排泄）×医療的ケアの内容（n=回答者数）

	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう	総計
全介助	157	4	0	97	44	55	138	1	22	8	8	227
	69.2%	1.8%	0.0%	42.7%	19.4%	24.2%	60.8%	0.4%	9.7%	3.5%	3.5%	
一部介助	2	0	0	3	7	4	1	0	8	1	0	24
	8.3%	0.0%	0.0%	12.5%	29.2%	16.7%	4.2%	0.0%	33.3%	4.2%	0.0%	
自立	1	0	0	3	2	9	2	0	0	2	0	19
	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	10.5%	47.4%	10.5%	0.0%	0.0%	10.5%	0.0%	
総計	160	4	0	103	53	68	141	1	30	11	8	270
	59.3%	1.5%	0.0%	38.1%	19.6%	25.2%	52.2%	0.4%	11.1%	4.1%	3.0%	

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、排泄が全介助の方（227名）において医療的ケアの内容は多い順に、経管栄養（157名・69.2%）、口腔・鼻腔吸引（138名・60.8%）、人工呼吸器装着（97名・42.7%）となっている。

## 6. ご本人の状況（生活の様子（入浴））

### （1）年齢層×生活の様子（入浴）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	24	2	0	26
	92.3%	7.7%	0.0%	
4～6歳	12	1	0	13
	92.3%	7.7%	0.0%	
7～12歳	41	4	9	54
	75.9%	7.4%	16.7%	
13～15歳	24	2	3	29
	82.8%	6.9%	10.3%	
16～18歳	19	0	2	21
	90.5%	0.0%	9.5%	
19～34歳	57	4	0	61
	93.4%	6.6%	0.0%	
35～49歳	22	3	0	25
	88.0%	12.0%	0.0%	
50～64歳	7	1	1	9
	77.8%	11.1%	11.1%	
65歳～	5	2	3	10
	50.0%	20.0%	30.0%	
未回答	21	0	1	22
	95.5%	0.0%	4.5%	
総計	232	19	19	270
	85.9%	7.0%	7.1%	

- ・医療的ケアが必要な方のうち、入浴が全介助の割合は85.9%となっている。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	5	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	
4～6歳	12	0	0	12
	100.0%	0.0%	0.0%	
7～12歳	38	0	1	39
	97.4%	0.0%	2.6%	
13～15歳	26	0	0	26
	100.0%	0.0%	0.0%	
16～18歳	21	0	0	21
	100.0%	0.0%	0.0%	
19～34歳	79	1	0	80
	98.7%	1.3%	0.0%	
35～49歳	26	2	0	28
	92.9%	7.1%	0.0%	
50～64歳	7	2	0	9
	77.8%	22.2%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	
未回答	20	1	0	21
	95.2%	4.8%	0.0%	
総計	234	6	1	241
	97.1%	2.5%	0.4%	

・重症心身障害の判定がある方のうち、入浴が全介助の割合は97.1%となっている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	全介助	一部介助	自立	回答者数
0～3歳	4	0	0	4
	100.0%	0.0%	0.0%	
4～6歳	7	0	0	7
	100.0%	0.0%	0.0%	
7～12歳	29	0	1	30
	96.7%	0.0%	3.3%	
13～15歳	20	0	0	20
	100.0%	0.0%	0.0%	
16～18歳	16	0	0	16
	100.0%	0.0%	0.0%	
19～34歳	45	0	0	45
	100.0%	0.0%	0.0%	
35～49歳	14	0	0	14
	100.0%	0.0%	0.0%	
50～64歳	2	0	0	2
	100.0%	0.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	
未回答	12	0	0	12
	100.0%	0.0%	0.0%	
総計	149	0	1	150
	99.3%	0.0%	0.7%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方のうち、入浴が全介助の割合は99.3%となっている。

## (2) 圏域×生活の様子(入浴)

日常生活に必要な医療的ケア(あり) (n=回答者数)

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	37	3	3	43
	86.0%	7.0%	7.0%	
湖南	71	5	6	82
	86.6%	6.1%	7.3%	
甲賀	20	1	2	23
	87.0%	4.3%	8.7%	
東近江	20	2	0	22
	90.9%	9.1%	0.0%	
湖東	14	0	1	15
	93.3%	0.0%	6.7%	
湖北	24	6	3	33
	72.7%	18.2%	9.1%	
高島	5	1	2	8
	62.5%	12.5%	25.0%	
(未回答)	41	1	2	44
	93.2%	2.3%	4.5%	
総計	232	19	19	270
	86.0%	7.0%	7.0%	

- ・医療的ケアが必要な方のうち大津、湖南、甲賀、東近江および湖東においては、入浴が全介助の割合が8割を超えている。

うち、重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	36	1	0	37
	97.3%	2.7%	0.0%	
湖南	87	2	1	90
	96.7%	2.2%	1.1%	
甲賀	19	0	0	19
	100.0%	0.0%	0.0%	
東近江	22	0	0	22
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖東	18	2	0	20
	90.0%	10.0%	0.0%	
湖北	10	0	0	10
	100.0%	0.0%	0.0%	
高島	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	41	1	0	42
	97.6%	2.4%	0.0%	
総計	234	6	1	241
	97.1%	2.5%	0.4%	

- ・重症心身障害の判定がある方のうち、全圏域において入浴が全介助の割合が9割を超えている。

うち、日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	全介助	一部介助	自立	回答者数
大津	23	0	0	23
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖南	56	0	1	57
	98.2%	0.0%	1.8%	
甲賀	13	0	0	13
	100.0%	0.0%	0.0%	
東近江	15	0	0	15
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖東	11	0	0	11
	100.0%	0.0%	0.0%	
湖北	5	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	
高島	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	25	0	0	25
	100.0%	0.0%	0.0%	
総計	149	0	1	150
	99.3%	0.0%	0.7%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方においては、ほとんどの方が入浴が全介助となっている。



生活の様子（入浴）×医療的ケアの内容（n=回答者数）

	経管栄養	中心静脈栄養	自己腹膜	人工呼吸器装着	導尿	酸素補充療法	口腔・鼻腔吸引	人工肛門	浣腸	気管切開	胃ろう	総計
全介助	158	4	0	99	42	56	139	1	24	8	8	232
	68.1%	1.7%	0.0%	42.7%	18.1%	24.1%	59.9%	0.4%	10.3%	3.4%	3.4%	
一部介助	1	0	0	1	5	4	1	0	4	1	0	19
	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	26.3%	21.1%	5.3%	0.0%	21.1%	5.3%	0.0%	
自立	1	0	0	3	6	8	1	0	2	2	0	19
	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	31.6%	42.1%	5.3%	0.0%	10.5%	10.5%	0.0%	
総計	160	4	0	103	53	68	141	1	30	11	8	270
	59.3%	1.5%	0.0%	38.1%	19.6%	25.2%	52.2%	0.4%	11.1%	4.1%	3.0%	

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、入浴が全介助の方（232名）において医療的ケアの内容は多い順に、経管栄養（158名・68.1%）、口腔・鼻腔吸引（139名・59.9%）、人工呼吸器装着（99名・42.7%）となっている。

## 7. 介護や支援を行う方の状況

### (1) 圏域×本人の介護や支援を行う方（重複回答あり）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
大津	43	4	32	40	0	0	3	0	3	0	3	9	6
		9.3%	74.4%	93.0%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	7.0%	0.0%	7.0%	20.9%	14.0%
湖南	82	7	67	79	0	0	4	5	8	6	0	5	10
		8.5%	81.7%	96.3%	0.0%	0.0%	4.9%	6.1%	9.8%	7.3%	0.0%	6.1%	12.2%
甲賀	23	2	13	18	0	0	1	2	0	3	0	1	5
		8.7%	56.5%	78.3%	0.0%	0.0%	4.3%	8.7%	0.0%	13.0%	0.0%	4.3%	21.7%
東近江	22	2	15	18	0	0	1	4	2	1	2	2	5
		9.1%	68.2%	81.8%	0.0%	0.0%	4.5%	18.2%	9.1%	4.5%	9.1%	9.1%	22.7%
湖東	15	0	6	15	1	0	1	1	1	1	0	2	1
		0.0%	40.0%	100.0%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%	13.3%	6.7%
湖北	33	2	20	25	3	3	0	1	1	2	2	5	6
		6.1%	60.6%	75.8%	9.1%	9.1%	0.0%	3.0%	3.0%	6.1%	6.1%	15.2%	18.2%
高島	8	2	6	7	0	0	0	1	1	1	0	3	2
		25.0%	75.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	37.5%	25.0%
(未回答)	44	1	35	43	0	0	0	1	2	0	4	8	6
		2.3%	79.5%	97.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%	9.1%	18.2%	13.6%
総計	270	20	194	245	4	3	10	15	18	14	11	35	41
		7.4%	71.9%	90.7%	1.5%	1.1%	3.7%	5.6%	6.7%	5.2%	4.1%	13.0%	15.2%

・全ての圏域において、母であると回答した方の割合（90.7%）が最も多く、次いで父（71.9%）が多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
大津	37	1	28	32	0	0	3	0	3	0	3	8	6
		2.7%	75.7%	86.5%	0.0%	0.0%	8.1%	0.0%	8.1%	0.0%	8.1%	21.6%	16.2%
湖南	90	2	73	89	0	0	4	6	9	9	0	4	10
		2.2%	81.1%	98.9%	0.0%	0.0%	4.4%	6.7%	10.0%	10.0%	0.0%	4.4%	11.1%
甲賀	19	0	15	17	0	0	2	2	1	1	0	0	1
		0.0%	78.9%	89.5%	0.0%	0.0%	10.5%	10.5%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%
東近江	22	3	17	21	0	0	2	2	3	3	3	3	1
		13.6%	77.3%	95.5%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	4.5%
湖東	20	0	13	19	1	0	1	4	1	0	0	2	3
		0.0%	65.0%	95.0%	5.0%	0.0%	5.0%	20.0%	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	15.0%
湖北	10	0	7	10	0	0	0	3	0	3	0	2	2
		0.0%	70.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	30.0%	0.0%	20.0%	20.0%
高島	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0
		0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	42	0	32	40	0	0	0	3	4	1	3	7	8
		0.0%	76.2%	95.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	9.5%	2.4%	7.1%	16.7%	19.0%
総計	241	6	186	229	1	0	12	21	22	17	9	27	31
		2.5%	77.2%	95.0%	0.4%	0.0%	5.0%	8.7%	9.1%	7.1%	3.7%	11.2%	12.9%

・全ての圏域において、母であると回答した方の割合（95.0%）が最も多く、次いで父（77.2%）が多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
大津	23	0	17	21	0	0	2	0	3	0	3	4	4
		0.0%	73.9%	91.3%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	13.0%	0.0%	13.0%	17.4%	17.4%
湖南	57	1	48	57	0	0	3	2	7	3	0	3	5
		1.8%	84.2%	100.0%	0.0%	0.0%	5.3%	3.5%	12.3%	5.3%	0.0%	5.3%	8.8%
甲賀	13	0	11	13	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	84.6%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	15	2	11	15	0	0	1	2	2	1	2	2	1
		13.3%	73.3%	100.0%	0.0%	0.0%	6.7%	13.3%	13.3%	6.7%	13.3%	13.3%	6.7%
湖東	11	0	5	11	1	0	1	1	1	0	0	2	1
		0.0%	45.5%	100.0%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%
湖北	5	0	5	5	0	0	0	1	0	1	0	1	2
		0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%
高島	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0
		0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	25	0	22	25	0	0	0	1	2	0	2	3	5
		0.0%	88.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	8.0%	0.0%	8.0%	12.0%	20.0%
総計	150	3	120	148	1	0	7	8	16	6	7	16	18
		2.0%	80.0%	98.7%	0.7%	0.0%	4.7%	5.3%	10.7%	4.0%	4.7%	10.7%	12.0%

・全ての圏域において、母であると回答した方の割合（98.7%）が最も多く、次いで父（80.0%）が多かった。

## (2) 年齢層×主に本人の介護や支援を行う方

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
0～3歳	26	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	54	0	3	49	1	0	0	0	0	0	0	1	0
		0.0%	5.6%	90.7%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
13～15歳	29	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	21	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	61	0	2	58	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		0.0%	3.3%	95.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
35～49歳	25	0	3	20	0	0	0	0	0	2	0	0	0
		0.0%	12.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	9	0	1	4	2	1	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	11.1%	44.4%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
65歳～	10	0	1	5	1	2	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	10.0%	50.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
未回答	22	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	270	0	10	247	4	3	0	0	0	2	0	2	2
		0.0%	3.7%	91.5%	1.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.7%

- 主にご本人の介護等を行う方として、全ての年齢層において、ほぼ母が担っている。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
0～3歳	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	39	0	1	37	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	2.6%	94.9%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	26	0	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	3.8%	96.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	21	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	80	0	2	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	2.5%	97.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
35～49歳	28	0	3	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	10.7%	89.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	9	0	0	7	0	0	0	2	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未回答	21	0	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	4.8%	95.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	241	0	8	230	1	0	0	2	0	0	0	0	0
		0.0%	3.3%	95.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- 主にご本人の介護等を行う方として、全ての年齢層において、ほぼ母が担っている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
0～3歳	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	30	0	1	28	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	3.3%	93.3%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	20	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	16	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	45	0	1	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	2.2%	97.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
35～49歳	14	0	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	7.1%	92.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未回答	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	150	0	3	146	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	2.0%	97.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- 主にご本人の介護等を行う方として、全ての年齢層において、ほぼ母が担っている。

### (3) 圏域×主に本人の介護や支援を行う方

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
大津	43	0	2	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	4.7%	95.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	82	0	5	76	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	6.1%	92.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
甲賀	23	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	95.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
東近江	22	0	2	19	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	9.1%	86.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	15	0	0	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	33	0	1	25	3	3	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	3.0%	75.8%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
高島	8	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
(未回答)	44	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	97.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
総計	270	0	10	247	4	3	0	0	0	2	0	2	2
		0.0%	3.8%	91.5%	1.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.7%

・主にご本人の介護等を行う方として、全ての圏域において、ほぼ母が担っている。



重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
大津	37	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	90	0	4	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	4.4%	95.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
甲賀	19	0	1	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	5.3%	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	22	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	20	0	1	17	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		0.0%	5.0%	85.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	10	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	42	0	1	40	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		0.0%	2.4%	95.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	241	0	8	230	1	0	0	2	0	0	0	0	0
		0.0%	3.3%	95.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

・主にご本人の介護等を行う方として、全ての圏域において、ほぼ母が担っている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	本人	父	母	夫	妻	兄弟（18歳未満）	兄弟（18歳以上）	姉妹（18歳未満）	姉妹（18歳以上）	祖父	祖母	その他
大津	23	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	57	0	2	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	3.5%	96.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
甲賀	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	11	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	5	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	25	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	150	0	3	146	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	2.0%	97.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

・主にご本人の介護等を行う方として、全ての圏域において、ほぼ母が担っている。

#### (4) 本人年齢層×主に介護や支援を行う方の就労状況

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=総計）

年齢層	就労している	就労希望なし	預け先があれば就労したい	今後就労を予定している	総計
0～3歳	5	5	9	7	26
	19.2%	19.2%	34.6%	27.0%	
4～6歳	5	4	3	1	13
	38.5%	30.8%	23.1%	7.6%	
7～12歳	37	5	7	5	54
	68.5%	9.3%	13.0%	9.2%	
13～15歳	20	5	3	1	29
	69.0%	17.2%	10.3%	3.5%	
16～18歳	14	1	6	0	21
	66.7%	4.8%	28.5%	0.0%	
19～34歳	24	26	7	4	61
	39.3%	42.6%	11.5%	6.6%	
35～49歳	7	16	2	0	25
	28.0%	64.0%	8.0%	0.0%	
50～64歳	1	7	1	0	9
	11.1%	77.8%	11.1%	0.0%	
65歳～	3	5	2	0	10
	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%	
未回答	10	2	10	0	22
	45.5%	9.0%	45.5%	0.0%	
総計	126	76	50	18	270
	46.7%	28.1%	18.5%	6.7%	

- ・主に介護や支援を行う方の就労状況として、医療的ケアが必要な方（270名）のうち、  
0～3歳においては、「預け先があれば就労したい」が最も多かった。  
4～18歳においては、「就労している」が最も多かった。  
19歳～においては、「就労希望なし」が最も多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

年齢層	就労している	就労希望なし	預け先があれば就労したい	今後就労を予定している	総計
0～3歳	2	0	3	0	5
	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	
4～6歳	4	3	3	2	12
	33.3%	25.0%	25.0%	16.7%	
7～12歳	28	4	5	2	39
	71.8%	10.3%	12.8%	5.1%	
13～15歳	19	4	2	1	26
	73.1%	15.4%	7.7%	3.8%	
16～18歳	15	1	5	0	21
	71.4%	4.8%	23.8%	0.0%	
19～34歳	33	34	7	6	80
	41.2%	42.5%	8.8%	7.5%	
35～49歳	5	22	1	0	28
	17.9%	78.5%	3.6%	0.0%	
50～64歳	4	4	1	0	9
	44.4%	44.4%	11.2%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未回答	13	3	3	2	21
	61.9%	14.3%	14.3%	9.5%	
総計	123	75	30	13	241
	51.0%	31.1%	12.5%	5.4%	

- ・主に介護や支援を行う方の就労状況として、重症心身障害の判定がある方（241名）のうち、0～3歳においては、「預け先があれば就労したい」が最も多かった。4～18歳においては、「就労している」が最も多かった。19歳～においては、「就労希望なし」が最も多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

年齢層	就労している	就労希望なし	預け先があれば就労したい	今後就労を予定している	総計
0～3歳	1	0	3	0	4
	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	
4～6歳	2	3	2	0	7
	28.6%	42.8%	28.6%	0.0%	
7～12歳	20	3	5	2	30
	66.7%	10.0%	16.7%	6.6%	
13～15歳	13	4	2	1	20
	65.0%	20.0%	10.0%	5.0%	
16～18歳	10	1	5	0	16
	62.5%	6.3%	31.2%	0.0%	
19～34歳	16	21	4	4	45
	35.6%	46.6%	8.9%	8.9%	
35～49歳	4	9	1	0	14
	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%	
50～64歳	0	1	1	0	2
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未回答	7	2	3	0	12
	58.3%	16.7%	25.0%	0.0%	
総計	73	44	26	7	150
	48.7%	29.3%	17.3%	4.7%	

- ・主に介護や支援を行う方の就労状況として、医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、0～3歳においては、「預け先があれば就労したい」が最も多かった。4～6歳および19歳～においては、「就労希望なし」が最も多かった。7～18歳においては、「就労している」が最も多かった。

(5) 圏域×主に介護や支援を行う方の就労状況

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n＝総計）

圏域	就労している	就労希望なし	預け先があれば就労したい	今後就労を予定している	総計
大津	14	13	11	5	43
	32.6%	30.2%	25.6%	11.6%	
湖南	43	21	14	4	82
	52.4%	25.6%	17.1%	4.9%	
甲賀	9	10	1	3	23
	39.1%	43.5%	4.3%	13.1%	
東近江	16	6	0	0	22
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	
湖東	4	6	5	0	15
	26.7%	40.0%	33.3%	0.0%	
湖北	14	10	7	2	33
	42.4%	30.3%	21.2%	6.1%	
高島	4	2	1	1	8
	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	
(未回答)	22	8	11	3	44
	50.0%	18.2%	25.0%	6.8%	
総計	126	76	50	18	270
	46.7%	28.1%	18.5%	6.7%	

- ・ 医療的ケアが必要な方（270名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった割合の高い圏域順に東近江（72.7%・16名）、湖南（52.4%・43名）、高島（50.0%・4名）であった。
- ・ 預け先があれば就労したいと回答のあった割合の高い圏域順に湖東（33.3%・5名）、大津（25.6%・11名）、湖北（21.2%・7名）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

圏域	就労している	就労希望なし	預け先があれば就労したい	今後就労を予定している	総計
大津	11	16	7	3	37
	29.7%	43.2%	18.9%	8.2%	
湖南	51	26	11	2	90
	56.7%	28.9%	12.2%	2.2%	
甲賀	7	8	1	3	19
	36.8%	42.1%	5.3%	15.8%	
東近江	18	4	0	0	22
	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	
湖東	8	9	3	0	20
	40.0%	45.0%	15.0%	0.0%	
湖北	1	6	1	2	10
	10.0%	60.0%	10.0%	20.0%	
高島	1	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	26	6	7	3	42
	61.9%	14.3%	16.7%	7.1%	
総計	123	75	30	13	241
	51.0%	31.1%	12.5%	5.4%	

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった割合の高い圏域順に高島（100%・1名）、東近江（81.8%・18名）、湖南（56.7%・51名）であった。
- ・預け先があれば就労したいと回答のあった割合の高い圏域順に大津（18.9%・7名）、湖東（15.0%・3名）、湖南（12.2%・11名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝総計）

圏域	就労している	就労希望なし	預け先があれば就労したい	今後就労を予定している	総計
大津	6	8	6	3	23
	26.1%	34.8%	26.1%	13.0%	
湖南	31	16	9	1	57
	54.4%	28.1%	15.8%	1.7%	
甲賀	3	6	1	3	13
	23.1%	46.2%	7.7%	23.0%	
東近江	12	3	0	0	15
	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
湖東	4	4	3	0	11
	36.4%	36.4%	27.2%	0.0%	
湖北	1	3	1	0	5
	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	
高島	1	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	15	4	6	0	25
	60.0%	16.0%	24.0%	0.0%	
総計	73	44	26	7	150
	48.7%	29.3%	17.3%	4.7%	

- ・ 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、  
就労していると回答のあった割合の高い圏域順に高島（100%・1名）、東近江（80.0%・12名）、湖南（54.4%・31名）であった。  
預け先があれば就労したいと回答のあった割合の高い圏域順に湖東（27.2%・3名）、大津（26.1%・6名）、湖北（20.0%・1名）であった。



(6) 主に介護や支援を行う方の就労状況×利用サービス等（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

就労状況	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	放課後等デイサービスの利用（18歳未満の方）	保育所等訪問支援の利用（18歳未満の方）	レスパイト入院の利用	訪問看護の利用	訪問診療の利用	相談支援事業所の利用	生活介護の利用	短期入所の利用	居宅介護の利用	重度訪問介護の利用	日中一時支援の利用
就労（通学）している	126	0 0.0%	6 4.8%	1 0.8%	11 8.7%	2 1.6%	12 9.5%	2 1.6%	1 0.8%	57 45.2%	63 50.0%	11 8.7%	38 30.2%	70 55.6%	40 31.7%	103 81.7%	34 27.0%	55 43.7%	50 39.7%	4 3.2%	33 26.2%
就労希望なし	76	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 7.9%	0 0.0%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	9 11.8%	9 11.8%	2 2.6%	24 31.6%	47 61.8%	32 42.1%	60 78.9%	38 50.0%	25 32.9%	37 48.7%	12 15.8%	24 31.6%
預け先があれば就労したい	50	1 2.0%	1 2.0%	0 0.0%	8 16.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	1 2.0%	16 32.0%	13 26.0%	3 6.0%	23 46.0%	41 82.0%	26 52.0%	39 78.0%	10 20.0%	21 42.0%	19 38.0%	3 6.0%	14 28.0%
今後就労を予定している	18	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	2 11.1%	0 0.0%	3 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 16.7%	4 22.2%	1 5.6%	2 11.1%	14 77.8%	5 27.8%	10 55.6%	3 16.7%	2 11.1%	4 22.2%	3 16.7%	3 16.7%
総計	270	4 1.5%	8 3.0%	1 0.4%	27 10.0%	2 0.7%	17 6.3%	3 1.1%	2 0.7%	85 31.5%	89 33.0%	17 6.3%	87 32.2%	172 63.7%	103 38.1%	212 78.5%	85 31.5%	103 38.1%	110 40.7%	22 8.1%	74 27.4%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（126名）の利用サービス等の内訳は、多い順に相談支援事業所（103名・81.7%）、訪問看護（70名・55.6%）、放課後等デイサービス（63名・50.0%）であった。
- ・預け先があれば就労したいと回答のあった方（50名）の利用サービス等の内訳は、多い順に訪問看護（41名・82.0%）、相談支援事業所（39名・78.0%）、訪問診療（26名・52.0%）であった。

## 重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

就労状況	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	放課後等デイサービスの利用（18歳未満の方）	保育所等訪問支援の利用（18歳未満の方）	レスパイト入院の利用	訪問看護の利用	訪問診療の利用	相談支援事業所の利用	生活介護の利用	短期入所の利用	居宅介護の利用	重度訪問介護の利用	日中一時支援の利用
就労（通学）している	123	0 0.0%	4 3.3%	1 0.8%	12 9.8%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	63 51.2%	66 53.7%	10 8.1%	35 28.5%	47 38.2%	31 25.2%	120 97.6%	47 38.2%	67 54.5%	61 49.6%	3 2.4%	49 39.8%
就労希望なし	75	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 5.3%	0 0.0%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	8 10.7%	9 12.0%	1 1.3%	18 24.0%	27 36.0%	21 28.0%	71 94.7%	50 66.7%	42 56.0%	35 46.7%	11 14.7%	34 45.3%
預け先があれば就労したい	30	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 20.0%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	12 40.0%	11 36.7%	3 10.0%	15 50.0%	20 66.7%	14 46.7%	30 100.0%	7 23.3%	18 60.0%	15 50.0%	1 3.3%	11 36.7%
今後就労を予定している	13	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 46.2%	6 46.2%	2 15.4%	2 15.4%	6 46.2%	5 38.5%	13 100.0%	5 38.5%	5 38.5%	6 46.2%	3 23.1%	5 38.5%
総計	241	2 0.8%	4 1.7%	1 0.4%	23 9.5%	1 0.4%	5 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	89 36.9%	92 38.2%	16 6.6%	70 29.0%	100 41.5%	71 29.5%	234 97.1%	109 45.2%	132 54.8%	117 48.5%	18 7.5%	99 41.1%

・重症心身障害の判定がある方（241名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（123名）の利用サービス等の内訳は、多い順に相談支援事業所（120名・97.6%）、短期入所（67名・54.5%）、放課後等デイサービス（66名・53.7%）であった。

## 日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

就労状況	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	放課後等デイサービスの利用（18歳未満の方）	保育所等訪問支援の利用（18歳未満の方）	レスパイト入院の利用	訪問看護の利用	訪問診療の利用	相談支援事業所の利用	生活介護の利用	短期入所の利用	居宅介護の利用	重度訪問介護の利用	日中一時支援の利用
就労（通学）している	73	0 0.0%	3 4.1%	0 0.0%	8 11.0%	1 1.4%	2 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	41 56.2%	42 57.5%	7 9.6%	28 38.4%	44 60.3%	29 39.7%	71 97.3%	22 30.1%	42 57.5%	38 52.1%	1 1.4%	20 27.4%
就労希望なし	44	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.1%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	7 15.9%	8 18.2%	1 2.3%	18 40.9%	26 59.1%	19 43.2%	41 93.2%	25 56.8%	24 54.5%	25 56.8%	8 18.2%	18 40.9%
預け先があれば就労したい	26	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 19.2%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	12 46.2%	11 42.3%	3 11.5%	14 53.8%	20 76.9%	14 53.8%	26 100.0%	4 15.4%	14 53.8%	11 42.3%	1 3.8%	8 30.8%
今後就労を予定している	7	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	5 71.4%	4 57.1%	7 100.0%	3 42.9%	2 28.6%	4 57.1%	3 42.9%	3 42.9%
総計	150	1 0.7%	3 2.0%	0 0.0%	17 11.3%	1 0.7%	4 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	63 42.0%	64 42.7%	12 8.0%	62 41.3%	95 63.3%	66 44.0%	145 96.7%	54 36.0%	82 54.7%	78 52.0%	13 8.7%	49 32.7%

・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（73名）の利用サービス等の内訳は、多い順に相談支援事業所（71名・97.3%）、訪問看護（44名・60.3%）、短期入所および放課後等デイサービス（42名・57.5%）であった。

## 7. 通園先の状況（0～6歳）

### （1）圏域×通園先（0～6歳）（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない
大津	7	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	3 42.9%
湖南	9	0 0.0%	3 33.3%	1 11.1%	4 44.4%	0 0.0%	2 22.2%
甲賀	2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
東近江	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
湖東	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
湖北	7	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	4 57.1%
高島	3	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%
（未回答）	11	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	6 54.5%	1 9.1%	6 54.5%
総計	39	2 5.1%	6 15.4%	1 2.6%	17 43.6%	1 2.6%	17 43.6%

- ・ 0～6歳の医療的ケアが必要な方（39名）の通園先として、児童発達支援事業所（17名・43.6%）が最も多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない
大津	3	0	0	0	1	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%
湖南	5	0	2	0	4	0	0
		0.0%	40.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%
甲賀	2	0	0	0	2	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	0	1	0	1	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	1	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	5	0	0	1	4	0	1
		0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	20.0%
総計	17	1	3	1	12	0	3
		5.9%	17.6%	5.9%	70.6%	0.0%	17.6%

・0～6歳の重症心身障害の判定がある方（17名）の通園先として、児童発達支援事業所（12名・70.6%）が最も多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない
大津	2	0	0	0	1	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
湖南	5	0	2	0	4	0	0
		0.0%	40.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%
甲賀	2	0	0	0	2	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
東近江	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	2	0	0	0	2	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
総計	11	0	2	0	9	0	1
		0.0%	18.2%	0.0%	81.8%	0.0%	9.1%

- ・ 0～6歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（11名）の通園先として、児童発達支援事業所（9名・81.8%）が最も多かった。

## (2) 圏域×主たる通園先 (0～6歳)

### 日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所 (療育教室・児童発達支援)	居宅訪問型児童発達支援	通園 (通所) していない	(未回答)
大津	7	1	0	0	3	0	1	2
		14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	14.3%	28.5%
湖南	9	0	3	1	2	0	0	3
		0.0%	33.3%	11.1%	22.3%	0.0%	0.0%	33.3%
甲賀	2	0	0	0	2	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	7	0	2	0	1	0	3	1
		0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	42.8%	14.3%
高島	3	1	0	0	0	0	1	1
		33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.4%
(未回答)	11	0	0	0	2	1	1	7
		0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%	9.1%	63.6%
総計	39	2	5	1	10	1	6	14
		5.1%	12.8%	2.6%	25.6%	2.6%	15.4%	35.9%

- ・ 0～6歳の医療的ケアが必要な方 (39名) の主たる通園先として、児童発達支援事業所 (10名・25.6%) が最も多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない	（未回答）
大津	3	0	0	0	1	0	1	1
		0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.4%
湖南	5	0	2	0	2	0	0	1
		0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%
甲賀	2	0	0	0	2	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	1	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
（未回答）	5	0	0	1	2	1	0	1
		0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%
総計	17	1	2	1	8	1	1	3
		5.9%	11.8%	5.9%	47.0%	5.9%	5.9%	17.6%

- ・ 0～6歳の重症心身障害の判定がある方（17名）の主たる通園先として、児童発達支援事業所（8名・47.0%）が最も多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない	（未回答）
大津	2	0	0	0	1	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
湖南	5	0	2	0	2	0	0	1
		0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%
甲賀	2	0	0	0	2	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
（未回答）	2	0	0	0	1	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
総計	11	0	2	0	6	1	1	1
		0.0%	18.2%	0.0%	54.5%	9.1%	9.1%	9.1%

- ・ 0～6歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（11名）の主たる通園先として、児童発達支援事業所（6名・54.5%）が最も多かった。



### (3) 主に介護や支援を行う方の就労状況×通園先（0～6歳）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

就労状況	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない	（未回答）
就労（通学）している	10	0	5	1	2	0	0	2
		0.0%	50.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
就労希望なし	9	0	0	0	3	0	2	4
		0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	22.2%	44.5%
預け先があれば就労したい	12	1	0	0	4	1	3	3
		8.3%	0.0%	0.0%	33.4%	8.3%	25.0%	25.0%
今後就労を予定している	8	1	0	0	1	0	1	5
		12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	62.5%
総計	39	2	5	1	10	1	6	14
		5.1%	12.8%	2.6%	25.6%	2.6%	15.4%	35.9%

・ 0～6歳の医療的ケアが必要な方（39名）のうち、

主に介護や支援を行う方の就労状況として、

就労していると回答のあった方（10名）の利用サービス等は、保育所・こども園（5名・50.0%）が最も多かった。

預け先があれば就労したいと回答のあった方（12名）の利用サービス等は、児童発達支援事業所（4名・33.4%）が最も多かった。

**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

就労状況	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない	（未回答）
就労（通学）している	6	0	2	1	2	0	0	1
		0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
就労希望なし	3	0	0	0	2	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
預け先があれば就労したい	6	0	0	0	4	1	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	66.6%	16.7%	16.7%	0.0%
今後就労を予定している	2	1	0	0	0	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
総計	17	1	2	1	8	1	1	3
		5.9%	11.8%	5.9%	47.0%	5.9%	5.9%	17.6%

- ・ 0～6歳の重症心身障害の判定がある方（17名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（6名）の利用サービス等は、保育所・こども園および児童発達支援事業所（2名・33.3%）が最も多かった。

**日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

就労状況	回答者数	幼稚園・こども園1号認定	保育所・こども園2号認定	地域型保育・こども園3号認定	児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型児童発達支援	通園（通所）していない	（未回答）
就労（通学）している	3	0	2	0	1	0	0	0
		0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
就労希望なし	3	0	0	0	2	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
預け先があれば就労したい	5	0	0	0	3	1	1	
		0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
今後就労を予定している	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	11	0	2	0	6	1	1	1
		0.0%	18.2%	0.0%	54.5%	9.1%	9.1%	9.1%

- ・ 0～6歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（11名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（3名）の利用サービス等は、保育所・こども園（2名・66.7%）が最も多かった。

## 8. 通学先の状況（7～18歳）

### （1）圏域×通学先（7～18歳）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)
大津	22	2	2	0	16	0	0	2
		9.1%	9.1%	0.0%	72.7%	0.0%	0.0%	9.1%
湖南	35	7	0	0	25	0	1	2
		20.0%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	2.9%	5.7%
甲賀	5	0	1	1	3	0	0	0
		0.0%	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	12	0	0	0	11	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	0.0%	8.3%	0.0%
湖東	7	0	0	1	5	1	0	0
		0.0%	0.0%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%
湖北	9	3	0	0	5	0	0	1
		33.3%	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	0.0%	11.1%
高島	4	1	0	0	2	0	1	0
		25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
(未回答)	10	1	0	0	8	0	0	1
		10.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	10.0%
総計	104	14	3	2	75	1	3	6
		13.5%	2.9%	1.9%	72.1%	1.0%	2.9%	5.7%

- ・ 7～18歳の医療的ケアが必要な方（104名）の通学先として、特別支援学校（75名・72.1%）が最も多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)
大津	14	0	0	0	12	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%
湖南	36	2	0	0	32	0	0	2
		5.6%	0.0%	0.0%	88.8%	0.0%	0.0%	5.6%
甲賀	3	0	0	0	3	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	12	0	0	0	11	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	0.0%	8.3%	0.0%
湖東	7	0	0	0	6	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
湖北	1	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	0	0	0	11	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	0.0%	0.0%	8.3%
総計	86	2	0	0	77	1	1	5
		2.3%	0.0%	0.0%	89.5%	1.2%	1.2%	5.8%

- ・ 7～18歳の重症心身障害の判定がある方（86名）の通学先として、特別支援学校（77名・89.5%）が最も多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)
大津	11	0	0	0	9	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	81.8%	0.0%	0.0%	18.2%
湖南	26	2	0	0	23	0	0	1
		7.7%	0.0%	0.0%	88.5%	0.0%	0.0%	3.8%
甲賀	2	0	0	0	2	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	10	0	0	0	9	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%
湖東	6	0	0	0	5	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
湖北	1	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	0	1	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	9	0	0	0	8	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	88.9%	0.0%	0.0%	11.1%
総計	66	2	0	0	58	1	1	4
		3.0%	0.0%	0.0%	87.9%	1.5%	1.5%	6.1%

- ・ 7～18歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（66名）の通学先として、特別支援学校（58名・87.9%）が最も多かった。

(2) 主に介護や支援を行う方の就労状況×通学先（7～18歳）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

就労状況	回答者数	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)
就労（通学）している	71	10	2	1	51	0	2	5
		14.1%	2.8%	1.4%	71.8%	0.0%	2.8%	7.1%
就労希望なし	11	1	1	0	7	0	1	1
		9.1%	9.1%	0.0%	63.6%	0.0%	9.1%	9.1%
預け先があれば就労したい	16	0	0	1	14	1	0	0
		0.0%	0.0%	6.3%	87.5%	6.2%	0.0%	0.0%
今後就労を予定している	6	3	0	0	3	0	0	0
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	104	14	3	2	75	1	3	6
		13.5%	2.9%	1.9%	72.1%	1.0%	2.9%	5.7%

- ・ 7～18歳の医療的ケアが必要な方（104名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（71名）の通学先は、特別支援学校（51名・71.8%）が最も多かった。預け先があれば就労したいと回答のあった方（16名）の通学先は、特別支援学校（14名・87.5%）が最も多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

就労状況	回答者数	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)
就労（通学）している	62	1	0	0	56	0	1	4
		1.6%	0.0%	0.0%	90.3%	0.0%	1.6%	6.5%
就労希望なし	9	1	0	0	7	0	0	1
		11.1%	0.0%	0.0%	77.8%	0.0%	0.0%	11.1%
預け先があれば就労したい	12	0	0	0	11	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%
今後就労を予定している	3	0	0	0	3	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	86	2	0	0	77	1	1	5
		2.3%	0.0%	0.0%	89.5%	1.2%	1.2%	5.8%

- ・ 7～18歳の重症心身障害の判定がある方（86名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（62名）の通学先は、特別支援学校（56名・90.3%）が最も多かった。預け先があれば就労したいと回答のあった方（12名）の通学先は、特別支援学校（11名・91.7%）が最も多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

就労状況	回答者数	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)
就労（通学）している	43	1	0	0	38	0	1	3
		2.3%	0.0%	0.0%	88.4%	0.0%	2.3%	7.0%
就労希望なし	8	1	0	0	6	0	0	1
		12.5%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	12.5%
預け先があれば就労したい	12	0	0	0	11	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%
今後就労を予定している	3	0	0	0	3	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	66	2	0	0	58	1	1	4
		3.0%	0.0%	0.0%	87.9%	1.5%	1.5%	6.1%

- ・ 7～18歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（66名）のうち、主に介護や支援を行う方の就労状況として、就労していると回答のあった方（43名）の通学先は、特別支援学校（38名・88.4%）が最も多かった。預け先があれば就労したいと回答のあった方（12名）の通学先は、特別支援学校（11名・91.7%）が最も多かった。



### (3) 利用サービス×通学先（7～18歳）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

利用サービス	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)	総計
回答者数	14	3	2	75	1	3	6	104
レスパイト入院	2	0	0	33	0	1	3	39
	14.3%	0.0%	0.0%	44.0%	0.0%	33.3%	50.0%	37.5%
訪問看護	7	0	1	41	1	0	4	54
	50.0%	0.0%	50.0%	54.7%	100.0%	0.0%	66.7%	51.9%
訪問診療	2	0	0	29	1	1	4	37
	14.3%	0.0%	0.0%	38.7%	100.0%	33.3%	66.7%	35.6%
相談支援事業所	5	1	0	72	1	1	5	85
	35.7%	33.3%	0.0%	96.0%	100.0%	33.3%	83.3%	81.7%
放課後等デイサービス	7	1	0	65	0	1	4	78
	50.0%	33.3%	0.0%	86.7%	0.0%	33.3%	66.7%	75.0%
保育所等訪問支援	4	0	0	4	0	0	0	8
	28.6%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
短期入所	0	0	0	40	0	0	4	44
	0.0%	0.0%	0.0%	53.3%	0.0%	0.0%	66.7%	42.3%
居宅介護	2	0	0	33	0	0	2	37
	14.3%	0.0%	0.0%	44.0%	0.0%	0.0%	33.3%	35.6%
重度訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日中一時支援	0	0	0	17	1	0	3	21
	0.0%	0.0%	0.0%	22.7%	100.0%	0.0%	50.0%	20.2%
日常生活用具	9	2	1	71	1	1	6	91
	64.3%	66.7%	50.0%	94.7%	100.0%	33.3%	100.0%	87.5%

・7～18歳の医療的ケアが必要な方（104名）のうち、特別支援学校に通学している方（75名）の利用サービスとして、多い順に  
相談支援事業所（72名・96.0%）、  
日常生活用具（71名・94.7%）、  
放課後等デイサービス（65名・86.7%）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

利用サービス	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	（未回答）	総計
回答者数	2	0	0	77	1	1	5	86
レスパイト入院	1	0	0	28	0	1	3	33
	50.0%	0.0%	0.0%	36.4%	0.0%	100.0%	60.0%	38.4%
訪問看護	1	0	0	34	1	0	3	39
	50.0%	0.0%	0.0%	44.2%	100.0%	0.0%	60.0%	45.3%
訪問診療	1	0	0	24	1	1	4	31
	50.0%	0.0%	0.0%	31.2%	100.0%	100.0%	80.0%	36.0%
相談支援事業所	1	0	0	75	1	1	5	83
	50.0%	0.0%	0.0%	97.4%	100.0%	100.0%	100.0%	96.5%
放課後等デイサービス	2	0	0	71	0	1	3	77
	100.0%	0.0%	0.0%	92.2%	0.0%	100.0%	60.0%	89.5%
保育所等訪問支援	1	0	0	5	0	0	0	6
	50.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%
短期入所	0	0	0	39	0	0	3	42
	0.0%	0.0%	0.0%	50.6%	0.0%	0.0%	60.0%	48.8%
居宅介護	1	0	0	37	0	0	2	40
	50.0%	0.0%	0.0%	48.1%	0.0%	0.0%	40.0%	46.5%
重度訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日中一時支援	0	0	0	23	1	0	1	25
	0.0%	0.0%	0.0%	29.9%	100.0%	0.0%	20.0%	29.1%
日常生活用具	2	0	0	71	1	1	5	80
	100.0%	0.0%	0.0%	92.2%	100.0%	100.0%	100.0%	93.0%

・7～18歳の重症心身障害の判定がある方（86名）のうち、特別支援学校に通学している方（77名）の利用サービスとして、多い順に相談支援事業所（75名・97.4%）、放課後等デイサービスおよび日常生活用具（71名・92.2%）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

利用サービス	地域の小学校	地域の中学校	地域の高等学校	特別支援学校	通学していない	その他	(未回答)	総計
回答者数	2	0	0	58	1	1	4	66
レスパイト入院	1	0	0	26	0	1	3	31
	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	75.0%	47.0%
訪問看護	1	0	0	32	1	0	3	37
	50.0%	0.0%	0.0%	55.2%	100.0%	0.0%	75.0%	56.1%
訪問診療	1	0	0	23	1	1	4	30
	50.0%	0.0%	0.0%	39.7%	100.0%	100.0%	100.0%	45.5%
相談支援事業所	1	0	0	57	1	1	4	64
	50.0%	0.0%	0.0%	98.3%	100.0%	100.0%	100.0%	97.0%
放課後等デイサービス	2	0	0	52	0	1	2	57
	100.0%	0.0%	0.0%	89.7%	0.0%	100.0%	50.0%	86.4%
保育所等訪問支援	1	0	0	4	0	0	0	5
	50.0%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.6%
短期入所	0	0	0	32	0	0	3	35
	0.0%	0.0%	0.0%	55.2%	0.0%	0.0%	75.0%	53.0%
居宅介護	1	0	0	28	0	0	2	31
	50.0%	0.0%	0.0%	48.3%	0.0%	0.0%	50.0%	47.0%
重度訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日中一時支援	0	0	0	13	1	0	1	15
	0.0%	0.0%	0.0%	22.4%	100.0%	0.0%	25.0%	22.7%
日常生活用具	2	0	0	55	1	1	4	63
	100.0%	0.0%	0.0%	94.8%	100.0%	100.0%	100.0%	95.5%

・7～18歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（66名）のうち、特別支援学校に通学している方（58名）の利用サービスとして、多い順に相談支援事業所（57名・98.3%）、日常生活用具（55名・94.8%）放課後等デイサービス（52名・89.7%）であった。

(4) 圏域×通学の方法 (7~18歳)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	家族による送迎	学校による送迎	移動支援サービスの利用による送迎	その他
大津	22	15	7	1	3
		68.2%	31.8%	4.5%	13.6%
湖南	35	26	7	1	4
		74.3%	20.0%	2.9%	11.4%
甲賀	5	4	1	2	0
		80.0%	20.0%	40.0%	0.0%
東近江	12	11	3	1	1
		91.7%	25.0%	8.3%	8.3%
湖東	7	5	1	0	0
		71.4%	14.3%	0.0%	0.0%
湖北	9	8	0	0	0
		88.9%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	4	2	0	2	1
		50.0%	0.0%	50.0%	25.0%
(未回答)	10	6	4	1	1
		60.0%	40.0%	10.0%	10.0%
総計	104	77	23	8	10
		74.0%	22.1%	7.7%	9.6%

- ・ 7~18歳の医療的ケアが必要な方(104名)の通学方法として、全ての圏域において、家族による送迎が最も多かった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	家族による送迎	学校による送迎	移動支援サービスの利用による送迎	その他
大津	14	8	5	0	2
		57.1%	35.7%	0.0%	14.3%
湖南	36	29	12	1	2
		80.6%	33.3%	2.8%	5.6%
甲賀	3	3	1	2	0
		100.0%	33.3%	66.7%	0.0%
東近江	12	11	4	1	1
		91.7%	33.3%	8.3%	8.3%
湖東	7	4	2	0	1
		57.1%	28.6%	0.0%	14.3%
湖北	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	1	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	12	9	6	2	0
		75.0%	50.0%	16.7%	0.0%
総計	86	66	30	7	6
		76.7%	34.9%	8.1%	7.0%

- ・ 7～18歳の重症心身障害の判定がある方（86名）の通学方法として、全ての圏域において、家族による送迎が最も多かった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	家族による送迎	学校による送迎	移動支援サービスの利用による送迎	その他
大津	11	7	4	0	1
		63.6%	36.4%	0.0%	9.1%
湖南	26	22	6	1	2
		84.6%	23.1%	3.8%	7.7%
甲賀	2	2	0	2	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
東近江	10	9	2	1	1
		90.0%	20.0%	10.0%	10.0%
湖東	6	4	1	0	0
		66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
湖北	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	1	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	9	6	4	1	0
		66.7%	44.4%	11.1%	0.0%
総計	66	52	17	6	4
		78.8%	25.8%	9.1%	6.1%

- ・ 7～18歳の医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（66名）の通学方法として、全ての圏域において、家族による送迎が最も多かった。

## 9. 利用サービスの状況

### (1) 年齢層×利用サービス（重複回答あり）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	児童発達支援事業所 (療育教室・児童発達支援)	居宅訪問型 児童発達支援	レスパイト 入院	訪問看護	訪問診療	相談支援事業所	放課後等 デイサービス	保育所等訪 問支援	生活介護	短期入所	居宅介護	重度訪問介 護	日中一時支 援	日常生活用 具
0～3歳	26	9	0	5	23	8	10	0	2	0	1	1	0	1	14
		34.6%	0.0%	19.2%	88.5%	30.8%	38.5%	0.0%	7.7%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	3.8%	53.8%
4～6歳	13	8	1	5	11	4	10	2	2	0	7	2	0	2	12
		61.5%	7.7%	38.5%	84.6%	30.8%	76.9%	15.4%	15.4%	0.0%	53.8%	15.4%	0.0%	15.4%	92.3%
7～12歳	54	3	0	22	29	18	41	37	7	4	17	17	0	7	45
		5.6%	0.0%	40.7%	53.7%	33.3%	75.9%	68.5%	13.0%	7.4%	31.5%	31.5%	0.0%	13.0%	83.3%
13～15歳	29	2	0	6	10	8	25	25	1	2	14	11	0	6	26
		6.9%	0.0%	20.7%	34.5%	27.6%	86.2%	86.2%	3.4%	6.9%	48.3%	37.9%	0.0%	20.7%	89.7%
16～18歳	21	0	0	11	15	11	19	16	0	3	13	9	0	8	20
		0.0%	0.0%	52.4%	71.4%	52.4%	90.5%	76.2%	0.0%	14.3%	61.9%	42.9%	0.0%	38.1%	95.2%
19～34歳	61	1	0	22	39	23	55	0	0	46	31	37	11	30	52
		1.6%	0.0%	36.1%	63.9%	37.7%	90.2%	0.0%	0.0%	75.4%	50.8%	60.7%	18.0%	49.2%	85.2%
35～49歳	25	0	0	7	17	9	23	0	0	17	9	16	9	12	20
		0.0%	0.0%	28.0%	68.0%	36.0%	92.0%	0.0%	0.0%	68.0%	36.0%	64.0%	36.0%	48.0%	80.0%
50～64歳	9	0	0	2	6	6	6	0	0	5	1	6	0	2	5
		0.0%	0.0%	22.2%	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	55.6%	11.1%	66.7%	0.0%	22.2%	55.6%
65歳～	10	0	0	1	6	4	6	0	0	5	1	2	0	1	5
		0.0%	0.0%	10.0%	60.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	50.0%	10.0%	20.0%	0.0%	10.0%	50.0%
(未回答)	22	4	1	6	16	12	17	9	5	3	9	9	2	5	15
		18.2%	4.5%	27.3%	72.7%	54.5%	77.3%	40.9%	22.7%	13.6%	40.9%	40.9%	9.1%	22.7%	68.2%
総計	270	27	2	87	172	103	212	89	17	85	103	110	22	74	214
		10.0%	0.7%	32.2%	63.7%	38.1%	78.5%	33.0%	6.3%	31.5%	38.1%	40.7%	8.1%	27.4%	79.3%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、利用サービスとして、多い順に日常生活用具（214名・79.3%）、相談支援事業所（212名・78.5%）、訪問看護（172名・63.7%）であった。

## 重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	児童発達支援事業所 （療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型 児童発達支援	レスパイト 入院	訪問看護	訪問診療	相談支援事業所	放課後等 デイサービス	保育所等訪 問支援	生活介護	短期入所	居宅介護	重度訪問介 護	日中一時支 援	日常生活用 具
0～3歳	5	3	0	2	4	3	5	0	1	0	1	1	0	0	4
		60.0%	0.0%	40.0%	80.0%	60.0%	100.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%
4～6歳	12	9	0	4	7	3	12	2	3	0	7	3	0	2	12
		75.0%	0.0%	33.3%	58.3%	25.0%	100.0%	16.7%	25.0%	0.0%	58.3%	25.0%	0.0%	16.7%	100.0%
7～12歳	39	2	0	16	19	13	37	34	4	2	15	15	0	8	35
		5.1%	0.0%	41.0%	48.7%	33.3%	94.9%	87.2%	10.3%	5.1%	38.5%	38.5%	0.0%	20.5%	89.7%
13～15歳	26	2	0	6	7	7	25	24	2	1	14	13	0	7	25
		7.7%	0.0%	23.1%	26.9%	26.9%	96.2%	92.3%	7.7%	3.8%	53.8%	50.0%	0.0%	26.9%	96.2%
16～18歳	21	1	0	11	13	11	21	19	0	3	13	12	0	10	20
		4.8%	0.0%	52.4%	61.9%	52.4%	100.0%	90.5%	0.0%	14.3%	61.9%	57.1%	0.0%	47.6%	95.2%
19～34歳	80	1	0	21	30	19	76	0	0	67	49	49	12	49	68
		1.3%	0.0%	26.3%	37.5%	23.8%	95.0%	0.0%	0.0%	83.8%	61.3%	61.3%	15.0%	61.3%	85.0%
35～49歳	28	0	0	4	8	5	28	0	0	22	17	12	4	14	25
		0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	17.9%	100.0%	0.0%	0.0%	78.6%	60.7%	42.9%	14.3%	50.0%	89.3%
50～64歳	9	0	0	0	2	1	9	0	0	8	5	4	2	4	4
		0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%	100.0%	0.0%	0.0%	88.9%	55.6%	44.4%	22.2%	44.4%	44.4%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	5	1	6	10	9	21	13	6	6	11	8	0	5	18
		23.8%	4.8%	28.6%	47.6%	42.9%	100.0%	61.9%	28.6%	28.6%	52.4%	38.1%	0.0%	23.8%	85.7%
総計	241	23	1	70	100	71	234	92	16	109	132	117	18	99	211
		9.5%	0.4%	29.0%	41.5%	29.5%	97.1%	38.2%	6.6%	45.2%	54.8%	48.5%	7.5%	41.1%	87.6%

・重症心身障害の判定がある方（241名）のうち、利用サービスとして、多い順に相談支援事業所（234名・97.1%）、日常生活用具（211名・87.6%）、短期入所（132名・54.8%）であった。



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

年齢層	回答者数	児童発達支援事業所 （療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型 児童発達支援	レスパイト 入院	訪問看護	訪問診療	相談支援事業所	放課後等 デイサービス	保育所等訪 問支援	生活介護	短期入所	居宅介護	重度訪問介 護	日中一時支 援	日常生活用 具
0～3歳	4	2	0	2	4	3	4	0	1	0	1	1	0	0	4
		50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	75.0%	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4～6歳	7	7	0	4	6	2	7	0	1	0	5	2	0	0	7
		100.0%	0.0%	57.1%	85.7%	28.6%	100.0%	0.0%	14.3%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
7～12歳	30	2	0	16	18	13	28	25	4	2	13	13	0	3	28
		6.7%	0.0%	53.3%	60.0%	43.3%	93.3%	83.3%	13.3%	6.7%	43.3%	43.3%	0.0%	10.0%	93.3%
13～15歳	20	2	0	5	7	6	20	18	1	1	12	10	0	5	19
		10.0%	0.0%	25.0%	35.0%	30.0%	100.0%	90.0%	5.0%	5.0%	60.0%	50.0%	0.0%	25.0%	95.0%
16～18歳	16	0	0	10	12	11	16	14	0	2	10	8	0	7	16
		0.0%	0.0%	62.5%	75.0%	68.8%	100.0%	87.5%	0.0%	12.5%	62.5%	50.0%	0.0%	43.8%	100.0%
19～34歳	45	1	0	18	29	17	42	0	0	35	25	28	9	23	41
		2.2%	0.0%	40.0%	64.4%	37.8%	93.3%	0.0%	0.0%	77.8%	55.6%	62.2%	20.0%	51.1%	91.1%
35～49歳	14	0	0	4	8	5	14	0	0	11	8	9	4	8	13
		0.0%	0.0%	28.6%	57.1%	35.7%	100.0%	0.0%	0.0%	78.6%	57.1%	64.3%	28.6%	57.1%	92.9%
50～64歳	2	0	0	0	1	1	2	0	0	2	1	2	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	3	1	3	10	8	12	7	5	1	7	5	0	3	10
		25.0%	8.3%	25.0%	83.3%	66.7%	100.0%	58.3%	41.7%	8.3%	58.3%	41.7%	0.0%	25.0%	83.3%
総計	150	17	1	62	95	66	145	64	12	54	82	78	13	49	139
		11.3%	0.7%	41.3%	63.3%	44.0%	96.7%	42.7%	8.0%	36.0%	54.7%	52.0%	8.7%	32.7%	92.7%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、利用サービスとして、多い順に相談支援事業所（145名・96.7%）、日常生活用具（139名・92.7%）、訪問看護（95名・63.3%）であった。

(2) 圏域×利用サービス（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	児童発達支援事業所 （療育教室・児童発達支援）	居宅訪問型 児童発達支援	レスパイト 入院	訪問看護	訪問診療	相談支援事業所	放課後等 デイサービス	保育所等訪 問支援	生活介護	短期入所	居宅介護	重度訪問介 護	日中一時支 援	日常生活用 具
大津	43	4	0	16	27	18	31	15	1	10	16	17	6	7	36
		9.3%	0.0%	37.2%	62.8%	41.9%	72.1%	34.9%	2.3%	23.3%	37.2%	39.5%	14.0%	16.3%	83.7%
湖南	82	7	0	27	56	29	67	31	7	29	39	44	3	25	70
		8.5%	0.0%	32.9%	68.3%	35.4%	81.7%	37.8%	8.5%	35.4%	47.6%	53.7%	3.7%	30.5%	85.4%
甲賀	23	2	0	8	10	5	20	3	0	12	6	9	3	5	16
		8.7%	0.0%	34.8%	43.5%	21.7%	87.0%	13.0%	0.0%	52.2%	26.1%	39.1%	13.0%	21.7%	69.6%
東近江	22	1	0	11	13	10	22	10	0	11	8	12	5	1	20
		4.5%	0.0%	50.0%	59.1%	45.5%	100.0%	45.5%	0.0%	50.0%	36.4%	54.5%	22.7%	4.5%	90.9%
湖東	15	1	0	3	11	6	13	5	0	7	5	6	3	10	15
		6.7%	0.0%	20.0%	73.3%	40.0%	86.7%	33.3%	0.0%	46.7%	33.3%	40.0%	20.0%	66.7%	100.0%
湖北	33	3	0	9	24	15	20	5	2	7	8	9	1	13	24
		9.1%	0.0%	27.3%	72.7%	45.5%	60.6%	15.2%	6.1%	21.2%	24.2%	27.3%	3.0%	39.4%	72.7%
高島	8	0	0	1	6	2	5	2	0	3	2	2	0	1	5
		0.0%	0.0%	12.5%	75.0%	25.0%	62.5%	25.0%	0.0%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	62.5%
(未回答)	44	9	2	12	25	18	34	18	7	6	19	11	1	12	28
		20.5%	4.5%	27.3%	56.8%	40.9%	77.3%	40.9%	15.9%	13.6%	43.2%	25.0%	2.3%	27.3%	63.6%
総計	270	27	2	87	172	103	212	89	17	85	103	110	22	74	214
		10.0%	0.7%	32.2%	63.7%	38.1%	78.5%	33.0%	6.3%	31.5%	38.1%	40.7%	8.1%	27.4%	79.3%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、利用サービスの多い順に利用割合の高い圏域順として、日常生活用具は、湖東（100%・15名）、東近江（90.9%・20名）、湖南圏域（85.4%・70名）  
相談支援事業所は、東近江（100%・22名）、甲賀（87.0%・20名）、湖東圏域（86.7%・13名）  
訪問看護は、高島（75.0%・6名）、湖東（73.3%・11名）、湖北圏域（72.7%・24名）であった。

## 重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	児童発達支援事業所 (療育教室・児童発達支援)	居宅訪問型 児童発達支援	レスパイト 入院	訪問看護	訪問診療	相談支援事業所	放課後等 デイサービス	保育所等訪 問支援	生活介護	短期入所	居宅介護	重度訪問介 護	日中一時支 援	日常生活用 具
大津	37	2	0	11	17	15	33	11	1	16	19	16	5	16	32
		5.4%	0.0%	29.7%	45.9%	40.5%	89.2%	29.7%	2.7%	43.2%	51.4%	43.2%	13.5%	43.2%	86.5%
湖南	90	6	0	25	38	25	87	36	6	43	52	54	4	37	82
		6.7%	0.0%	27.8%	42.2%	27.8%	96.7%	40.0%	6.7%	47.8%	57.8%	60.0%	4.4%	41.1%	91.1%
甲賀	19	2	0	7	9	6	19	3	0	11	9	13	3	6	17
		10.5%	0.0%	36.8%	47.4%	31.6%	100.0%	15.8%	0.0%	57.9%	47.4%	68.4%	15.8%	31.6%	89.5%
東近江	22	2	0	10	9	6	22	10	1	9	12	9	1	4	18
		9.1%	0.0%	45.5%	40.9%	27.3%	100.0%	45.5%	4.5%	40.9%	54.5%	40.9%	4.5%	18.2%	81.8%
湖東	20	1	0	1	7	3	20	6	0	12	13	7	4	15	18
		5.0%	0.0%	5.0%	35.0%	15.0%	100.0%	30.0%	0.0%	60.0%	65.0%	35.0%	20.0%	75.0%	90.0%
湖北	10	0	0	3	3	2	10	0	1	6	4	3	0	7	8
		0.0%	0.0%	30.0%	30.0%	20.0%	100.0%	0.0%	10.0%	60.0%	40.0%	30.0%	0.0%	70.0%	80.0%
高島	1	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%
(未回答)	42	10	1	13	16	13	42	25	7	11	23	14	1	13	35
		23.8%	2.4%	31.0%	38.1%	31.0%	100.0%	59.5%	16.7%	26.2%	54.8%	33.3%	2.4%	31.0%	83.3%
総計	241	23	1	70	100	71	234	92	16	109	132	117	18	99	211
		9.5%	0.4%	29.0%	41.5%	29.5%	97.1%	38.2%	6.6%	45.2%	54.8%	48.5%	7.5%	41.1%	87.6%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）のうち、利用サービスの多い順に利用割合の高い圏域順として、  
相談支援事業所は、甲賀、東近江、湖東、湖北および高島圏域（100%）  
日常生活用具は、高島（100%・1名）、湖南（91.1%・82名）、湖東（90.0%・18名）  
短期入所は、湖東（65.0%・13名）、湖南（57.8%・52名）、東近江（54.5%・12名）であった。（未回答を除く。）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	児童発達支援事業所 (療育教室・児童発達支援)	居宅訪問型 児童発達支援	レスパイト 入院	訪問看護	訪問診療	相談支援事業所	放課後等 デイサービス	保育所等 訪問支援	生活介護	短期入所	居宅介護	重度訪問 介護	日中一時 支援	日常生活 用具
大津	23	2	0	11	16	14	20	7	1	8	12	12	4	6	21
		8.7%	0.0%	47.8%	69.6%	60.9%	87.0%	30.4%	4.3%	34.8%	52.2%	52.2%	17.4%	26.1%	91.3%
湖南	57	6	0	22	37	24	55	26	5	22	34	36	2	16	54
		10.5%	0.0%	38.6%	64.9%	42.1%	96.5%	45.6%	8.8%	38.6%	59.6%	63.2%	3.5%	28.1%	94.7%
甲賀	13	2	0	7	9	5	13	2	0	6	6	8	3	3	13
		15.4%	0.0%	53.8%	69.2%	38.5%	100.0%	15.4%	0.0%	46.2%	46.2%	61.5%	23.1%	23.1%	100.0%
東近江	15	1	0	9	8	6	15	8	0	6	7	7	1	1	14
		6.7%	0.0%	60.0%	53.3%	40.0%	100.0%	53.3%	0.0%	40.0%	46.7%	46.7%	6.7%	6.7%	93.3%
湖東	11	1	0	1	7	3	11	5	0	5	5	5	3	8	11
		9.1%	0.0%	9.1%	63.6%	27.3%	100.0%	45.5%	0.0%	45.5%	45.5%	45.5%	27.3%	72.7%	100.0%
湖北	5	0	0	3	2	1	5	0	0	3	2	2	0	5	4
		0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	20.0%	100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	40.0%	0.0%	100.0%	80.0%
高島	1	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
(未回答)	25	5	1	9	15	12	25	15	6	3	16	7	0	9	21
		20.0%	4.0%	36.0%	60.0%	48.0%	100.0%	60.0%	24.0%	12.0%	64.0%	28.0%	0.0%	36.0%	84.0%
総計	150	17	1	62	95	66	145	64	12	54	82	78	13	49	139
		11.3%	0.7%	41.3%	63.3%	44.0%	96.7%	42.7%	8.0%	36.0%	54.7%	52.0%	8.7%	32.7%	92.7%

・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、利用サービスの多い順に利用割合の高い圏域順として、

相談支援事業所は、甲賀、東近江、湖東、湖北および高島圏域（100%）

日常生活用具は、甲賀、湖東および高島（100%）、湖南（94.7%・54名）、東近江（93.3%・14名）

訪問看護は、高島（100%・1名）、大津（69.6%・16名）、甲賀（69.2%・9名）であった。

## 10. レスパイト入院の利用の状況

(1) 医療的ケアの内容（重複回答あり）×レスパイト入院の利用の有無（n=回答者数）

医療的ケアの内容	レスパイト入院の利用 (あり)	レスパイト入院の利用 (なし)	総計
回答者数	87	183	270
経管栄養	74 85.1%	86 47.0%	160 59.3%
中心静脈栄養	1 1.1%	3 1.6%	4 1.5%
自己腹膜	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
人工呼吸器装着	55 63.2%	48 26.2%	103 38.1%
導尿	20 23.0%	33 18.0%	53 19.6%
酸素補充療法	20 23.0%	48 26.2%	68 25.2%
口腔・鼻腔吸引	65 74.7%	76 41.5%	141 52.2%
人工肛門	0 0.0%	1 0.5%	1 0.4%
浣腸	7 8.0%	22 12.0%	29 10.7%
気管切開	5 5.7%	6 3.3%	11 4.1%
胃ろう	3 3.4%	5 2.7%	8 3.0%

- ・医療的ケアが必要な方でレスパイト入院を利用している方（87名）のうち、医療的ケアの内容の多い順に、経管栄養（74名・85.1%）、口腔・鼻腔吸引（65名・74.7%）、人工呼吸器装着（55名・63.2%）であった。

(2) 年齢層×レスパイト入院の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	5	1	1	2	1
		20.0%	20.0%	40.0%	20.0%
4～6歳	5	1	2	2	0
		20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
7～12歳	22	3	7	11	1
		13.6%	31.8%	50.0%	4.6%
13～15歳	6	2	2	1	1
		33.3%	33.3%	16.7%	16.7%
16～18歳	11	2	5	4	0
		18.2%	45.5%	36.3%	0.0%
19～34歳	22	2	11	6	3
		9.1%	50.0%	27.3%	13.6%
35～49歳	7	4	1	2	0
		57.1%	14.3%	28.6%	0.0%
50～64歳	2	1	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
65歳～	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
(未回答)	6	2	1	2	1
		33.3%	16.7%	33.3%	16.7%
総計	87	18	30	30	9
		20.7%	34.5%	34.5%	10.3%

- 医療的ケアが必要な方でレスパイト入院を利用している方 (87名) のうち、希望通り利用できている方は18名・20.7%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は60名・69.0%であった。
- 利用先として滋賀県立小児保健医療センターと回答された方は69名・79.3%であった。

### (3) 圏域×レスパイト入院の利用状況 (利用あり)

#### 日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	16	3	5	8	0
		18.8%	31.2%	50.0%	0.0%
湖南	27	4	11	10	2
		14.8%	40.8%	37.0%	7.4%
甲賀	8	1	4	3	0
		12.5%	50.0%	37.5%	0.0%
東近江	11	3	3	3	2
		27.3%	27.3%	27.3%	18.1%
湖東	3	2	0	1	0
		66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
湖北	9	2	3	2	2
		22.2%	33.4%	22.2%	22.2%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	2	4	3	3
		16.7%	33.3%	25.0%	25.0%
総計	87	18	30	30	9
		20.7%	34.5%	34.5%	10.3%

・医療的ケアが必要な方でレスパイト入院を利用している方 (87名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、高島 (100%・1名)、湖東 (66.7%・2名)、東近江 (27.3%・3名) であった。

希望どおりの回数・日時に利用できていない方の割合が高い圏域順として、甲賀 (87.5%・7名)、大津 (81.2%・13名)、湖南 (77.8%・21名) であった。

(4) 年齢層×レスパイト入院の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	21	2	2	16	1
		9.5%	9.5%	76.2%	4.8%
4～6歳	8	2	4	1	1
		25.0%	50.0%	12.5%	12.5%
7～12歳	32	5	6	17	4
		15.6%	18.8%	53.1%	12.5%
13～15歳	23	3	7	6	7
		13.1%	30.4%	26.1%	30.4%
16～18歳	10	1	4	5	0
		10.0%	40.0%	50.0%	0.0%
19～34歳	39	4	7	16	12
		10.3%	17.9%	41.0%	30.8%
35～49歳	18	0	2	9	7
		0.0%	11.1%	50.0%	38.9%
50～64歳	7	0	0	5	2
		0.0%	0.0%	71.4%	28.6%
65歳～	9	0	0	6	3
		0.0%	0.0%	66.7%	33.3%
(未回答)	16	3	4	5	4
		18.8%	25.0%	31.2%	25.0%
総計	183	20	36	86	41
		10.9%	19.7%	47.0%	22.4%

- ・医療的ケアが必要な方でレスパイト入院を利用していない方 (183名) のうち、希望しているが利用できていない方は20名・10.9%であった。



(5) 圏域×レスパイト入院の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	27	3	8	12	4
		11.1%	29.6%	44.4%	14.9%
湖南	55	7	10	27	11
		12.7%	18.2%	49.1%	20.0%
甲賀	15	3	1	5	6
		20.0%	6.7%	33.3%	40.0%
東近江	11	0	2	6	3
		0.0%	18.2%	54.5%	27.3%
湖東	12	2	4	5	1
		16.7%	33.3%	41.7%	8.3%
湖北	24	1	2	16	5
		4.2%	8.3%	66.7%	20.8%
高島	7	1	1	2	3
		14.3%	14.3%	28.6%	42.8%
(未回答)	32	3	8	13	8
		9.4%	25.0%	40.6%	25.0%
総計	183	20	36	86	41
		10.9%	19.7%	47.0%	22.4%

- ・ 医療的ケアが必要な方でレスパイト入院を利用していない方 (183名) のうち、希望しているが利用できていない方の割合が高い圏域順として、甲賀 (20.0%・3名)、湖東 (16.7%・2名)、高島 (14.3%・1名) であった。

## 11. 訪問看護の利用の状況

### (1) 年齢層×訪問看護の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	23	22	1	0	0
		95.7%	4.3%	0.0%	0.0%
4～6歳	11	8	1	0	2
		72.7%	9.1%	0.0%	18.2%
7～12歳	29	28	0	1	0
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%
13～15歳	10	10	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	15	11	1	1	2
		73.3%	6.7%	6.7%	13.3%
19～34歳	39	31	2	2	4
		79.5%	5.1%	5.1%	10.3%
35～49歳	17	14	0	1	2
		82.4%	0.0%	5.9%	11.7%
50～64歳	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	16	12	1	1	2
		75.0%	6.3%	6.3%	12.4%
総計	172	148	6	6	12
		86.0%	3.5%	3.5%	7.0%

- ・医療的ケアが必要な方で訪問看護を利用している方 (172名) のうち、希望通り利用できている方は148名・86.0%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は12名・7.0%であった。

(2) 圏域×訪問看護の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数でない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	27	24	2	1	0
		88.9%	7.4%	3.7%	0.0%
湖南	56	49	0	1	6
		87.5%	0.0%	1.8%	10.7%
甲賀	10	7	1	2	0
		70.0%	10.0%	20.0%	0.0%
東近江	13	12	0	0	1
		92.3%	0.0%	0.0%	7.7%
湖東	11	10	0	0	1
		90.9%	0.0%	0.0%	9.1%
湖北	24	23	0	1	0
		95.8%	0.0%	4.2%	0.0%
高島	6	5	0	0	1
		83.3%	0.0%	0.0%	16.7%
(未回答)	25	18	3	1	3
		72.0%	12.0%	4.0%	12.0%
総計	172	148	6	6	12
		86.0%	3.5%	3.5%	7.0%

- ・ 医療的ケアが必要な方で訪問看護を利用している方 (172名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、湖北 (95.8%・23名)、東近江 (92.3%・12名)、湖東 (90.9%・10名) であった。

### (3) 年齢層×訪問看護の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	3	0	0	3	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
4～6歳	2	0	0	2	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
7～12歳	25	0	5	18	2
		0.0%	20.0%	72.0%	8.0%
13～15歳	19	0	3	12	4
		0.0%	15.8%	63.2%	21.0%
16～18歳	6	0	3	2	1
		0.0%	50.0%	33.3%	16.7%
19～34歳	22	1	3	13	5
		4.5%	13.6%	59.1%	22.8%
35～49歳	8	0	2	4	2
		0.0%	25.0%	50.0%	25.0%
50～64歳	3	0	0	1	2
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
65歳～	4	0	0	1	3
		0.0%	0.0%	25.0%	75.0%
(未回答)	6	0	1	4	1
		0.0%	16.7%	66.6%	16.7%
総計	98	1	17	60	20
		1.0%	17.3%	61.2%	20.5%

- ・ 医療的ケアが必要な方で訪問看護を利用していない方 (98名) のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。  
利用を考えていないという方が60名・61.2%であった。

#### (4) 圏域×訪問看護の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	16	0	4	11	1
		0.0%	25.0%	68.8%	6.2%
湖南	26	0	3	18	5
		0.0%	11.5%	69.2%	19.3%
甲賀	13	1	1	5	6
		7.7%	7.7%	38.5%	46.1%
東近江	9	0	6	2	1
		0.0%	66.7%	22.2%	11.1%
湖東	4	0	1	2	1
		0.0%	25.0%	50.0%	25.0%
湖北	9	0	0	8	1
		0.0%	0.0%	88.9%	11.1%
高島	2	0	0	1	1
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
(未回答)	19	0	2	13	4
		0.0%	10.5%	68.4%	21.1%
総計	98	1	17	60	20
		1.0%	17.3%	61.2%	20.5%

- ・ 医療的ケアが必要な方で訪問看護を利用していない方 (98名) のうち、利用を考えていないという方の割合が高い圏域順として、湖北 (88.9%・8名)、湖南 (69.2%・18名)、大津 (68.8%・11名) であった。

#### ➤ 訪問看護

疾病または負傷により居宅において継続して療養を受ける状態にある者に対し、その者の居宅において看護師等が行う療養上の世話または必要な診療の補助をいう。

## 12. 訪問診療の利用の状況

### (1) 年齢層×訪問診療の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日に利用できない	(未回答)
0～3歳	8	6	0	1	1
		75.0%	0.0%	12.5%	12.5%
4～6歳	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	18	18	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	8	8	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	11	9	0	2	0
		81.8%	0.0%	18.2%	0.0%
19～34歳	23	22	0	1	0
		95.7%	0.0%	4.3%	0.0%
35～49歳	9	8	0	0	1
		88.9%	0.0%	0.0%	11.1%
50～64歳	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	10	2	0	0
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
総計	103	95	2	4	2
		92.3%	1.9%	3.9%	1.9%

- ・医療的ケアが必要な方で訪問診療を利用している方（103名）のうち、希望通り利用できている方は95名・92.3%  
希望どおりの回数・日に利用できていない方は6名・5.8%であった。

(2) 圏域×訪問診療の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	18	16	0	2	0
		88.9%	0.0%	11.1%	0.0%
湖南	29	28	1	0	0
		96.6%	3.4%	0.0%	0.0%
甲賀	5	5	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	10	9	0	0	1
		90.0%	0.0%	0.0%	10.0%
湖東	6	5	0	1	0
		83.3%	0.0%	16.7%	0.0%
湖北	15	14	0	1	0
		93.3%	0.0%	6.7%	0.0%
高島	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	18	16	1	0	1
		88.8%	5.6%	0.0%	5.6%
総計	103	95	2	4	2
		92.3%	1.9%	3.9%	1.9%

- ・医療的ケアが必要な方で訪問診療を利用している方 (103名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀および高島 (100%)、湖南 (96.6%・28名)、湖北 (93.3%・14名) であった。

### (3) 年齢層×訪問診療の利用状況（利用なし）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	18	0	1	17	0
		0.0%	5.6%	94.4%	0.0%
4～6歳	9	2	0	6	1
		22.2%	0.0%	66.7%	11.1%
7～12歳	36	1	5	27	3
		2.8%	13.9%	75.0%	8.3%
13～15歳	21	0	3	15	3
		0.0%	14.3%	71.4%	14.3%
16～18歳	10	1	1	8	0
		10.0%	10.0%	80.0%	0.0%
19～34歳	38	1	8	19	10
		2.6%	21.1%	50.0%	26.3%
35～49歳	16	1	2	10	3
		6.3%	12.5%	62.5%	18.7%
50～64歳	3	0	0	1	2
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
65歳～	6	0	0	2	4
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
(未回答)	10	0	2	5	3
		0.0%	20.0%	50.0%	30.0%
総計	167	6	22	110	29
		3.6%	13.2%	65.9%	17.3%

- ・医療的ケアが必要な方で訪問診療を利用していない方（167名）のうち、希望しているが利用できていない方は6名であった。



#### (4) 圏域×訪問診療の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	25	1	4	18	2
		4.0%	16.0%	72.0%	8.0%
湖南	53	2	4	37	10
		3.8%	7.5%	69.8%	18.9%
甲賀	18	1	2	8	7
		5.6%	11.1%	44.4%	38.9%
東近江	12	0	5	7	0
		0.0%	41.7%	58.3%	0.0%
湖東	9	0	2	5	2
		0.0%	22.2%	55.6%	22.2%
湖北	18	0	3	14	1
		0.0%	16.7%	77.8%	5.5%
高島	6	1	0	3	2
		16.7%	0.0%	50.0%	33.3%
(未回答)	26	1	2	18	5
		3.8%	7.7%	69.2%	19.3%
総計	167	6	22	110	29
		3.6%	13.2%	65.9%	17.3%

- ・医療的ケアが必要な方で訪問診療を利用していない方 (167名) のうち、利用を考えていないという方の割合が高い圏域順として、湖北 (77.8%・14名)、大津 (72.0%・18名)、湖南 (69.8%・37名) であった。

#### ➤ 訪問診療

在宅療養を行う患者であって、疾病・傷病のため通院が困難なものに対して定期的に訪問して診療を行うこと。

### 13. 相談支援事業所の利用の状況

#### (1) 年齢層×相談支援事業所の利用状況

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n＝総計）

年齢層	相談支援事業所の利用 （あり）	相談支援事業所の利用 （なし）	総計
0～3歳	10	16	26
	38.5%	61.5%	
4～6歳	10	3	13
	76.9%	23.1%	
7～12歳	41	13	54
	75.9%	24.1%	
13～15歳	25	4	29
	86.2%	13.8%	
16～18歳	19	2	21
	90.5%	9.5%	
19～34歳	55	6	61
	90.2%	9.8%	
35～49歳	23	2	25
	92.0%	8.0%	
50～64歳	6	3	9
	66.7%	33.3%	
65歳～	6	4	10
	60.0%	40.0%	
(未回答)	17	5	22
	77.3%	22.7%	
総計	212	58	270
	78.5%	21.5%	

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で相談支援事業所を利用している方は212名（78.5%）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

年齢層	相談支援事業所の利用 (あり)	相談支援事業所の利用 (なし)	総計
0～3歳	5	0	5
	100.0%	0.0%	
4～6歳	12	0	12
	100.0%	0.0%	
7～12歳	37	2	39
	94.9%	5.1%	
13～15歳	25	1	26
	96.2%	3.8%	
16～18歳	21	0	21
	100.0%	0.0%	
19～34歳	76	4	80
	95.0%	5.0%	
35～49歳	28	0	28
	100.0%	0.0%	
50～64歳	9	0	9
	100.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0
	0.0%	0.0%	
(未回答)	21	0	21
	100.0%	0.0%	
総計	234	7	241
	97.1%	2.9%	

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で相談支援事業所を利用している方は234名（97.1%）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

年齢層	相談支援事業所の利用 (あり)	相談支援事業所の利用 (なし)	総計
0～3歳	4	0	4
	100.0%	0.0%	
4～6歳	7	0	7
	100.0%	0.0%	
7～12歳	28	2	30
	93.3%	6.7%	
13～15歳	20	0	20
	100.0%	0.0%	
16～18歳	16	0	16
	100.0%	0.0%	
19～34歳	42	3	45
	93.3%	6.7%	
35～49歳	14	0	14
	100.0%	0.0%	
50～64歳	2	0	2
	100.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0
	0.0%	0.0%	
(未回答)	12	0	12
	100.0%	0.0%	
総計	145	5	150
	96.7%	3.3%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で相談支援事業所を利用している方は145名（96.7%）であった。

## (2) 圏域×相談支援事業所の利用状況

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=総計）

圏域	相談支援事業所の利用 (あり)	相談支援事業所の利用 (なし)	総計
大津	31	12	43
	72.1%	27.9%	
湖南	67	15	82
	81.7%	18.3%	
甲賀	20	3	23
	87.0%	13.0%	
東近江	22	0	22
	100.0%	0.0%	
湖東	13	2	15
	86.7%	13.3%	
湖北	20	13	33
	60.6%	39.4%	
高島	5	3	8
	62.5%	37.5%	
(未回答)	34	10	44
	77.3%	22.7%	
総計	212	58	270
	78.5%	21.5%	

- ・医療的ケアが必要な方で相談支援事業所を利用している方（212名）のうち、利用（あり）の割合が高い圏域順として、東近江（100%・22名）、甲賀（87.0%・20名）、湖東（86.7%・13名）であった。

重症心身障害の判定（あり） （n=総計）

圏域	相談支援事業所の利用 (あり)	相談支援事業所の利用 (なし)	総計
大津	33	4	37
	89.2%	10.8%	
湖南	87	3	90
	96.7%	3.3%	
甲賀	19	0	19
	100.0%	0.0%	
東近江	22	0	22
	100.0%	0.0%	
湖東	20	0	20
	100.0%	0.0%	
湖北	10	0	10
	100.0%	0.0%	
高島	1	0	1
	100.0%	0.0%	
(未回答)	42	0	42
	100.0%	0.0%	
総計	234	7	241
	97.1%	2.9%	

- 重症心身障害の判定がある方で相談支援事業所を利用している方（234名）のうち、大津を除くほとんどの圏域で利用されている状況であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=総計）

圏域	相談支援事業所の利用 (あり)	相談支援事業所の利用 (なし)	総計
大津	20	3	23
	87.0%	13.0%	
湖南	55	2	57
	96.5%	3.5%	
甲賀	13	0	13
	100.0%	0.0%	
東近江	15	0	15
	100.0%	0.0%	
湖東	11	0	11
	100.0%	0.0%	
湖北	5	0	5
	100.0%	0.0%	
高島	1	0	1
	100.0%	0.0%	
(未回答)	25	0	25
	100.0%	0.0%	
総計	145	5	150
	96.7%	3.3%	

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で相談支援事業所を利用している方（150名）のうち、大津を除くほとんどの圏域で利用されている状況であった。

## 14. 放課後等デイサービスの利用の状況（7～18歳）

### （1）年齢層×放課後等デイサービスの利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
7～12歳	37	26	6	4	1
		70.3%	16.2%	10.8%	2.7%
13～15歳	25	18	3	2	2
		72.0%	12.0%	8.0%	8.0%
16～18歳	16	12	4	0	0
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
総計	78	56	13	6	3
		71.8%	16.7%	7.7%	3.8%

- ・医療的ケアが必要な方で放課後等デイサービスを利用している方（78名）のうち、希望通り利用できている方は56名・71.8%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は19名・24.4%であった。



**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
7～12歳	34	23	6	4	1
		67.6%	17.6%	11.8%	3.0%
13～15歳	24	19	2	2	1
		79.2%	8.3%	8.3%	4.2%
16～18歳	19	15	4	0	0
		78.9%	21.1%	0.0%	0.0%
総計	77	57	12	6	2
		74.0%	15.6%	7.8%	2.6%

- ・重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用している方（77名）のうち、希望通り利用できている方は57名・74.0%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は18名・23.4%であった。

**日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
7～12歳	25	16	4	4	1
		64.0%	16.0%	16.0%	4.0%
13～15歳	18	13	2	2	1
		72.2%	11.1%	11.1%	5.6%
16～18歳	14	11	3	0	0
		78.6%	21.4%	0.0%	0.0%
総計	57	40	9	6	2
		70.2%	15.8%	10.5%	3.5%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用している方（57名）のうち、  
希望通り利用できている方は40名・70.2%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は15名・26.3%であった。

(2) 圏域×放課後等デイサービスの利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	15	12	2	1	0
		80.0%	13.3%	6.7%	0.0%
湖南	30	21	3	3	3
		70.0%	10.0%	10.0%	10.0%
甲賀	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	10	6	3	1	0
		60.0%	30.0%	10.0%	0.0%
湖東	5	3	2	0	0
		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
湖北	5	3	2	0	0
		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	9	7	1	1	0
		77.8%	11.1%	11.1%	0.0%
総計	78	56	13	6	3
		71.8%	16.7%	7.7%	3.8%

- ・ 医療的ケアが必要な方で放課後等デイサービスを利用している方 (78名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀および高島 (100%)、大津 (80.0%・12名)、湖南 (70.0%・21名) であった。(未回答を除く。)

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	10	7	2	1	0
		70.0%	20.0%	10.0%	0.0%
湖南	35	27	3	3	2
		77.1%	8.6%	8.6%	5.7%
甲賀	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	10	8	1	1	0
		80.0%	10.0%	10.0%	0.0%
湖東	6	3	3	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	8	3	1	0
		66.7%	25.0%	8.3%	0.0%
総計	77	57	12	6	2
		74.0%	15.6%	7.8%	2.6%

- 重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用している方（77名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀および高島（100%）、東近江（80.0%・8名）、湖南（77.1%・27名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	7	4	2	1	0
		57.1%	28.6%	14.3%	0.0%
湖南	25	17	3	3	2
		68.0%	12.0%	12.0%	8.0%
甲賀	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	8	6	1	1	0
		75.0%	12.5%	12.5%	0.0%
湖東	5	3	2	0	0
		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	9	7	1	1	0
		77.8%	11.1%	11.1%	0.0%
総計	57	40	9	6	2
		70.2%	15.8%	10.5%	3.5%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用している方（57名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀および高島（100%）、東近江（75.0%・6名）、湖南（68.0%・17名）であった。（未回答を除く。）

### (3) 年齢層×放課後等デイサービスの利用状況（利用なし）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
7～12歳	16	2	3	7	2	2
		12.5%	18.8%	43.7%	12.5%	12.5%
13～15歳	4	0	1	3	0	0
		0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	4	0	0	2	1	1
		0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
総計	24	2	4	12	3	3
		8.3%	16.7%	50.0%	12.5%	12.5%

- ・医療的ケアが必要な方で放課後等デイサービスを利用していない方（24名）のうち、希望しているが利用できていない方は2名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
7～12歳	4	1	2	1	0	0
		25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	2	0	1	1	0	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	1	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
総計	7	1	3	2	1	0
		14.3%	42.9%	28.5%	14.3%	0.0%

- 重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用していない方（7名）のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
7～12歳	4	1	2	1	0	0
		25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	2	0	1	1	0	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	1	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
総計	7	1	3	2	1	0
		14.3%	42.9%	28.5%	14.3%	0.0%

- 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用していない方（7名）のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。

(4) 圏域×放課後等デイサービスの利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
大津	5	0	2	3	0	0
		0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
湖南	5	1	1	3	0	0
		20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%
甲賀	2	0	0	1	0	1
		0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
東近江	2	0	1	1	0	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
湖東	2	0	0	1	1	0
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
湖北	4	1	0	1	1	1
		25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%
高島	3	0	0	2	0	1
		0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
(未回答)	1	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
総計	24	2	4	12	3	3
		8.3%	16.7%	50.0%	12.5%	12.5%

- ・医療的ケアが必要な方で放課後等デイサービスを利用していない方 (24名) のうち、希望しているが利用できていない方は、湖南および湖北で各1名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
大津	2	0	2	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	1	1	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
甲賀	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	2	0	1	1	0	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
湖東	1	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
湖北	1	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	7	1	3	2	1	0
		14.3%	42.9%	28.5%	14.3%	0.0%

- 重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用していない方（7名）のうち、希望しているが利用できていない方は湖南で1名であった。



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
大津	2	0	2	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	1	1	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
甲賀	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	2	0	1	1	0	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
湖東	1	0	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
湖北	1	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	7	1	3	2	1	0
		14.3%	42.9%	28.5%	14.3%	0.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で放課後等デイサービスを利用していない方（7名）のうち、希望しているが利用できていない方は湖南で1名であった。

➤ 放課後等デイサービス

授業の終了後または休校日に、児童発達支援センター等の施設に通わせ、生活能力向上のための必要な訓練、社会との交流促進などの支援を行う。

## 15. 保育所等訪問支援の利用の状況（0～18歳）

### （1）年齢層×保育所等訪問支援の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	2	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4～6歳	2	1	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
7～12歳	7	6	1	0	0
		85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
13～15歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	12	8	1	0	3
		66.7%	8.3%	0.0%	25.0%

- ・ 医療的ケアが必要な方で保育所等訪問支援を利用している方（12名）のうち、希望通り利用できている方は8名・66.7%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は1名・8.3%であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4～6歳	3	2	0	0	1
		66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
7～12歳	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	10	7	1	0	2
		70.0%	10.0%	0.0%	20.0%

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4～6歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13～15歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16～18歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	7	6	0	0	1
		85.7%	0.0%	0.0%	14.3%

(2) 圏域×保育所等訪問支援の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	7	6	1	0	0
		85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
甲賀	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	2	1	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	2	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	12	8	1	0	3
		66.7%	8.3%	0.0%	25.0%

- ・ 医療的ケアが必要な方で保育所等訪問支援を利用している方 (12名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、大津 (100%・1名)、湖南 (85.7%・6名)、湖北 (50.0%・1名) であった。

重症心身障害の判定（あり） （n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	6	5	1	0	0
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
甲賀	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	10	7	1	0	2
		70.0%	10.0%	0.0%	20.0%

- 重症心身障害の判定がある方で保育所等訪問支援を利用している方（10名）のうち、希望通り利用できていない方は湖南で1名であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	5	5	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
甲賀	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	7	6	0	0	1
		85.7%	0.0%	0.0%	14.3%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で保育所等訪問支援を利用している方（7名）のうち、希望通り利用できていない方がいる圏域はなかった。

### (3) 年齢層×保育所等訪問支援の利用状況（利用なし）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
0～3歳	24	0	3	7	3	11
		0.0%	12.5%	29.2%	12.5%	45.8%
4～6歳	11	1	1	6	0	3
		9.1%	9.1%	54.5%	0.0%	27.3%
7～12歳	46	0	1	14	6	25
		0.0%	2.2%	30.4%	13.0%	54.4%
13～15歳	28	0	0	4	6	18
		0.0%	0.0%	14.3%	21.4%	64.3%
16～18歳	20	1	0	8	3	8
		5.0%	0.0%	40.0%	15.0%	40.0%
総計	129	2	5	39	18	65
		1.6%	3.9%	30.2%	14.0%	50.3%

- ・医療的ケアが必要な方で保育所等訪問支援を利用していない方（129名）のうち、希望しているが利用できていない方は2名であった。

**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
0～3歳	4	0	0	2	0	2
		0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
4～6歳	9	0	0	5	0	4
		0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	44.4%
7～12歳	34	0	1	8	6	19
		0.0%	2.9%	23.5%	17.7%	55.9%
13～15歳	24	0	0	5	4	15
		0.0%	0.0%	20.8%	16.7%	62.5%
16～18歳	20	2	0	7	3	8
		10.0%	0.0%	35.0%	15.0%	40.0%
総計	91	2	1	27	13	48
		2.2%	1.1%	29.7%	14.3%	52.7%

- 重症心身障害の判定がある方で保育所等訪問支援を利用していない方（91名）のうち、希望しているが利用できていない方は2名であった。

**日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
0～3歳	3	0	0	1	0	2
		0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%
4～6歳	6	0	0	4	0	2
		0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
7～12歳	25	0	1	6	4	14
		0.0%	4.0%	24.0%	16.0%	56.0%
13～15歳	19	0	0	3	4	12
		0.0%	0.0%	15.8%	21.1%	63.1%
16～18歳	15	1	0	6	3	5
		6.7%	0.0%	40.0%	20.0%	33.3%
総計	68	1	1	20	11	35
		1.5%	1.5%	29.4%	16.2%	51.4%

- 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で保育所等訪問支援を利用していない方（68名）のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。



(4) 圏域×保育所等訪問支援の利用状況（利用なし）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
大津	26	0	0	5	5	16
		0.0%	0.0%	19.2%	19.2%	61.6%
湖南	37	1	1	18	4	13
		2.7%	2.7%	48.6%	10.8%	35.2%
甲賀	7	0	0	1	0	6
		0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	85.7%
東近江	12	0	0	0	2	10
		0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%
湖東	7	0	0	4	2	1
		0.0%	0.0%	57.1%	28.6%	14.3%
湖北	14	0	1	4	1	8
		0.0%	7.1%	28.6%	7.1%	57.2%
高島	7	1	0	4	0	2
		14.3%	0.0%	57.1%	0.0%	28.6%
(未回答)	19	0	3	3	4	9
		0.0%	15.8%	15.8%	21.1%	47.3%
総計	129	2	5	39	18	65
		1.6%	3.9%	30.2%	14.0%	50.3%

- ・医療的ケアが必要な方で保育所等訪問支援を利用していない方（129名）のうち、希望しているが利用できていない方は、湖南および高島で各1名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
大津	14	0	0	3	1	10
		0.0%	0.0%	21.4%	7.1%	71.5%
湖南	35	2	0	15	4	14
		5.7%	0.0%	42.9%	11.4%	40.0%
甲賀	5	0	0	2	0	3
		0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	60.0%
東近江	12	0	0	1	2	9
		0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	75.0%
湖東	7	0	0	3	2	2
		0.0%	0.0%	42.8%	28.6%	28.6%
湖北	1	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
高島	1	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	16	0	1	2	4	9
		0.0%	6.3%	12.5%	25.0%	56.2%
総計	91	2	1	27	13	48
		2.2%	1.1%	29.7%	14.3%	52.7%

- 重症心身障害の判定がある方で保育所等訪問支援を利用していない方（91名）のうち、希望しているが利用できていない方は湖南で2名であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	その他	(未回答)
大津	10	0	0	1	1	8
		0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	80.0%
湖南	26	1	0	13	3	9
		3.8%	0.0%	50.0%	11.5%	34.7%
甲賀	4	0	0	1	0	3
		0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%
東近江	10	0	0	0	2	8
		0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%
湖東	6	0	0	3	2	1
		0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%
湖北	1	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
高島	1	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	10	0	1	1	3	5
		0.0%	10.0%	10.0%	30.0%	50.0%
総計	68	1	1	20	11	35
		1.5%	1.5%	29.4%	16.2%	51.4%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で保育所等訪問支援を利用していない方（68名）のうち、希望しているが利用できていない方は湖南で1名であった。

➤ 保育所等訪問支援

保育所等を訪問し、障害児に対して、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行う。

## 16. 生活介護の利用の状況（16～64歳）

### （1）年齢層×生活介護の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
16～18歳	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	46	42	2	0	2
		91.4%	4.3%	0.0%	4.3%
35～49歳	17	15	1	0	1
		88.2%	5.9%	0.0%	5.9%
50～64歳	5	4	0	0	1
		80.0%	0.0%	0.0%	20.0%
総計	71	64	3	0	4
		90.1%	4.2%	0.0%	5.7%

- ・ 医療的ケアが必要な方で生活介護を利用している方（71名）のうち、希望通り利用できている方は64名・90.1%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は3名・4.2%であった。

**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
16～18歳	3	2	1	0	0
		66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
19～34歳	67	59	4	1	3
		88.1%	6.0%	1.5%	4.4%
35～49歳	22	17	2	0	3
		77.3%	9.1%	0.0%	13.6%
50～64歳	8	5	0	0	3
		62.5%	0.0%	0.0%	37.5%
総計	100	83	7	1	9
		83.0%	7.0%	1.0%	9.0%

- ・重症心身障害の判定がある方（100名）のうち、希望どおりの回数・日時に利用できていない方は8名・8.0%であった。

**日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
16～18歳	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	35	31	2	0	2
		88.6%	5.7%	0.0%	5.7%
35～49歳	11	9	1	0	1
		81.8%	9.1%	0.0%	9.1%
50～64歳	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	50	44	3	0	3
		88.0%	6.0%	0.0%	6.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（50名）のうち、希望どおりの回数・日時に利用できていない方は3名・6.0%であった。

(2) 圏域×生活介護の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	8	6	2	0	0
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
湖南	26	23	1	0	2
		88.5%	3.8%	0.0%	7.7%
甲賀	8	8	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	9	9	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	7	6	0	0	1
		85.7%	0.0%	0.0%	14.3%
湖北	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	2	1	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
(未回答)	5	5	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	71	64	3	0	4
		90.1%	4.2%	0.0%	5.6%

- ・医療的ケアが必要な方で生活介護を利用している方 (71名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀、東近江および湖北 (100%)、湖南 (88.5%・23名)、湖東 (85.7%・6名) であった。(未回答を除く。)

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	16	13	2	0	1
		81.3%	12.5%	0.0%	6.2%
湖南	43	35	2	1	5
		81.4%	4.7%	2.3%	11.6%
甲賀	11	10	1	0	0
		90.9%	9.1%	0.0%	0.0%
東近江	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	12	9	1	0	2
		75.0%	8.3%	0.0%	16.7%
湖北	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	6	4	1	0	1
		66.6%	16.7%	0.0%	16.7%
総計	100	83	7	1	9
		83.0%	7.0%	1.0%	9.0%

- ・重症心身障害の判定がある方で生活介護を利用している方（100名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、東近江および湖北（100%・6名）、甲賀（90.9%・10名）、湖南（81.4%・35名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	8	6	2	0	0
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
湖南	22	19	1	0	2
		86.4%	4.5%	0.0%	9.1%
甲賀	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	5	4	0	0	1
		80.0%	0.0%	0.0%	20.0%
湖北	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	50	44	3	0	3
		88.0%	6.0%	0.0%	6.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で生活介護を利用している方（50名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀、東近江および湖北（100%）、湖南（86.4%・19名）、湖東（80.0%・4名）であった。（未回答を除く。）



### (3) 年齢層×生活介護の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
16～18歳	18	0	4	7	7
		0.0%	22.2%	38.9%	38.9%
19～34歳	15	0	3	8	4
		0.0%	20.0%	53.3%	26.7%
35～49歳	8	1	1	4	2
		12.5%	12.5%	50.0%	25.0%
50～64歳	4	0	0	3	1
		0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
総計	45	1	8	22	14
		2.2%	17.8%	48.9%	31.1%

- ・医療的ケアが必要な方で生活介護を利用していない方 (45名) のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。

**重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
16～18歳	18	0	5	5	8
		0.0%	27.8%	27.8%	44.4%
19～34歳	13	0	5	5	3
		0.0%	38.5%	38.5%	23.0%
35～49歳	6	0	1	3	2
		0.0%	16.7%	50.0%	33.3%
50～64歳	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	38	0	11	13	14
		0.0%	28.9%	34.2%	36.9%

- 重症心身障害の判定がある方で生活介護を利用していない方（38名）のうち、希望しているが利用できていない方はいなかった。

**日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）**

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
16～18歳	14	0	4	5	5
		0.0%	28.6%	35.7%	35.7%
19～34歳	10	0	3	5	2
		0.0%	30.0%	50.0%	20.0%
35～49歳	3	0	1	2	0
		0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
50～64歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	27	0	8	12	7
		0.0%	29.6%	44.4%	26.0%

- 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で生活介護を利用していない方（27名）のうち、希望しているが利用できていない方はいなかった。

(4) 圏域×生活介護の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	8	0	2	3	3
		0.0%	25.0%	37.5%	37.5%
湖南	13	0	1	7	5
		0.0%	7.7%	53.8%	38.5%
甲賀	6	0	2	2	2
		0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
東近江	2	0	0	1	1
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
湖東	4	0	1	2	1
		0.0%	25.0%	50.0%	25.0%
湖北	7	1	0	4	2
		14.3%	0.0%	57.1%	28.6%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	5	0	2	3	0
		0.0%	40.0%	60.0%	0.0%
総計	45	1	8	22	14
		2.2%	17.8%	48.9%	31.1%

- ・ 医療的ケアが必要な方で生活介護を利用していない方 (45名) のうち、希望しているが利用できていない方は、湖北で1名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	7	0	2	1	4
		0.0%	28.6%	14.3%	57.1%
湖南	13	0	2	5	6
		0.0%	15.4%	38.5%	46.1%
甲賀	4	0	2	1	1
		0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
東近江	3	0	0	1	2
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
湖東	3	0	2	0	1
		0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
湖北	2	0	0	2	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	6	0	3	3	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
総計	38	0	11	13	14
		0.0%	28.9%	34.2%	36.9%

- 重症心身障害の判定がある方で生活介護を利用していない方（38名）のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、湖東（66.7%・2名）、甲賀（50.0%・2名）、大津（28.6%・2名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	5	0	2	1	2
		0.0%	40.0%	20.0%	40.0%
湖南	9	0	1	5	3
		0.0%	11.1%	55.6%	33.3%
甲賀	4	0	2	1	1
		0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
東近江	1	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
湖東	2	0	1	0	1
		0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
湖北	1	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	5	0	2	3	0
		0.0%	40.0%	60.0%	0.0%
総計	27	0	8	12	7
		0.0%	29.6%	44.4%	26.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で生活介護を利用していない方（27名）のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、甲賀および湖東（50.0%）、大津（40.0%・2名）、湖南（11.1%・1名）であった。

➤ 生活介護

常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する。

## 17. 短期入所の利用の状況

### (1) 年齢層×短期入所の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	7	2	2	2	1
		28.6%	28.6%	28.6%	14.2%
7～12歳	17	10	3	3	1
		58.9%	17.6%	17.6%	5.9%
13～15歳	14	8	5	1	0
		57.1%	35.7%	7.2%	0.0%
16～18歳	13	8	3	2	0
		61.5%	23.1%	15.4%	0.0%
19～34歳	31	20	6	5	0
		64.5%	19.4%	16.1%	0.0%
35～49歳	9	4	4	0	1
		44.4%	44.4%	0.0%	11.2%
50～64歳	1	0	1	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
65歳～	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
(未回答)	9	2	5	2	0
		22.2%	55.6%	22.2%	0.0%
総計	103	55	29	15	4
		53.4%	28.2%	14.6%	3.8%

- 医療的ケアが必要な方で短期入所を利用している方（103名）のうち、希望通り利用できている方は55名・53.4%、希望どおりの回数・日時に利用できていない方は44名・42.8%であった。
- 利用先として、びわこ学園医療福祉センター草津と回答された方は39名、びわこ学園医療福祉センター野洲と回答された方は22名であった。（重複回答あり）

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	7	2	2	2	1
		28.6%	28.6%	28.6%	14.2%
7～12歳	15	8	3	3	1
		53.3%	20.0%	20.0%	6.7%
13～15歳	14	8	4	1	1
		57.2%	28.6%	7.1%	7.1%
16～18歳	13	8	2	3	0
		61.5%	15.4%	23.1%	0.0%
19～34歳	49	28	12	6	3
		57.1%	24.5%	12.2%	6.2%
35～49歳	17	10	5	1	1
		58.8%	29.4%	5.9%	5.9%
50～64歳	5	2	1	1	1
		40.0%	20.0%	20.0%	20.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	11	4	5	2	0
		36.4%	45.5%	18.1%	0.0%
総計	132	71	34	19	8
		53.8%	25.8%	14.4%	6.0%

- ・重症心身障害の判定がある方で短期入所を利用している方（132名）のうち、希望通り利用できている方は71名・53.8%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は53名・40.2%であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	5	1	1	2	1
		20.0%	20.0%	40.0%	20.0%
7～12歳	13	6	3	3	1
		46.2%	23.1%	23.1%	7.6%
13～15歳	12	8	3	1	0
		66.7%	25.0%	8.3%	0.0%
16～18歳	10	6	2	2	0
		60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
19～34歳	25	16	5	4	0
		64.0%	20.0%	16.0%	0.0%
35～49歳	8	4	3	0	1
		50.0%	37.5%	0.0%	12.5%
50～64歳	1	0	1	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	7	1	4	2	0
		14.3%	57.1%	28.6%	0.0%
総計	82	43	22	14	3
		52.4%	26.8%	17.1%	3.7%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で短期入所を利用している方（82名）のうち、  
希望通り利用できている方は43名・52.4%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は36名・43.9%であった。



(2) 圏域×短期入所の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	16	8	5	3	0
		50.0%	31.3%	18.7%	0.0%
湖南	39	20	11	7	1
		51.3%	28.2%	17.9%	2.6%
甲賀	6	5	1	0	0
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
東近江	8	3	3	1	1
		37.5%	37.5%	12.5%	12.5%
湖東	5	2	1	1	1
		40.0%	20.0%	20.0%	20.0%
湖北	8	6	1	0	1
		75.0%	12.5%	0.0%	12.5%
高島	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	19	9	7	3	0
		47.4%	36.8%	15.8%	0.0%
総計	103	55	29	15	4
		53.4%	28.2%	14.6%	3.8%

- ・ 医療的ケアが必要な方で短期入所を利用している方 (103名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、高島 (100%・2名)、甲賀 (83.3%・5名)、湖北 (75.0%・6名) であった。

重症心身障害の判定（あり） （n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	19	10	3	4	2
		52.6%	15.8%	21.1%	10.5%
湖南	52	27	14	7	4
		51.9%	26.9%	13.5%	7.7%
甲賀	9	6	2	1	0
		66.7%	22.2%	11.1%	0.0%
東近江	12	7	3	1	1
		58.4%	25.0%	8.3%	8.3%
湖東	13	6	3	3	1
		46.2%	23.1%	23.1%	7.6%
湖北	4	3	1	0	0
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	23	12	8	3	0
		52.2%	34.8%	13.0%	0.0%
総計	132	71	34	19	8
		53.8%	25.8%	14.4%	6.0%

- 重度心身障害の判定がある方で短期入所を利用している方（132名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、湖北（75.0%・3名）、甲賀（66.7%・6名）、東近江（58.4%・7名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	12	6	3	3	0
		50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
湖南	34	19	8	6	1
		55.9%	23.5%	17.6%	3.0%
甲賀	6	5	1	0	0
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
東近江	7	3	2	1	1
		42.9%	28.5%	14.3%	14.3%
湖東	5	2	1	1	1
		40.0%	20.0%	20.0%	20.0%
湖北	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	16	7	6	3	0
		43.8%	37.5%	18.7%	0.0%
総計	82	43	22	14	3
		52.4%	26.8%	17.1%	3.7%

- ・ 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で短期入所を利用している方（82名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、甲賀（83.3%・5名）、湖南（55.9%・19名）、大津および湖北（50.0%）であった。

### (3) 年齢層×短期入所の利用状況（利用なし）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	25	0	1	18	6
		0.0%	4.0%	72.0%	24.0%
4～6歳	6	1	1	2	2
		16.7%	16.7%	33.3%	33.3%
7～12歳	37	3	5	26	3
		8.1%	13.5%	70.3%	8.1%
13～15歳	15	3	4	6	2
		20.0%	26.7%	40.0%	13.3%
16～18歳	8	4	1	3	0
		50.0%	12.5%	37.5%	0.0%
19～34歳	30	2	10	11	7
		6.7%	33.3%	36.7%	23.3%
35～49歳	16	4	1	7	4
		25.0%	6.3%	43.7%	25.0%
50～64歳	8	0	0	6	2
		0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
65歳～	9	0	0	4	5
		0.0%	0.0%	44.4%	55.6%
(未回答)	13	0	0	5	8
		0.0%	0.0%	38.5%	61.5%
総計	167	17	23	88	39
		10.2%	13.8%	52.7%	23.3%

- ・医療的ケアが必要な方で短期入所を利用していない方（167名）のうち、希望しているが利用できていない方は17名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	4	0	0	3	1
		0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
4～6歳	5	1	3	1	0
		20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
7～12歳	24	5	8	11	0
		20.8%	33.3%	45.9%	0.0%
13～15歳	12	3	4	4	1
		25.0%	33.3%	33.3%	8.4%
16～18歳	8	6	1	1	0
		75.0%	12.5%	12.5%	0.0%
19～34歳	31	5	11	9	6
		16.1%	35.5%	29.0%	19.4%
35～49歳	11	2	1	7	1
		18.2%	9.1%	63.6%	9.1%
50～64歳	4	0	0	4	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	10	2	2	2	4
		20.0%	20.0%	20.0%	40.0%
総計	109	24	30	42	13
		22.0%	27.5%	38.5%	12.0%

- ・重症心身障害の判定のある方で短期入所を利用していない方（109名）のうち、希望しているが利用できていない方は24名であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	3	0	0	2	1
		0.0%	0.0%	66.7%	33.3%
4～6歳	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	17	2	5	10	0
		11.8%	29.4%	58.8%	0.0%
13～15歳	8	2	3	2	1
		25.0%	37.5%	25.0%	12.5%
16～18歳	6	4	1	1	0
		66.6%	16.7%	16.7%	0.0%
19～34歳	20	2	7	6	5
		10.0%	35.0%	30.0%	25.0%
35～49歳	6	2	1	3	0
		33.3%	16.7%	50.0%	0.0%
50～64歳	1	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	5	0	0	1	4
		0.0%	0.0%	20.0%	80.0%
総計	68	13	18	26	11
		19.1%	26.5%	38.2%	16.2%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で短期入所を利用していない方（68名）のうち、希望しているが利用できていない方は13名であった。

(4) 圏域×短期入所の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	27	5	2	15	5
		18.5%	7.4%	55.6%	18.5%
湖南	43	7	6	23	7
		16.3%	14.0%	53.5%	16.2%
甲賀	17	1	6	4	6
		5.9%	35.3%	23.5%	35.3%
東近江	14	0	5	7	2
		0.0%	35.7%	50.0%	14.3%
湖東	10	2	1	5	2
		20.0%	10.0%	50.0%	20.0%
湖北	25	2	0	19	4
		8.0%	0.0%	76.0%	16.0%
高島	6	0	0	3	3
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
(未回答)	25	0	3	12	10
		0.0%	12.0%	48.0%	40.0%
総計	167	17	23	88	39
		10.2%	13.8%	52.7%	23.3%

- ・ 医療的ケアが必要な方で短期入所を利用していない方 (167名) のうち、希望しているが利用ができていない方の割合が高い圏域順として、湖東 (20.0%・2名)、大津 (18.5%・5名)、湖南 (16.3%・7名) であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	18	3	4	8	3
		16.7%	22.2%	44.4%	16.7%
湖南	38	13	9	13	3
		34.2%	23.7%	34.2%	7.9%
甲賀	10	2	6	2	0
		20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
東近江	10	1	4	3	2
		10.0%	40.0%	30.0%	20.0%
湖東	7	2	1	3	1
		28.6%	14.3%	42.8%	14.3%
湖北	6	0	2	4	0
		0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
高島	1	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	19	3	4	8	4
		15.7%	21.1%	42.1%	21.1%
総計	109	24	30	42	13
		22.0%	27.5%	38.5%	12.0%

- 重症心身障害の判定がある方で短期入所を利用していない方（109名）のうち、希望しているが利用ができていない方の割合が高い圏域順として、湖南（34.2%・13名）、湖東（28.6%・2名）、甲賀（20.0%・2名）であった。



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	11	3	2	3	3
		27.3%	18.1%	27.3%	27.3%
湖南	23	7	6	9	1
		30.4%	26.1%	39.1%	4.4%
甲賀	7	1	5	1	0
		14.3%	71.4%	14.3%	0.0%
東近江	8	0	4	2	2
		0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
湖東	6	2	0	3	1
		33.3%	0.0%	50.0%	16.7%
湖北	3	0	0	3	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高島	1	0	0	1	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	9	0	1	4	4
		0.0%	11.2%	44.4%	44.4%
総計	68	13	18	26	11
		19.1%	26.5%	38.2%	16.2%

- ・ 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で短期入所を利用していない方（68名）のうち、希望しているが利用ができていない方の割合が高い圏域順として、湖東（33.3%・2名）、湖南（30.4%・7名）、大津（27.3%・3名）であった。

➤ 短期入所

自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。

## 18. 居宅介護の利用の状況（0～64歳）

### （1）年齢層×居宅介護の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	17	13	1	0	3
		76.5%	5.9%	0.0%	17.6%
13～15歳	11	9	0	1	1
		81.8%	0.0%	9.1%	9.1%
16～18歳	9	4	1	1	3
		44.5%	11.1%	11.1%	33.3%
19～34歳	37	22	3	3	9
		59.5%	8.1%	8.1%	24.3%
35～49歳	16	7	2	1	6
		43.8%	12.5%	6.2%	37.5%
50～64歳	6	3	0	0	3
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
総計	99	60	8	6	25
		60.6%	8.1%	6.1%	25.2%

- ・ 医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用している方（99名）のうち、希望通り利用できている方は60名・60.6%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は14名・14.2%であった。

重症心身障害の判定（あり） （n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	3	2	1	0	0
		66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
7～12歳	15	11	1	0	3
		73.3%	6.7%	0.0%	20.0%
13～15歳	13	8	1	2	2
		61.5%	7.7%	15.4%	15.4%
16～18歳	12	5	3	1	3
		41.7%	25.0%	8.3%	25.0%
19～34歳	49	21	8	4	16
		42.9%	16.3%	8.2%	32.6%
35～49歳	12	5	3	0	4
		41.7%	25.0%	0.0%	33.3%
50～64歳	4	1	0	0	3
		25.0%	0.0%	0.0%	75.0%
総計	109	54	17	7	31
		49.5%	15.6%	6.4%	28.5%

- ・ 重度心身障害の判定のある方で居宅介護を利用している方（109名）のうち、希望通り利用できている方は54名・49.5%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は24名・22.0%であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	13	9	1	0	3
		69.2%	7.7%	0.0%	23.1%
13～15歳	10	8	0	1	1
		80.0%	0.0%	10.0%	10.0%
16～18歳	8	3	1	1	3
		37.5%	12.5%	12.5%	37.5%
19～34歳	28	15	2	3	8
		53.6%	7.1%	10.7%	28.6%
35～49歳	9	4	2	0	3
		44.4%	22.3%	0.0%	33.3%
50～64歳	2	1	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
総計	73	42	7	5	19
		57.5%	9.6%	6.8%	26.1%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（73名）のうち、  
 希望通り利用できている方は42名・57.5%  
 希望どおりの回数・日時に利用できていない方は12名・16.4%であった。

(2) 圏域×居宅介護の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	17	10	2	1	4
		58.8%	11.8%	5.9%	23.5%
湖南	41	22	3	3	13
		53.7%	7.3%	7.3%	31.7%
甲賀	9	7	1	1	0
		77.8%	11.1%	11.1%	0.0%
東近江	12	6	0	0	6
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
湖東	6	5	0	0	1
		83.3%	0.0%	0.0%	16.7%
湖北	7	5	0	1	1
		71.4%	0.0%	14.3%	14.3%
高島	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	5	3	2	0	0
		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
総計	99	60	8	6	25
		60.6%	8.1%	6.1%	25.2%

- ・ 医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用している方 (99名) のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、高島 (100%・2名)、湖東 (83.3%・5名)、甲賀 (77.8%・7名) であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	16	7	2	1	6
		43.8%	12.5%	6.2%	37.5%
湖南	53	23	7	5	18
		43.4%	13.2%	9.4%	34.0%
甲賀	13	8	3	1	1
		61.5%	23.1%	7.7%	7.7%
東近江	9	5	1	0	3
		55.6%	11.1%	0.0%	33.3%
湖東	7	4	1	0	2
		57.1%	14.3%	0.0%	28.6%
湖北	3	2	0	0	1
		66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	7	4	3	0	0
		57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
総計	109	54	17	7	31
		49.5%	15.6%	6.4%	28.5%

- 重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（109名）のうち、希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、高島（100%・1名）、湖北（66.7%・2名）、甲賀（61.5%・8名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	12	6	2	1	3
		50.0%	16.7%	8.3%	25.0%
湖南	35	17	3	3	12
		48.6%	8.6%	8.6%	34.2%
甲賀	8	7	0	1	0
		87.5%	0.0%	12.5%	0.0%
東近江	7	4	0	0	3
		57.1%	0.0%	0.0%	42.9%
湖東	5	4	0	0	1
		80.0%	0.0%	0.0%	20.0%
湖北	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	3	1	2	0	0
		33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
総計	73	42	7	5	19
		57.5%	9.6%	6.8%	26.1%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（73名）のうち、  
希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、  
湖北および高島（100%）、甲賀（87.5%・7名）、湖東（80.0%・4名）であった。

### (3) 年齢層×居宅介護の利用内容（重複回答あり）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	身体介護	通院等（介 助あり）	通院等（介 助なし）	家事援助	訪問ヘル パーによる 喀痰吸引等 の対応	その他	（未回答）
0～3歳	1	1	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	2	2	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	17	15	1	0	0	0	0	2
		88.2%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%
13～15歳	11	10	2	0	0	1	0	1
		90.9%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%
16～18歳	9	9	1	1	0	0	0	0
		100.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	37	35	9	1	1	2	0	0
		94.6%	24.3%	2.7%	2.7%	5.4%	0.0%	0.0%
35～49歳	16	14	5	1	1	1	0	1
		87.5%	31.3%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	6.3%
50～64歳	6	5	3	0	0	1	0	1
		83.3%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%
総計	99	91	21	3	2	5	0	5
		91.9%	21.2%	3.0%	2.0%	5.1%	0.0%	5.1%

・医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用している方（99名）のうち、  
利用内容の高い順として、身体介護（91名・91.9%）、通院等介助（21名・21.2%）であつた。



重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	身体介護	通院等（介 助あり）	通院等（介 助なし）	家事援助	訪問ヘル パーによる 喀痰吸引等 の対応	その他	（未回答）
0～3歳	1	1	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	3	3	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	15	13	1	0	0	0	0	2
		86.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%
13～15歳	13	12	2	0	0	1	0	1
		92.3%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%
16～18歳	12	12	2	1	0	0	0	0
		100.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	49	44	12	1	0	1	0	3
		89.8%	24.5%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	6.1%
35～49歳	12	11	3	1	0	0	0	0
		91.7%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	4	2	2	0	0	0	0	2
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
総計	109	98	22	3	0	2	0	8
		89.9%	20.2%	2.8%	0.0%	1.8%	0.0%	7.3%

・重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（109名）のうち、  
利用内容の高い順として、身体介護（98名・89.9%）、通院等介助（22名・20.2%）であつた。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	身体介護	通院等（介 助あり）	通院等（介 助なし）	家事援助	訪問ヘル パーによる 喀痰吸引等 の対応	その他	（未回答）
0～3歳	1	1	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	2	2	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	13	11	1	0	0	0	0	2
		84.6%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%
13～15歳	10	9	2	0	0	1	0	1
		90.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%
16～18歳	8	8	1	1	0	0	0	0
		100.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	28	26	7	1	0	1	0	0
		92.9%	25.0%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%
35～49歳	9	8	1	1	0	0	0	0
		88.9%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	2	1	1	0	0	0	0	1
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
総計	73	66	13	3	0	2	0	4
		90.4%	17.8%	4.1%	0.0%	2.7%	0.0%	5.5%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（73名）のうち、  
利用内容の高い順として、身体介護（66名・90.4%）、通院等介助（13名・17.8%）であった。

(4) 圏域×居宅介護の利用内容 (重複回答あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	身体介護	通院等 (介 助あり)	通院等 (介 助なし)	家事援助	訪問ヘル パーによる 喀痰吸引等 の対応	その他	(未回答)
大津	17	13	2	2	1	0	0	2
		76.5%	11.8%	11.8%	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%
湖南	41	39	10	1	0	2	0	2
		95.1%	24.4%	2.4%	0.0%	4.9%	0.0%	4.9%
甲賀	9	8	3	0	0	0	0	0
		88.9%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	12	12	4	0	0	3	0	0
		100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
湖東	6	6	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	7	7	2	0	1	0	0	0
		100.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	2	1	0	0	0	0	0	1
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
(未回答)	5	5	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	99	91	21	3	2	5	0	5
		91.9%	21.2%	3.0%	2.0%	5.1%	0.0%	5.1%

- ・医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用している方 (99名) のうち、大津および高島を除く圏域において身体介護の割合が8割を超えている。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	身体介護	通院等（介 助あり）	通院等（介 助なし）	家事援助	訪問ヘル パーによる 喀痰吸引等 の対応	その他	（未回答）
大津	16	11	2	2	0	0	0	3
		68.8%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%
湖南	53	50	14	1	0	2	0	3
		94.3%	26.4%	1.9%	0.0%	3.8%	0.0%	5.7%
甲賀	13	12	3	0	0	0	0	0
		92.3%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	9	9	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	7	6	0	0	0	0	0	1
		85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
湖北	3	3	1	0	0	0	0	0
		100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
（未回答）	7	7	2	0	0	0	0	0
		100.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	109	98	22	3	0	2	0	8
		89.9%	20.2%	2.8%	0.0%	1.8%	0.0%	7.3%

- ・重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（109名）のうち、大津および高島を除く圏域において身体介護の割合が8割を超えている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	身体介護	通院等（介 助あり）	通院等（介 助なし）	家事援助	訪問ヘル パーによる 喀痰吸引等 の対応	その他	（未回答）
大津	12	8	1	2	0	0	0	2
		66.7%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
湖南	35	34	9	1	0	2	0	1
		97.1%	25.7%	2.9%	0.0%	5.7%	0.0%	2.9%
甲賀	8	7	3	0	0	0	0	0
		87.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	7	7	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	5	5	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	2	2	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
（未回答）	3	3	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	73	66	13	3	0	2	0	4
		90.4%	17.8%	4.1%	0.0%	2.7%	0.0%	5.5%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（73名）のうち、大津および高島を除く圏域において身体介護の割合が8割を超えている。

(5) 年齢層×居宅介護の利用時間 (重複回答あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時 30分)	夜間 (18時30分 ～22時)	深夜 (22時～6時)
0～3歳	1	0	0	0	1	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
4～6歳	2	0	1	0	2	0	0
		0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	17	0	4	4	14	2	1
		0.0%	23.5%	23.5%	82.4%	11.8%	5.9%
13～15歳	11	2	1	3	10	5	0
		18.2%	9.1%	27.3%	90.9%	45.5%	0.0%
16～18歳	9	1	4	3	7	4	0
		11.1%	44.4%	33.3%	77.8%	44.4%	0.0%
19～34歳	37	3	14	17	24	7	2
		8.1%	37.8%	45.9%	64.9%	18.9%	5.4%
35～49歳	16	2	10	10	11	3	3
		12.5%	62.5%	62.5%	68.8%	18.8%	18.8%
50～64歳	6	2	2	3	4	3	1
		33.3%	33.3%	50.0%	66.7%	50.0%	16.7%
総計	99	10	36	40	73	25	7
		10.1%	36.4%	40.4%	73.7%	25.3%	7.1%

- ・医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用している方 (99名) のうち、利用時間帯の多い順として、15時～18時30分 (73名・73.7%)、12時～15時 (40名・40.4%)、8時～12時 (36名・36.4%) であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
0～3歳	1	0	0	0	1	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
4～6歳	3	0	1	0	3	0	0
		0.0%	33.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	15	0	4	5	12	3	1
		0.0%	26.7%	33.3%	80.0%	20.0%	6.7%
13～15歳	13	2	1	2	11	6	0
		15.4%	7.7%	15.4%	84.6%	46.2%	0.0%
16～18歳	12	1	5	5	8	6	0
		8.3%	41.7%	41.7%	66.7%	50.0%	0.0%
19～34歳	49	3	16	18	29	12	0
		6.1%	32.7%	36.7%	59.2%	24.5%	0.0%
35～49歳	12	0	8	4	7	0	0
		0.0%	66.7%	33.3%	58.3%	0.0%	0.0%
50～64歳	4	2	0	0	2	1	0
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%
総計	109	8	35	34	73	29	1
		7.3%	32.1%	31.2%	67.0%	26.6%	0.9%

- ・重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（109名）のうち、利用時間帯の多い順として、15時～18時30分（73名・67.0%）、8時～12時（35名・32.1%）、12時～15時（34名・31.2%）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時 30分)	夜間 (18時30分 ～22時)	深夜 (22時～6時)
0～3歳	1	0	0	0	1	1	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
4～6歳	2	0	1	0	2	0	0
		0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	13	0	3	4	11	2	1
		0.0%	23.1%	30.8%	84.6%	15.4%	7.7%
13～15歳	10	2	1	2	9	5	0
		20.0%	10.0%	20.0%	90.0%	50.0%	0.0%
16～18歳	8	1	4	3	6	4	0
		12.5%	50.0%	37.5%	75.0%	50.0%	0.0%
19～34歳	28	1	10	13	17	4	0
		3.6%	35.7%	46.4%	60.7%	14.3%	0.0%
35～49歳	9	0	6	4	6	0	0
		0.0%	66.7%	44.4%	66.7%	0.0%	0.0%
50～64歳	2	1	0	0	1	1	0
		50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
総計	73	5	25	26	53	17	1
		6.8%	34.2%	35.6%	72.6%	23.3%	1.4%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（73名）のうち、利用時間帯の多い順として、  
15時～18時30分（53名・72.6%）、12時～15時（26名・35.6%）、8時～12時（25名・34.2%）であった。



(6) 圏域×居宅介護の利用時間（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
大津	17	0	11	11	12	0	1
		0.0%	64.7%	64.7%	70.6%	0.0%	5.9%
湖南	41	6	10	12	31	14	2
		14.6%	24.4%	29.3%	75.6%	34.1%	4.9%
甲賀	9	0	5	3	4	1	0
		0.0%	55.6%	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%
東近江	12	3	4	5	11	4	3
		25.0%	33.3%	41.7%	91.7%	33.3%	25.0%
湖東	6	0	2	4	4	1	0
		0.0%	33.3%	66.7%	66.7%	16.7%	0.0%
湖北	7	1	4	4	5	2	1
		14.3%	57.1%	57.1%	71.4%	28.6%	14.3%
高島	2	0	0	0	2	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	5	0	0	1	4	3	0
		0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	60.0%	0.0%
総計	99	10	36	40	73	25	7
		10.1%	36.4%	40.4%	73.7%	25.3%	7.1%

- ・医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用している方（99名）のうち、利用時間帯の最も多い15時～18時30分において、利用割合の高い圏域順として、高島（100%・2名）、東近江（91.7%・11名）、湖南（75.6%・31名）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
大津	16	0	11	10	9	1	0
		0.0%	68.8%	62.5%	56.3%	6.3%	0.0%
湖南	53	6	10	11	36	21	1
		11.3%	18.9%	20.8%	67.9%	39.6%	1.9%
甲賀	13	0	8	4	7	2	0
		0.0%	61.5%	30.8%	53.8%	15.4%	0.0%
東近江	9	0	2	3	7	1	0
		0.0%	22.2%	33.3%	77.8%	11.1%	0.0%
湖東	7	1	1	3	5	1	0
		14.3%	14.3%	42.9%	71.4%	14.3%	0.0%
湖北	3	0	2	1	3	0	0
		0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	7	1	1	2	5	3	0
		14.3%	14.3%	28.6%	71.4%	42.9%	0.0%
総計	109	8	35	34	73	29	1
		7.3%	32.1%	31.2%	67.0%	26.6%	0.9%

- 重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（109名）のうち、利用時間帯の最も多い15時～18時30分において、利用割合の高い圏域順として、湖北および高島（100%）、東近江（77.8%・7名）、湖東（71.4%・5名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
大津	12	0	9	8	7	0	0
		0.0%	75.0%	66.7%	58.3%	0.0%	0.0%
湖南	35	5	8	10	27	12	1
		14.3%	22.9%	28.6%	77.1%	34.3%	2.9%
甲賀	8	0	5	3	3	1	0
		0.0%	62.5%	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%
東近江	7	0	1	1	7	0	0
		0.0%	14.3%	14.3%	100.0%	0.0%	0.0%
湖東	5	0	1	3	4	1	0
		0.0%	20.0%	60.0%	80.0%	20.0%	0.0%
湖北	2	0	1	1	2	0	0
		0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高島	1	0	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	3	0	0	0	2	3	0
		0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%	0.0%
総計	73	5	25	26	53	17	1
		6.8%	34.2%	35.6%	72.6%	23.3%	1.4%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用している方（73名）のうち、利用時間帯の最も多い15時～18時30分において、利用割合の高い圏域順として、東近江、湖北および高島（100%）、湖東（80.0%・4名）、湖南（77.1%・27名）であった。

(7) 年齢層×居宅介護の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	25	0	0	17	8
		0.0%	0.0%	68.0%	32.0%
4～6歳	11	0	3	4	4
		0.0%	27.2%	36.4%	36.4%
7～12歳	37	0	7	25	5
		0.0%	18.9%	67.6%	13.5%
13～15歳	18	0	3	11	4
		0.0%	16.7%	61.1%	22.2%
16～18歳	12	1	2	8	1
		8.3%	16.7%	66.7%	8.3%
19～34歳	24	0	7	11	6
		0.0%	29.2%	45.8%	25.0%
35～49歳	9	0	2	4	3
		0.0%	22.2%	44.4%	33.4%
50～64歳	3	0	0	1	2
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
総計	139	1	24	81	33
		0.7%	17.3%	58.3%	23.7%

- ・医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用していない方 (139名) のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	4	0	1	1	2
		0.0%	25.0%	25.0%	50.0%
4～6歳	9	0	3	3	3
		0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
7～12歳	24	0	7	12	5
		0.0%	29.2%	50.0%	20.8%
13～15歳	13	0	2	8	3
		0.0%	15.4%	61.5%	23.1%
16～18歳	9	1	2	5	1
		11.1%	22.2%	55.6%	11.1%
19～34歳	31	0	9	16	6
		0.0%	29.0%	51.6%	19.4%
35～49歳	16	0	3	10	3
		0.0%	18.8%	62.4%	18.8%
50～64歳	5	0	0	5	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
総計	111	1	27	60	23
		0.9%	24.3%	54.1%	20.7%

- 重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用していない方（111名）のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	3	0	0	1	2
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
4～6歳	5	0	2	1	2
		0.0%	40.0%	20.0%	40.0%
7～12歳	17	0	6	9	2
		0.0%	35.3%	52.9%	11.8%
13～15歳	10	0	2	5	3
		0.0%	20.0%	50.0%	30.0%
16～18歳	8	1	1	5	1
		12.5%	12.5%	62.5%	12.5%
19～34歳	17	0	6	7	4
		0.0%	35.3%	41.2%	23.5%
35～49歳	5	0	2	2	1
		0.0%	40.0%	40.0%	20.0%
50～64歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	65	1	19	30	15
		1.5%	29.2%	46.2%	23.1%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用していない方（65名）のうち、希望しているが利用できていない方は1名であった。

(8) 圏域×居宅介護の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	25	1	5	12	7
		4.0%	20.0%	48.0%	28.0%
湖南	36	0	7	21	8
		0.0%	19.4%	58.3%	22.3%
甲賀	10	0	3	5	2
		0.0%	30.0%	50.0%	20.0%
東近江	10	0	5	2	3
		0.0%	50.0%	20.0%	30.0%
湖東	9	0	1	7	1
		0.0%	11.1%	77.8%	11.1%
湖北	21	0	0	18	3
		0.0%	0.0%	85.7%	14.3%
高島	6	0	0	3	3
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
(未回答)	22	0	3	13	6
		0.0%	13.6%	59.1%	27.3%
総計	139	1	24	81	33
		0.7%	17.3%	58.3%	23.7%

- ・ 医療的ケアが必要な方で居宅介護を利用していない方 (139名) のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、東近江 (50.0%・5名)、甲賀 (30.0%・3名)、大津 (20.0%・5名) であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	21	1	6	9	5
		4.8%	28.6%	42.8%	23.8%
湖南	36	0	10	19	7
		0.0%	27.8%	52.8%	19.4%
甲賀	6	0	3	3	0
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
東近江	12	0	4	3	5
		0.0%	33.3%	25.0%	41.7%
湖東	13	0	1	10	2
		0.0%	7.7%	76.9%	15.4%
湖北	7	0	0	6	1
		0.0%	0.0%	85.7%	14.3%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	16	0	3	10	3
		0.0%	18.8%	62.4%	18.8%
総計	111	1	27	60	23
		0.9%	24.3%	54.1%	20.7%

- ・重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用していない方（111名）のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、甲賀（50.0%・3名）、東近江（33.3%・4名）、大津（28.6%・6名）であった。



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	11	1	4	2	4
		9.1%	36.4%	18.1%	36.4%
湖南	21	0	7	10	4
		0.0%	33.3%	47.6%	19.1%
甲賀	5	0	3	2	0
		0.0%	60.0%	40.0%	0.0%
東近江	8	0	3	2	3
		0.0%	37.5%	25.0%	37.5%
湖東	6	0	0	5	1
		0.0%	0.0%	83.3%	16.7%
湖北	3	0	0	3	0
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	11	0	2	6	3
		0.0%	18.2%	54.5%	27.3%
総計	65	1	19	30	15
		1.5%	29.2%	46.2%	23.1%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で居宅介護を利用していない方（65名）のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、甲賀（60.0%・3名）、東近江（37.5%・3名）、大津（36.4%・4名）であった。

➤ 居宅介護  
自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。

## 19. 重度訪問介護の利用の状況（16歳～）

### （1）年齢層×重度訪問介護の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
16～18歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	11	10	1	0	0
		90.9%	9.1%	0.0%	0.0%
35～49歳	9	8	1	0	0
		88.9%	11.1%	0.0%	0.0%
50～64歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	20	18	2	0	0
		90.0%	10.0%	0.0%	0.0%

- ・ 医療的ケアが必要な方で重度訪問介護を利用している方（20名）のうち、希望通り利用できている方は18名・90.0%  
希望どおりの回数が利用できていない方は2名・10.0%であった。

重症心身障害の判定（あり）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
16～18歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	12	9	1	0	2
		75.0%	8.3%	0.0%	16.7%
35～49歳	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	2	0	1	0	1
		0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	18	13	2	0	3
		72.2%	11.1%	0.0%	16.7%

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
16～18歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	9	8	1	0	0
		88.9%	11.1%	0.0%	0.0%
35～49歳	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	13	12	1	0	0
		92.3%	7.7%	0.0%	0.0%

(2) 圏域×重度訪問介護の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	6	6	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
甲賀	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	5	5	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	0	1	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	20	18	2	0	0
		90.0%	10.0%	0.0%	0.0%

- ・ 医療的ケアが必要な方で重度訪問介護を利用している方 (20名) のうち、ほとんどの圏域で希望通り利用できている状態であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	5	4	0	0	1
		80.0%	0.0%	0.0%	20.0%
湖南	4	1	1	0	2
		25.0%	25.0%	0.0%	50.0%
甲賀	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	4	3	1	0	0
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	18	13	2	0	3
		72.2%	11.1%	0.0%	16.7%

- 重症心身障害の判定がある方で重度訪問介護を利用している方（18名）のうち、希望通り利用できている方の利用割合が高い圏域順として、甲賀および東近江（100%）、大津（80.0%・4名）、湖東（75.0%・3名）であった。（未回答を除く。）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
甲賀	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	13	12	1	0	0
		92.3%	7.7%	0.0%	0.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で重度訪問介護を利用している方（13名）のうち、ほとんどの圏域で希望通り利用できている状態であった。

### (3) 年齢層×重度訪問介護の利用時間（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
16～18歳	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	11	2	8	5	8	2	1
		18.2%	72.7%	45.5%	72.7%	18.2%	9.1%
35～49歳	9	4	9	7	9	4	4
		44.4%	100.0%	77.8%	100.0%	44.4%	44.4%
50～64歳	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	20	6	17	12	17	6	5
		30.0%	85.0%	60.0%	85.0%	30.0%	25.0%

- ・医療的ケアが必要な方で重度訪問介護を利用している方（20名）のうち、利用時間帯の多い順として、8時～12時および15時～18時30分（17名・85.0%）、12時～15時（12名・60.0%）であった。

### 重症心身障害の判定（あり）

年齢層	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
16～18歳	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	12	1	8	5	8	1	0
		8.3%	66.7%	41.7%	66.7%	8.3%	0.0%
35～49歳	4	1	4	3	4	1	1
		25.0%	100.0%	75.0%	100.0%	25.0%	25.0%
50～64歳	2	1	2	1	2	1	0
		50.0%	100.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	18	3	14	9	14	3	1
		16.7%	77.8%	50.0%	77.8%	16.7%	5.6%

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）

年齢層	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
16～18歳	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19～34歳	9	1	6	3	6	1	0
		11.1%	66.7%	33.3%	66.7%	11.1%	0.0%
35～49歳	4	1	4	3	4	1	1
		25.0%	100.0%	75.0%	100.0%	25.0%	25.0%
50～64歳	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	13	2	10	6	10	2	1
		15.4%	76.9%	46.2%	76.9%	15.4%	7.7%



(4) 圏域×重度訪問介護の利用時間（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12 時)	日中② (12～15 時)	日中③ (15～18 時30分)	夜間 (18時30 分～22 時)	深夜 (22時～6 時)
大津	6	2	6	5	6	1	2
		33.3%	100.0%	83.3%	100.0%	16.7%	33.3%
湖南	2	0	1	1	2	1	0
		0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%
甲賀	3	0	3	1	0	0	0
		0.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	5	2	5	3	5	3	2
		40.0%	100.0%	60.0%	100.0%	60.0%	40.0%
湖東	3	1	1	1	3	0	0
		33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	20	6	17	12	17	6	5
		30.0%	85.0%	60.0%	85.0%	30.0%	25.0%

- ・医療的ケアが必要な方で重度訪問介護を利用している方（20名）のうち、利用時間帯の最も多い8時～12時および15時～18時30分において、大津、東近江および高島圏域は利用割合が100%であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
大津	5	1	5	3	5	2	1
		20.0%	100.0%	60.0%	100.0%	40.0%	20.0%
湖南	4	0	2	2	3	1	0
		0.0%	50.0%	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%
甲賀	3	0	3	1	0	0	0
		0.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	0	1	0	1	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
湖東	4	2	2	2	4	0	0
		50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	1	0	1	1	1	0	0
		0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
総計	18	3	14	9	14	3	1
		16.7%	77.8%	50.0%	77.8%	16.7%	5.6%

- 重症心身障害の判定がある方で重度訪問介護を利用している方（18名）のうち、利用時間帯の最も多い8時～12時および15時～18時30分において、大津および東近江は利用割合が100%であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	早朝 (6～8時)	日中① (8～12時)	日中② (12～15時)	日中③ (15～18時30分)	夜間 (18時30分～22時)	深夜 (22時～6時)
大津	4	1	4	3	4	1	1
		25.0%	100.0%	75.0%	100.0%	25.0%	25.0%
湖南	2	0	1	1	2	1	0
		0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%
甲賀	3	0	3	1	0	0	0
		0.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	0	1	0	1	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
湖東	3	1	1	1	3	0	0
		33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%
湖北	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	13	2	10	6	10	2	1
		15.4%	76.9%	46.2%	76.9%	15.4%	7.7%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で重度訪問介護を利用している方（18名）のうち、  
利用時間帯の最も多い8時～12時および15時～18時30分において、  
大津および東近江は利用割合が100%であった。

➤ 重度訪問介護

重度の肢体不自由者または重度の知的障害もしくは精神障害により行動上著しい困難を有する者であって常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援等を総合的に行う。

## 20. 日中一時支援の利用の状況（0～64歳）

### （1）年齢層×日中一時支援の利用状況（利用あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	（未回答）
0～3歳	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	7	5	0	2	0
		71.4%	0.0%	28.6%	0.0%
13～15歳	6	2	1	2	1
		33.3%	16.7%	33.3%	16.7%
16～18歳	8	6	1	1	0
		75.0%	12.5%	12.5%	0.0%
19～34歳	30	24	5	1	0
		80.0%	16.7%	3.3%	0.0%
35～49歳	12	10	2	0	0
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
50～64歳	2	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	68	51	10	6	1
		75.0%	14.7%	8.8%	1.5%

- ・医療的ケアが必要な方で日中一時支援を利用している方（68名）のうち、希望通り利用できている方は51名・75.0%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は16名・23.5%であった。

重症心身障害の判定（あり） （n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
0～3歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	2	1	0	1	0
		50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
7～12歳	8	6	1	1	0
		75.0%	12.5%	12.5%	0.0%
13～15歳	7	4	1	2	0
		57.1%	14.3%	28.6%	0.0%
16～18歳	10	7	2	1	0
		70.0%	20.0%	10.0%	0.0%
19～34歳	49	37	7	2	3
		75.5%	14.3%	4.1%	6.1%
35～49歳	14	12	2	0	0
		85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
50～64歳	4	4	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	94	71	13	7	3
		75.5%	13.8%	7.5%	3.2%

- ・重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用している方（94名）のうち、希望通り利用できている方は71名・75.5%  
希望どおりの回数・日時に利用できていない方は20名・21.3%であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日に利用できない	(未回答)
0～3歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7～12歳	3	2	0	1	0
		66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
13～15歳	5	2	1	2	0
		40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
16～18歳	7	5	1	1	0
		71.4%	14.3%	14.3%	0.0%
19～34歳	23	19	3	1	0
		82.6%	13.0%	4.4%	0.0%
35～49歳	8	8	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～64歳	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	46	36	5	5	0
		78.2%	10.9%	10.9%	0.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用している方（46名）のうち、  
 希望通り利用できている方は36名・78.2%  
 希望どおりの回数・日時に利用できていない方は10名・21.8%であった。

(2) 圏域×日中一時支援の利用状況 (利用あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数でない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	7	5	1	1	0
		71.4%	14.3%	14.3%	0.0%
湖南	22	15	2	4	1
		68.2%	9.1%	18.2%	4.5%
甲賀	5	4	1	0	0
		80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	10	6	3	1	0
		60.0%	30.0%	10.0%	0.0%
湖北	13	13	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	9	6	3	0	0
		66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
総計	68	51	10	6	1
		75.0%	14.7%	8.8%	1.5%

- ・ 医療的ケアが必要な方で日中一時支援を利用している方 (68名) のうち、希望通り利用できている方の利用割合が高い圏域順として、東近江、湖北および高島 (100%)、甲賀 (80.0%・4名)、大津 (71.4%・5名) であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	16	12	2	1	1
		75.0%	12.4%	6.3%	6.3%
湖南	37	27	4	4	2
		73.0%	10.8%	10.8%	5.4%
甲賀	6	4	2	0	0
		66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
東近江	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	15	11	3	1	0
		73.3%	20.0%	6.7%	0.0%
湖北	7	6	0	1	0
		85.7%	0.0%	14.3%	0.0%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	9	7	2	0	0
		77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
総計	94	71	13	7	3
		75.5%	13.8%	7.5%	3.2%

- 重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用している方（94名）のうち、希望通り利用できている方の利用割合が高い圏域順として、東近江および高島（100%）、湖北（85.7%・6名）、大津（75.0%・12名）であった。（未回答を除く。）



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望どおりの回数できていない	利用しているけれど希望の日時に利用できない	(未回答)
大津	6	5	0	1	0
		83.3%	0.0%	16.7%	0.0%
湖南	16	12	1	3	0
		75.0%	6.3%	18.7%	0.0%
甲賀	3	3	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	8	4	3	1	0
		50.0%	37.5%	12.5%	0.0%
湖北	5	5	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	6	5	1	0	0
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
総計	46	36	5	5	0
		78.2%	10.9%	10.9%	0.0%

- ・ 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用している方（46名）のうち、  
希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、  
甲賀、東近江、湖北および高島（100%）、大津（83.3%・5名）、湖南（75.0%・12名）であった。（未回答を除く。）

### (3) 年齢層×日中一時支援の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	25	2	2	14	7
		8.0%	8.0%	56.0%	28.0%
4～6歳	11	0	2	5	4
		0.0%	18.2%	45.5%	36.3%
7～12歳	47	1	7	29	10
		2.1%	14.9%	61.7%	21.3%
13～15歳	23	1	9	10	3
		4.3%	39.1%	43.5%	13.1%
16～18歳	13	3	1	7	2
		23.1%	7.7%	53.8%	15.4%
19～34歳	31	3	8	11	9
		9.7%	25.8%	35.5%	29.0%
35～49歳	13	1	1	9	2
		7.7%	7.7%	69.2%	15.4%
50～64歳	7	0	0	3	4
		0.0%	0.0%	42.9%	57.1%
総計	170	11	30	88	41
		6.5%	17.6%	51.8%	24.1%

- ・医療的ケアが必要な方で日中一時支援を利用していない方 (170名) のうち、希望しているが利用できていない方は11名であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	5	0	0	2	3
		0.0%	0.0%	40.0%	60.0%
4～6歳	10	0	3	2	5
		0.0%	30.0%	20.0%	50.0%
7～12歳	31	2	8	12	9
		6.5%	25.8%	38.7%	29.0%
13～15歳	19	2	8	6	3
		10.5%	42.1%	31.6%	15.8%
16～18歳	11	5	1	4	1
		45.5%	9.1%	36.3%	9.1%
19～34歳	31	4	6	8	13
		12.9%	19.4%	25.8%	41.9%
35～49歳	14	1	1	9	3
		7.1%	7.1%	64.3%	21.5%
50～64歳	5	0	0	3	2
		0.0%	0.0%	60.0%	40.0%
総計	126	14	27	46	39
		11.1%	21.4%	36.5%	31.0%

- 重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用していない方（126名）のうち、希望しているが利用できていない方は14名であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
0～3歳	4	0	0	1	3
		0.0%	0.0%	25.0%	75.0%
4～6歳	7	0	2	2	3
		0.0%	28.6%	28.6%	42.8%
7～12歳	27	1	6	12	8
		3.7%	22.2%	44.4%	29.7%
13～15歳	15	1	6	5	3
		6.7%	40.0%	33.3%	20.0%
16～18歳	9	3	1	4	1
		33.3%	11.1%	44.5%	11.1%
19～34歳	22	3	5	7	7
		13.6%	22.7%	31.8%	31.9%
35～49歳	6	1	0	4	1
		16.7%	0.0%	66.6%	16.7%
50～64歳	2	0	0	1	1
		0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
総計	92	9	20	36	27
		9.8%	21.7%	39.1%	29.4%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用していない方（92名）のうち、希望しているが利用できていない方は9名であった。

(4) 圏域×日中一時支援の利用状況 (利用なし)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	35	2	8	17	8
		5.7%	22.9%	48.5%	22.9%
湖南	55	4	8	33	10
		7.3%	14.5%	60.0%	18.2%
甲賀	14	2	3	4	5
		14.3%	21.4%	28.6%	35.7%
東近江	21	1	4	9	7
		4.8%	19.0%	42.9%	33.3%
湖東	5	0	2	2	1
		0.0%	40.0%	40.0%	20.0%
湖北	15	1	2	10	2
		6.7%	13.3%	66.7%	13.3%
高島	7	0	0	4	3
		0.0%	0.0%	57.1%	42.9%
(未回答)	18	1	3	9	5
		5.6%	16.7%	50.0%	27.7%
総計	170	11	30	88	41
		6.5%	17.6%	51.8%	24.1%

- ・ 医療的ケアが必要な方で日中一時支援を利用していない方 (170名) のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、湖東 (40.0%・2名)、大津 (22.9%・8名)、甲賀 (21.4%・3名) であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	21	1	7	7	6
		4.8%	33.3%	33.3%	28.6%
湖南	52	7	10	23	12
		13.5%	19.2%	44.2%	23.1%
甲賀	13	2	4	2	5
		15.4%	30.8%	15.4%	38.4%
東近江	18	2	4	5	7
		11.1%	22.2%	27.8%	38.9%
湖東	5	0	1	2	2
		0.0%	20.0%	40.0%	40.0%
湖北	3	0	0	1	2
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	14	2	1	6	5
		14.3%	7.1%	42.9%	35.7%
総計	126	14	27	46	39
		11.1%	21.4%	36.5%	31.0%

- ・重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用していない方（126名）のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、大津（33.3%・7名）、甲賀（30.8%・4名）、東近江（22.2%・4名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望しているが利用できていない	利用を検討している	利用を考えていない	(未回答)
大津	17	1	5	5	6
		5.9%	29.4%	29.4%	35.3%
湖南	40	4	7	21	8
		10.0%	17.5%	52.5%	20.0%
甲賀	10	2	3	2	3
		20.0%	30.0%	20.0%	30.0%
東近江	14	1	3	4	6
		7.1%	21.4%	28.6%	42.9%
湖東	3	0	1	1	1
		0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
湖北	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	8	1	1	3	3
		12.5%	12.5%	37.5%	37.5%
総計	92	9	20	36	27
		9.8%	21.7%	39.1%	29.4%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で日中一時支援を利用していない方（92名）のうち、利用を検討している方の割合が高い圏域順として、湖東（33.3%・1名）、甲賀（30.0%・3名）、大津（29.4%・5名）であった。

➤ 日中一時支援

日中において監護する者がいないため、一時的に見守り等の支援が必要な障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援および障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図る。

## 21. 移動支援の利用の状況

### (1) 年齢層×移動支援の利用状況

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望通りの回数できていない	利用しているけれど希望の曜日、時間に利用できない	利用したいが車いす対応できる車輻のある事業所が見つからない	利用したいが車中で医療的ケアへの対応ができる支援者がいないため事業所が見つからない	利用を検討している	利用を考えていない
0～3歳	26	0	0	1	1	0	0	24
		0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	92.4%
4～6歳	13	0	0	0	1	0	3	9
		0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	23.1%	69.2%
7～12歳	54	4	5	2	0	3	9	31
		7.4%	9.3%	3.7%	0.0%	5.6%	16.6%	57.4%
13～15歳	29	5	0	0	0	1	7	16
		17.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	24.2%	55.2%
16～18歳	21	4	1	0	0	2	2	12
		19.0%	4.8%	0.0%	0.0%	9.5%	9.5%	57.2%
19～34歳	61	15	1	1	1	6	7	30
		24.6%	1.6%	1.6%	1.6%	9.8%	11.5%	49.3%
35～49歳	25	9	4	0	0	2	2	8
		36.0%	16.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	32.0%
50～64歳	9	0	0	1	0	0	0	8
		0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	88.9%
65歳～	10	2	0	0	0	0	0	8
		20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
(未回答)	22	1	2	0	0	2	3	14
		4.5%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	13.6%	63.6%
総計	270	40	13	5	3	16	33	160
		14.8%	4.8%	1.9%	1.1%	5.9%	12.2%	59.3%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で移動支援を希望通り利用している方は40名（14.8%）であった。移動支援を希望どおりの回数・日時に利用できていない方は18名（6.7%）あった。移動支援を利用したいが利用できていない方は19名（7.0%）あった。



重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望通りの回数できていない	利用しているけれど希望の曜日、時間に利用できない	利用したいが車いす対応できる車のある事業所が見つからない	利用したいが車中で医療的ケアへの対応ができる支援者がいないため事業所が見つからない	利用を検討している	利用を考えていない
0～3歳	5	0	0	0	1	0	0	4
		0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%
4～6歳	12	0	0	0	0	0	3	9
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%
7～12歳	39	1	4	2	1	1	12	18
		2.6%	10.3%	5.1%	2.6%	2.6%	30.7%	46.1%
13～15歳	26	6	0	0	0	1	8	11
		23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	30.8%	42.3%
16～18歳	21	3	1	0	2	2	4	9
		14.3%	4.8%	0.0%	9.5%	9.5%	19.0%	42.9%
19～34歳	80	20	5	2	3	5	16	29
		25.0%	6.3%	2.5%	3.7%	6.3%	20.0%	36.2%
35～49歳	28	7	3	0	0	1	4	13
		25.0%	10.7%	0.0%	0.0%	3.6%	14.3%	46.4%
50～64歳	9	2	1	0	0	0	0	6
		22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	0	1	0	0	2	4	14
		0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	9.5%	19.0%	66.7%
総計	241	39	15	4	7	12	51	113
		16.2%	6.2%	1.7%	2.9%	5.0%	21.2%	46.8%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
 移動支援を希望通り利用している方は39名（16.2%）であった。  
 移動支援を希望どおりの回数・日時に利用できていない方は19名（7.9%）あった。  
 移動支援を利用したいが利用できていない方は19名（7.9%）あった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望通りの回数できていない	利用しているけれど希望の曜日、時間に利用できない	利用したいが車いす対応できる車のある場所が見つからない	利用したいが車中で医療的ケアへの対応ができる支援者がいないため事業所が見つからない	利用を検討している	利用を考えていない
0～3歳	4	0	0	0	1	0	0	3
		0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%
4～6歳	7	0	0	0	0	0	3	4
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%
7～12歳	30	1	4	2	0	1	8	14
		3.3%	13.3%	6.7%	0.0%	3.3%	26.7%	46.7%
13～15歳	20	5	0	0	0	1	5	9
		25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	25.0%	45.0%
16～18歳	16	2	1	0	0	2	2	9
		12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	56.2%
19～34歳	45	11	1	1	1	5	7	19
		24.4%	2.2%	2.2%	2.2%	11.1%	15.6%	42.3%
35～49歳	14	5	2	0	0	1	2	4
		35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	28.6%
50～64歳	2	0	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	0	1	0	0	2	1	8
		0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	66.7%
総計	150	24	9	3	2	12	28	72
		16.0%	6.0%	2.0%	1.3%	8.0%	18.7%	48.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で移動支援を希望通り利用している方は24名（16.0%）であった。移動支援を希望どおりの回数・日時に利用できていない方は12名（8.0%）あった。移動支援を利用したいが利用できていない方は14名（9.3%）あった。

## (2) 圏域×移動支援の利用状況

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望通りの回数できていない	利用しているけれど希望の曜日、時間に利用できない	利用したいが車いす対応できる車のある場所が見つからない	利用したいが車中で医療的ケアへの対応ができる支援者がいないため事業所が見つからない	利用を検討している	利用を考えていない
大津	43	7	3	1	1	5	7	19
		16.3%	7.0%	2.3%	2.3%	11.6%	16.3%	44.2%
湖南	82	15	3	1	0	1	14	48
		18.3%	3.7%	1.2%	0.0%	1.2%	17.1%	58.5%
甲賀	23	3	0	0	0	2	3	15
		13.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	13.0%	65.3%
東近江	22	4	1	1	0	1	3	12
		18.2%	4.5%	4.5%	0.0%	4.5%	13.7%	54.6%
湖東	15	4	2	1	0	1	0	7
		26.7%	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	46.6%
湖北	33	4	1	1	0	3	0	24
		12.1%	3.0%	3.0%	0.0%	9.1%	0.0%	72.8%
高島	8	1	1	0	1	0	0	5
		12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	62.5%
(未回答)	44	2	2	0	1	3	6	30
		4.5%	4.5%	0.0%	2.3%	6.8%	13.7%	68.2%
総計	270	40	13	5	3	16	33	160
		14.8%	4.8%	1.9%	1.1%	5.9%	12.2%	59.3%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で、移動支援を希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、湖東（26.7%・4名）、湖南（18.3%・15名）、東近江（18.2%・4名）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望通りの回数できていない	利用しているけれど希望の曜日、時間に利用できない	利用したいが車いす対応できる車のある場所が見つからない	利用したいが車中で医療的ケアへの対応ができる支援者がいないため事業所が見つからない	利用を検討している	利用を考えていない
大津	37	11	2	0	1	3	5	15
		29.7%	5.4%	0.0%	2.7%	8.1%	13.5%	40.6%
湖南	90	13	5	2	1	1	28	40
		14.4%	5.6%	2.2%	1.1%	1.1%	31.1%	44.5%
甲賀	19	4	1	0	0	1	5	8
		21.0%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	26.3%	42.1%
東近江	22	3	1	1	2	1	2	12
		13.7%	4.5%	4.5%	9.1%	4.5%	9.1%	54.6%
湖東	20	3	3	1	0	1	3	9
		15.0%	15.0%	5.0%	0.0%	5.0%	15.0%	45.0%
湖北	10	3	0	0	0	2	0	5
		30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	50.0%
高島	1	0	1	0	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	42	2	2	0	3	3	8	24
		4.8%	4.8%	0.0%	7.1%	7.1%	19.0%	57.2%
総計	241	39	15	4	7	12	51	113
		16.2%	6.2%	1.7%	2.9%	5.0%	21.2%	46.8%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で、移動支援を希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、湖北（30.0%・3名）、大津（29.7%・11名）、甲賀（21.0%・4名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	希望通り利用できている	利用しているけれど希望通りの回数できていない	利用しているけれど希望の曜日、時間に利用できない	利用したいが車いす対応できる車輜のある場所が見つからない	利用したいが車中で医療的ケアへの対応ができる支援者がいないため事業所が見つからない	利用を検討している	利用を考えていない
大津	23	5	1	0	1	3	5	8
		21.7%	4.3%	0.0%	4.3%	13.1%	21.7%	34.9%
湖南	57	8	2	1	0	1	14	31
		14.0%	3.5%	1.8%	0.0%	1.8%	24.6%	54.3%
甲賀	13	3	0	0	0	1	3	6
		23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	23.1%	46.1%
東近江	15	3	1	1	0	1	2	7
		20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	13.3%	46.6%
湖東	11	3	2	1	0	1	0	4
		27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	36.3%
湖北	5	1	0	0	0	2	0	2
		20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%
高島	1	0	1	0	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	25	1	2	0	1	3	4	14
		4.0%	8.0%	0.0%	4.0%	12.0%	16.0%	56.0%
総計	150	24	9	3	2	12	28	72
		16.0%	6.0%	2.0%	1.3%	8.0%	18.7%	48.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で、移動支援を希望通り利用できている方の割合が高い圏域順として、湖東（27.3%・3名）、甲賀（23.1%・3名）、大津（21.7%・5名）であった。

➤ 移動支援

屋外での移動が困難な障害児・者に対し、社会生活上必要不可欠な外出や余暇活動等の社会参加のための外出の支援を行うことにより、地域における自立生活・社会参加を促進する。

## 22. 日常生活用具の利用の状況

### (1) 年齢層×日常生活用具の利用内容

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	座位保持椅子	特殊寝台・介護用ベッド	人工鼻	特殊マット	入浴用補助具（ストレッチャー等）	吸引器	ネブライザー	パルスオキシメーター	外部バッテリー	スロープ	その他
0～3歳	14	7	0	3	1	0	11	4	9	4	0	2
		50.0%	0.0%	21.4%	7.1%	0.0%	78.6%	28.6%	64.3%	28.6%	0.0%	14.3%
4～6歳	12	8	5	2	2	1	8	2	7	3	1	3
		66.7%	41.7%	16.7%	16.7%	8.3%	66.7%	16.7%	58.3%	25.0%	8.3%	25.0%
7～12歳	45	35	14	10	9	12	33	8	18	7	8	9
		77.8%	31.1%	22.2%	20.0%	26.7%	73.3%	17.8%	40.0%	15.6%	17.8%	20.0%
13～15歳	26	20	12	2	6	8	17	4	12	3	3	5
		76.9%	46.2%	7.7%	23.1%	30.8%	65.4%	15.4%	46.2%	11.5%	11.5%	19.2%
16～18歳	20	19	8	0	3	6	17	5	8	3	4	4
		95.0%	40.0%	0.0%	15.0%	30.0%	85.0%	25.0%	40.0%	15.0%	20.0%	20.0%
19～34歳	52	42	29	7	17	18	41	9	25	15	11	11
		80.8%	55.8%	13.5%	32.7%	34.6%	78.8%	17.3%	48.1%	28.8%	21.2%	21.2%
35～49歳	20	10	13	2	9	5	9	4	6	2	8	2
		50.0%	65.0%	10.0%	45.0%	25.0%	45.0%	20.0%	30.0%	10.0%	40.0%	10.0%
50～64歳	5	2	2	0	1	2	3	0	1	1	1	1
		40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
65歳～	5	0	4	0	2	3	0	0	0	0	0	3
		0.0%	80.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
(未回答)	15	11	4	3	4	3	10	4	5	1	3	2
		73.3%	26.7%	20.0%	26.7%	20.0%	66.7%	26.7%	33.3%	6.7%	20.0%	13.3%
総計	214	154	91	29	54	58	149	40	91	39	39	42
		72.0%	42.5%	13.6%	25.2%	27.1%	69.6%	18.7%	42.5%	18.2%	18.2%	19.6%

・医療的ケアが必要な方のうち、利用している日常生活用具の多い順に座位保持椅子（154名・72.0%）、

吸引器（149名・69.6%）、

特殊寝台・介護用ベッドおよびパルスオキシメーター（91名・42.5%）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	座位保持椅子	特殊寝台・介護用ベッド	人工鼻	特殊マット	入浴用補助具（ストレッチャー等）	吸引器	ネブライザー	パルスオキシメーター	外部バッテリー	スロープ	その他
0～3歳	4	1	0	2	0	0	4	2	2	2	0	0
		25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	12	11	2	2	1	2	6	2	4	3	0	2
		91.7%	16.7%	16.7%	8.3%	16.7%	50.0%	16.7%	33.3%	25.0%	0.0%	16.7%
7～12歳	35	30	10	7	7	8	23	4	12	4	5	8
		85.7%	28.6%	20.0%	20.0%	22.9%	65.7%	11.4%	34.3%	11.4%	14.3%	22.9%
13～15歳	25	22	10	1	5	8	15	4	8	3	2	4
		88.0%	40.0%	4.0%	20.0%	32.0%	60.0%	16.0%	32.0%	12.0%	8.0%	16.0%
16～18歳	20	20	7	0	3	5	16	4	6	3	3	4
		100.0%	35.0%	0.0%	15.0%	25.0%	80.0%	20.0%	30.0%	15.0%	15.0%	20.0%
19～34歳	68	54	29	6	13	19	33	7	20	12	13	19
		79.4%	42.6%	8.8%	19.1%	27.9%	48.5%	10.3%	29.4%	17.6%	19.1%	27.9%
35～49歳	25	16	13	1	8	5	6	3	5	1	5	3
		64.0%	52.0%	4.0%	32.0%	20.0%	24.0%	12.0%	20.0%	4.0%	20.0%	12.0%
50～64歳	4	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	18	14	4	3	4	3	11	4	4	1	3	5
		77.8%	22.2%	16.7%	22.2%	16.7%	61.1%	22.2%	22.2%	5.6%	16.7%	27.8%
総計	211	170	76	22	41	51	114	30	61	29	31	46
		80.6%	36.0%	10.4%	19.4%	24.2%	54.0%	14.2%	28.9%	13.7%	14.7%	21.8%

・重症心身障害の判定がある方のうち、利用している日常生活用具の多い順に座位保持椅子（170名・80.6%）、吸引器（114名・54.0%）、特殊寝台・介護用ベッド（76名・36.0%）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

年齢層	回答者数	座位保持椅子	特殊寝台・介護用ベッド	人工鼻	特殊マット	入浴用補助具（ストレッチャー等）	吸引器	ネブライザー	パルスオキシメーター	外部バッテリー	スロープ	その他
0～3歳	4	1	0	2	0	0	4	2	2	2	0	0
		25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	7	6	2	2	1	1	5	1	4	3	0	2
		85.7%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	71.4%	14.3%	57.1%	42.9%	0.0%	28.6%
7～12歳	28	24	10	7	7	8	23	4	12	4	4	5
		85.7%	35.7%	25.0%	25.0%	28.6%	82.1%	14.3%	42.9%	14.3%	14.3%	17.9%
13～15歳	19	17	10	1	5	7	15	4	8	3	2	3
		89.5%	52.6%	5.3%	26.3%	36.8%	78.9%	21.1%	42.1%	15.8%	10.5%	15.8%
16～18歳	16	16	6	0	3	5	15	4	6	3	3	4
		100.0%	37.5%	0.0%	18.8%	31.3%	93.8%	25.0%	37.5%	18.8%	18.8%	25.0%
19～34歳	41	37	22	6	13	14	33	7	20	12	8	8
		90.2%	53.7%	14.6%	31.7%	34.1%	80.5%	17.1%	48.8%	29.3%	19.5%	19.5%
35～49歳	13	9	7	1	6	3	6	3	4	1	3	2
		69.2%	53.8%	7.7%	46.2%	23.1%	46.2%	23.1%	30.8%	7.7%	23.1%	15.4%
50～64歳	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	10	8	4	3	4	3	8	4	4	1	3	2
		80.0%	40.0%	30.0%	40.0%	30.0%	80.0%	40.0%	40.0%	10.0%	30.0%	20.0%
総計	139	119	61	22	39	42	109	29	60	29	23	26
		85.6%	43.9%	15.8%	28.1%	30.2%	78.4%	20.9%	43.2%	20.9%	16.5%	18.7%

・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方のうち、利用している日常生活用具の多い順に座位保持椅子（119名・85.6%）、吸引器（109名・78.4%）、特殊寝台・介護用ベッド（61名・43.9%）であった。



## (2) 圏域×日常生活用具の利用内容

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	座位保持椅子	特殊寝台・ 介護用ベッド	人工鼻	特殊マット	入浴用補助 具（スト レッチャー 等）	吸引器	ネブライ ザー	パルスオキ シメーター	外部バッテ リー	スロープ	その他
大津	36	25	12	8	10	9	26	10	16	3	6	8
		69.4%	33.3%	22.2%	27.8%	25.0%	72.2%	27.8%	44.4%	8.3%	16.7%	22.2%
湖南	70	51	28	8	18	22	48	12	30	15	11	16
		72.9%	40.0%	11.4%	25.7%	31.4%	68.6%	17.1%	42.9%	21.4%	15.7%	22.9%
甲賀	16	12	9	1	4	6	11	2	8	7	3	3
		75.0%	56.3%	6.3%	25.0%	37.5%	68.8%	12.5%	50.0%	43.8%	18.8%	18.8%
東近江	20	13	13	4	7	7	15	3	8	5	9	1
		65.0%	65.0%	20.0%	35.0%	35.0%	75.0%	15.0%	40.0%	25.0%	45.0%	5.0%
湖東	15	11	8	2	3	3	10	1	6	1	4	2
		73.3%	53.3%	13.3%	20.0%	20.0%	66.7%	6.7%	40.0%	6.7%	26.7%	13.3%
湖北	24	16	12	1	6	7	14	5	10	3	3	5
		66.7%	50.0%	4.2%	25.0%	29.2%	58.3%	20.8%	41.7%	12.5%	12.5%	20.8%
高島	5	2	4	1	2	1	4	3	4	1	1	2
		40.0%	80.0%	20.0%	40.0%	20.0%	80.0%	60.0%	80.0%	20.0%	20.0%	40.0%
(未回答)	28	24	5	4	4	3	21	4	9	4	2	5
		85.7%	17.9%	14.3%	14.3%	10.7%	75.0%	14.3%	32.1%	14.3%	7.1%	17.9%
総計	214	154	91	29	54	58	149	40	91	39	39	42
		72.0%	42.5%	13.6%	25.2%	27.1%	69.6%	18.7%	42.5%	18.2%	18.2%	19.6%

・医療的ケアが必要な方で日常生活用具を利用されている方（214名）のうち、外部バッテリーの利用割合が高い圏域順として、甲賀（43.8%・7名）、東近江（25.0%・5名）、湖南（21.4%・15名）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	座位保持椅子	特殊寝台・介護用ベッド	人工鼻	特殊マット	入浴用補助具（ストレッチャー等）	吸引器	ネブライザー	パルスオキシメーター	外部バッテリー	スロープ	その他
大津	32	24	12	6	5	5	19	8	11	2	3	7
		75.0%	37.5%	18.8%	15.6%	15.6%	59.4%	25.0%	34.4%	6.3%	9.4%	21.9%
湖南	82	66	29	7	15	25	42	10	24	13	12	20
		80.5%	35.4%	8.5%	18.3%	30.5%	51.2%	12.2%	29.3%	15.9%	14.6%	24.4%
甲賀	17	12	9	1	5	5	10	2	8	7	3	4
		70.6%	52.9%	5.9%	29.4%	29.4%	58.8%	11.8%	47.1%	41.2%	17.6%	23.5%
東近江	18	16	9	3	6	4	11	2	5	2	5	2
		88.9%	50.0%	16.7%	33.3%	22.2%	61.1%	11.1%	27.8%	11.1%	27.8%	11.1%
湖東	18	15	8	1	2	4	8	1	3	0	3	2
		83.3%	44.4%	5.6%	11.1%	22.2%	44.4%	5.6%	16.7%	0.0%	16.7%	11.1%
湖北	8	8	3	0	3	3	3	1	2	1	2	1
		100.0%	37.5%	0.0%	37.5%	37.5%	37.5%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%
高島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
(未回答)	35	28	5	3	4	4	20	5	7	3	3	9
		80.0%	14.3%	8.6%	11.4%	11.4%	57.1%	14.3%	20.0%	8.6%	8.6%	25.7%
総計	211	170	76	22	41	51	114	30	61	29	31	46
		80.6%	36.0%	10.4%	19.4%	24.2%	54.0%	14.2%	28.9%	13.7%	14.7%	21.8%

- ・重症心身障害の判定がある方で日常生活用具を利用されている方（211名）のうち、外部バッテリーを利用している方は、医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（次項）と同じ状況であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	座位保持椅子	特殊寝台・介護用ベッド	人工鼻	特殊マット	入浴用補助具（ストレッチャー等）	吸引器	ネブライザー	パルスオキシメーター	外部バッテリー	スロープ	その他
大津	21	17	9	6	5	5	19	8	11	2	3	4
		81.0%	42.9%	28.6%	23.8%	23.8%	90.5%	38.1%	52.4%	9.5%	14.3%	19.0%
湖南	54	45	23	7	15	19	41	10	24	13	7	11
		83.3%	42.6%	13.0%	27.8%	35.2%	75.9%	18.5%	44.4%	24.1%	13.0%	20.4%
甲賀	13	11	8	1	4	5	10	2	7	7	3	2
		84.6%	61.5%	7.7%	30.8%	38.5%	76.9%	15.4%	53.8%	53.8%	23.1%	15.4%
東近江	14	12	8	3	6	4	11	2	5	2	5	1
		85.7%	57.1%	21.4%	42.9%	28.6%	78.6%	14.3%	35.7%	14.3%	35.7%	7.1%
湖東	11	11	6	1	2	3	8	1	3	0	3	1
		100.0%	54.5%	9.1%	18.2%	27.3%	72.7%	9.1%	27.3%	0.0%	27.3%	9.1%
湖北	4	4	2	0	2	2	3	1	2	1	0	1
		100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	75.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
高島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	21	18	4	3	4	3	16	4	7	3	2	5
		85.7%	19.0%	14.3%	19.0%	14.3%	76.2%	19.0%	33.3%	14.3%	9.5%	23.8%
総計	139	119	61	22	39	42	109	29	60	29	23	26
		85.6%	43.9%	15.8%	28.1%	30.2%	78.4%	20.9%	43.2%	20.9%	16.5%	18.7%

・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で日常生活用具を利用されている方（139名）のうち、外部バッテリーの利用割合が高い圏域順として、高島（100%・1名）、甲賀（53.8%・7名）、湖北（25.0%・1名）であった。

## 23. 介護保険の利用の状況

### (1) 年齢層×介護保険の利用状況（重複回答あり）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	利用していない	訪問介護	訪問看護 (介護予防 訪問看護)	通所介護	福祉用具貸 与(介護予 防福祉用具 貸与)	福祉用具販 売(介護予 防福祉用具 販売)	訪問入浴介 護(介護予 防訪問入浴 介護)	通所リハビ リテーション(介護予 防通所リハ ビリテー ション)	短期入所生 活介護(介 護予防短期 入所生活介 護)
35～49歳	25	17	2	4	1	1	0	3	1	1
		68.0%	8.0%	16.0%	4.0%	4.0%	0.0%	12.0%	4.0%	4.0%
50～64歳	9	5	4	1	2	2	0	1	0	0
		55.6%	44.4%	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
65歳～	10	6	4	3	0	3	0	1	1	0
		60.0%	40.0%	30.0%	0.0%	30.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%
総計	44	28	10	8	3	6	0	5	2	1
		63.6%	22.7%	18.2%	6.8%	13.6%	0.0%	11.4%	4.5%	2.3%

- ・医療的ケアが必要な65歳以上の方で、介護保険サービスを利用していない方の割合は、60.0%であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	利用していない	訪問介護	訪問看護 （介護予防 訪問看護）	通所介護	福祉用具貸 与（介護予 防福祉用具 貸与）	福祉用具販 売（介護予 防福祉用具 販売）	訪問入浴介 護（介護予 防訪問入浴 介護）	通所リハビ リテーション （介護予 防通所リハ ビリテー ション）	短期入所生 活介護（介 護予防短期 入所生活介 護）
35～49歳	28	19	2	2	2	0	0	2	0	3
		67.9%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	10.7%
50～64歳	9	8	0	0	0	0	0	0	1	1
		88.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	37	27	2	2	2	0	0	2	1	4
		73.0%	5.4%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	5.4%	2.7%	10.8%

・重症心身障害の判定がある65歳以上の方で、介護保険サービスを利用している方はいなかった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	利用していない	訪問介護	訪問看護 （介護予防 訪問看護）	通所介護	福祉用具貸 与（介護予 防福祉用具 貸与）	福祉用具販 売（介護予 防福祉用具 販売）	訪問入浴介 護（介護予 防訪問入浴 介護）	通所リハビ リテーション （介護予 防通所リハ ビリテー ション）	短期入所生 活介護（介 護予防短期 入所生活介 護）
35～49歳	14	9	2	2	1	0	0	1	0	1
		64.3%	14.3%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%
50～64歳	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	16	11	2	2	1	0	0	1	0	1
		68.8%	12.5%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%

・医療的ケアが必要かつ重症心身障害の判定がある65歳以上の方で、介護保険サービスを利用している方はいなかった。

(2) 圏域×介護保険の利用状況（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	利用していない	訪問介護	訪問看護 （介護予防 訪問看護）	通所介護	福祉用具貸 与（介護予 防福祉用具 貸与）	福祉用具販 売（介護予 防福祉用具 販売）	訪問入浴介 護（介護予 防訪問入浴 介護）	通所リハビ リテーション （介護予 防通所リハ ビリテー ション）	短期入所生 活介護（介 護予防短期 入所生活介 護）
大津	5	4	1	1	1	0	0	0	0	0
		80.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	14	10	0	3	0	0	0	1	1	1
		71.4%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	7.1%
甲賀	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
湖北	11	2	9	4	2	5	0	2	1	0
		18.2%	81.8%	36.4%	18.2%	45.5%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%
高島	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	44	28	10	8	3	6	0	5	2	1
		63.6%	22.7%	18.2%	6.8%	13.6%	0.0%	11.4%	4.5%	2.3%

・医療的ケアが必要な方のうち、湖北圏域において、介護保険サービスを利用されている人数が最も多かった。（湖北：9/11名）

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	利用していない	訪問介護	訪問看護 (介護予防 訪問看護)	通所介護	福祉用具貸 与(介護予 防福祉用具 貸与)	福祉用具販 売(介護予 防福祉用具 販売)	訪問入浴介 護(介護予 防訪問入浴 介護)	通所リハビ リテーション (介護予 防通所リハ ビリテー ション)	短期入所生 活介護(介 護予防短期 入所生活介 護)
大津	8	5	1	1	1	0	0	1	0	1
		62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
湖南	13	11	0	1	0	0	0	0	0	1
		84.6%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
甲賀	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	6	3	0	0	0	0	0	1	1	2
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%
湖北	4	2	1	0	1	0	0	0	0	0
		50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	37	27	2	2	2	0	0	2	1	4
		73.0%	5.4%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	5.4%	2.7%	10.8%



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	利用していない	訪問介護	訪問看護 (介護予防 訪問看護)	通所介護	福祉用具貸 与(介護予 防福祉用具 貸与)	福祉用具販 売(介護予 防福祉用具 販売)	訪問入浴介 護(介護予 防訪問入浴 介護)	通所リハビ リテーション (介護予 防通所リハ ビリテー ション)	短期入所生 活介護(介 護予防短期 入所生活介 護)
大津	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0
		66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖南	9	7	0	1	0	0	0	0	0	1
		77.8%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
甲賀	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東近江	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
湖東	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
湖北	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	16	11	2	2	1	0	0	1	0	1
		68.8%	12.5%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%

## 24. 入浴サービスの利用の状況

### (1) 年齢層×入浴サービスの利用状況 (重複回答あり)

#### 日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	入浴サービスを利用していない	居宅介護(ヘルパー)を利用している	訪問看護を利用している	訪問入浴(移動式浴槽による)を利用している	施設入浴事業(施設での入浴)を利用している	通所先施設を利用している	短期入所による入浴を利用している
0～3歳	26	20	1	5	0	0	1	1
		76.9%	3.8%	19.2%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%
4～6歳	13	7	2	3	2	0	2	3
		53.8%	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%	15.4%	23.1%
7～12歳	54	31	15	14	7	0	3	6
		57.4%	27.8%	25.9%	13.0%	0.0%	5.6%	11.1%
13～15歳	29	14	10	3	1	2	0	3
		48.3%	34.5%	10.3%	3.4%	6.9%	0.0%	10.3%
16～18歳	21	7	8	3	5	3	1	3
		33.3%	38.1%	14.3%	23.8%	14.3%	4.8%	14.3%
19～34歳	61	14	21	8	13	12	19	12
		23.0%	34.4%	13.1%	21.3%	19.7%	31.1%	19.7%
35～49歳	25	7	11	3	4	1	10	2
		28.0%	44.0%	12.0%	16.0%	4.0%	40.0%	8.0%
50～64歳	9	3	1	0	3	0	1	1
		33.3%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	11.1%	11.1%
65歳～	10	6	2	0	1	1	0	1
		60.0%	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%
(未回答)	22	11	5	3	2	0	2	3
		50.0%	22.7%	13.6%	9.1%	0.0%	9.1%	13.6%
総計	270	120	76	42	38	19	39	35
		44.4%	28.1%	15.6%	14.1%	7.0%	14.4%	13.0%

・医療的ケアが必要な方(270名)で  
 入浴サービスの利用状況として利用割合が高い順に、  
 居宅介護(28.1%・76名)、訪問看護(15.6%・42名)、通所先施設(14.4%・39名)であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	入浴サービスを利用していない	居宅介護（ヘルパー）を利用している	訪問看護を利用している	訪問入浴（移動式浴槽による）を利用している	施設入浴事業（施設での入浴）を利用している	通所先施設を利用している	短期入所による入浴を利用している
0～3歳	5	2	1	2	0	0	0	1
		40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
4～6歳	12	7	3	2	0	0	2	4
		58.3%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%
7～12歳	39	21	14	10	4	1	3	5
		53.8%	35.9%	25.6%	10.3%	2.6%	7.7%	12.8%
13～15歳	26	11	10	2	1	4	1	4
		42.3%	38.5%	7.7%	3.8%	15.4%	3.8%	15.4%
16～18歳	21	5	9	2	6	3	3	2
		23.8%	42.9%	9.5%	28.6%	14.3%	14.3%	9.5%
19～34歳	80	18	29	6	10	21	27	15
		22.5%	36.3%	7.5%	12.5%	26.3%	33.8%	18.8%
35～49歳	28	11	7	2	2	5	11	4
		39.3%	25.0%	7.1%	7.1%	17.9%	39.3%	14.3%
50～64歳	9	3	0	0	3	1	1	1
		33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	10	3	0	2	1	5	4
		47.6%	14.3%	0.0%	9.5%	4.8%	23.8%	19.0%
総計	241	88	76	26	28	36	53	40
		36.5%	31.5%	10.8%	11.6%	14.9%	22.0%	16.6%

・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
 入浴サービスの利用状況として利用割合が高い順に、  
 居宅介護（31.5%・76名）、通所先施設（22.0%・53名）、短期入所（16.6%・40名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	入浴サービスを利用していない	居宅介護（ヘルパー）を利用している	訪問看護を利用している	訪問入浴（移動式浴槽による）を利用している	施設入浴事業（施設での入浴）を利用している	通所先施設を利用している	短期入所による入浴を利用している
0～3歳	4	1	1	2	0	0	0	1
		25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
4～6歳	7	4	2	2	0	0	2	2
		57.1%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%
7～12歳	30	14	12	10	4	0	3	5
		46.7%	40.0%	33.3%	13.3%	0.0%	10.0%	16.7%
13～15歳	20	8	8	2	1	2	0	2
		40.0%	40.0%	10.0%	5.0%	10.0%	0.0%	10.0%
16～18歳	16	4	6	2	5	3	1	2
		25.0%	37.5%	12.5%	31.3%	18.8%	6.3%	12.5%
19～34歳	45	10	16	6	9	10	15	11
		22.2%	35.6%	13.3%	20.0%	22.2%	33.3%	24.4%
35～49歳	14	4	5	2	1	1	8	2
		28.6%	35.7%	14.3%	7.1%	7.1%	57.1%	14.3%
50～64歳	2	0	0	0	1	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	6	2	0	2	0	2	3
		50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	25.0%
総計	150	51	52	26	23	16	31	29
		34.0%	34.7%	17.3%	15.3%	10.7%	20.7%	19.3%

・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で、入浴サービスの利用状況として利用割合が高い順に、居宅介護（34.7%・52名）、通所先施設（20.7%・31名）、短期入所（19.3%・29名）であった。

(2) 圏域×入浴サービスの利用状況 (重複回答あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	入浴サービスを利用していない	居宅介護(ヘルパー)を利用している	訪問看護を利用している	訪問入浴(移動式浴槽による)を利用している	施設入浴事業(施設での入浴)を利用している	通所先施設を利用している	短期入所による入浴を利用している
大津	43	19	10	11	7	2	2	2
		44.2%	23.3%	25.6%	16.3%	4.7%	4.7%	4.7%
湖南	82	28	32	13	8	9	17	16
		34.1%	39.0%	15.9%	9.8%	11.0%	20.7%	19.5%
甲賀	23	13	5	4	4	1	7	1
		56.5%	21.7%	17.4%	17.4%	4.3%	30.4%	4.3%
東近江	22	11	10	4	1	1	1	3
		50.0%	45.5%	18.2%	4.5%	4.5%	4.5%	13.6%
湖東	15	4	5	0	6	1	2	1
		26.7%	33.3%	0.0%	40.0%	6.7%	13.3%	6.7%
湖北	33	18	4	0	7	2	3	3
		54.5%	12.1%	0.0%	21.2%	6.1%	9.1%	9.1%
高島	8	3	2	3	3	0	1	2
		37.5%	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	12.5%	25.0%
(未回答)	44	24	8	7	2	3	6	7
		54.5%	18.2%	15.9%	4.5%	6.8%	13.6%	15.9%
総計	270	120	76	42	38	19	39	35
		44.4%	28.1%	15.6%	14.1%	7.0%	14.4%	13.0%

・医療的ケアが必要な方で、入浴サービスを利用していないと回答された方の割合が低い圏域順として、湖東(26.7%・4名)、湖南(34.1%・28名)、高島(37.5%・3名)であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	入浴サービスを利用していない	居宅介護（ヘルパー）を利用している	訪問看護を利用している	訪問入浴（移動式浴槽による）を利用している	施設入浴事業（施設での入浴）を利用している	通所先施設を利用している	短期入所による入浴を利用している
大津	37	17	7	6	8	4	3	1
		45.9%	18.9%	16.2%	21.6%	10.8%	8.1%	2.7%
湖南	90	23	39	9	8	17	25	20
		25.6%	43.3%	10.0%	8.9%	18.9%	27.8%	22.2%
甲賀	19	6	7	4	4	2	9	3
		31.6%	36.8%	21.1%	21.1%	10.5%	47.4%	15.8%
東近江	22	11	7	3	1	5	0	3
		50.0%	31.8%	13.6%	4.5%	22.7%	0.0%	13.6%
湖東	20	9	6	0	4	1	4	2
		45.0%	30.0%	0.0%	20.0%	5.0%	20.0%	10.0%
湖北	10	3	1	0	0	3	4	2
		30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	40.0%	20.0%
高島	1	0	1	1	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	42	19	8	3	2	4	7	9
		45.2%	19.0%	7.1%	4.8%	9.5%	16.7%	21.4%
総計	241	88	76	26	28	36	53	40
		36.5%	31.5%	10.8%	11.6%	14.9%	22.0%	16.6%

・重症心身障害の判定がある方で、入浴サービスを利用していないと回答された方の割合が低い圏域順として、高島（0%）、湖南（25.6%・23名）、湖北（30.0%・3名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	入浴サービスを利用していない	居宅介護（ヘルパー）を利用している	訪問看護を利用している	訪問入浴（移動式浴槽による）を利用している	施設入浴事業（施設での入浴）を利用している	通所先施設を利用している	短期入所による入浴を利用している
大津	23	8	5	6	6	2	2	1
		34.8%	21.7%	26.1%	26.1%	8.7%	8.7%	4.3%
湖南	57	13	27	9	7	8	16	16
		22.8%	47.4%	15.8%	12.3%	14.0%	28.1%	28.1%
甲賀	13	4	5	4	4	0	6	1
		30.8%	38.5%	30.8%	30.8%	0.0%	46.2%	7.7%
東近江	15	9	5	3	0	1	0	3
		60.0%	33.3%	20.0%	0.0%	6.7%	0.0%	20.0%
湖東	11	3	5	0	3	1	2	1
		27.3%	45.5%	0.0%	27.3%	9.1%	18.2%	9.1%
湖北	5	2	0	0	0	2	1	1
		40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%
高島	1	0	1	1	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	25	12	4	3	2	2	3	6
		48.0%	16.0%	12.0%	8.0%	8.0%	12.0%	24.0%
総計	150	51	52	26	23	16	31	29
		34.0%	34.7%	17.3%	15.3%	10.7%	20.7%	19.3%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方で、入浴サービスを利用していないと回答された方の割合が低い圏域順として、高島（0%）、湖南（22.8%・13名）、湖東（27.3%・3名）であった。

## 25. かかりつけ医の有無

### (1) 年齢層×かかりつけ医の有無 (n=総計)

#### 日常生活に必要な医療的ケア (あり)

年齢層	かかりつけ医がいる	かかりつけ医がない	総計
0～3歳	26	0	26
4～6歳	13	0	13
7～12歳	50	4	54
13～15歳	28	1	29
16～18歳	21	0	21
19～34歳	60	1	61
35～49歳	22	3	25
50～64歳	8	1	9
65歳～	9	1	10
(未回答)	21	1	22
総計	258	12	270
	95.6%	4.4%	

#### 重症心身障害の判定 (あり)

年齢層	かかりつけ医がいる	かかりつけ医がない	総計
0～3歳	5	0	5
4～6歳	12	0	12
7～12歳	36	3	39
13～15歳	25	1	26
16～18歳	21	0	21
19～34歳	78	2	80
35～49歳	27	1	28
50～64歳	8	1	9
65歳～	0	0	0
(未回答)	21	0	21
総計	233	8	241
	96.7%	3.3%	

#### 日常生活に必要な医療的ケア (あり) × 重症心身障害の判定 (あり)

年齢層	かかりつけ医がいる	かかりつけ医がない	総計
0～3歳	4	0	4
4～6歳	7	0	7
7～12歳	27	3	30
13～15歳	19	1	20
16～18歳	16	0	16
19～34歳	45	0	45
35～49歳	13	1	14
50～64歳	2	0	2
65歳～	0	0	0
(未回答)	12	0	12
総計	145	5	150
	96.7%	3.3%	

・ほとんどの方がかかりつけ医がいるという状況であった。



## (2) 圏域×かかりつけ医の有無

日常生活に必要な医療的ケア（あり）

重症心身障害の判定（あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×  
重症心身障害の判定（あり）

圏域	かかりつけ 医がいる	かかりつけ 医がない	総計	圏域	かかりつけ 医がいる	かかりつけ 医がない	総計	圏域	かかりつけ 医がいる	かかりつけ 医がない	総計
大津	41	2	43	大津	36	1	37	大津	22	1	23
湖南	77	5	82	湖南	88	2	90	湖南	56	1	57
甲賀	22	1	23	甲賀	18	1	19	甲賀	13	0	13
東近江	21	1	22	東近江	21	1	22	東近江	14	1	15
湖東	14	1	15	湖東	18	2	20	湖東	10	1	11
湖北	31	2	33	湖北	9	1	10	湖北	4	1	5
高島	8	0	8	高島	1	0	1	高島	1	0	1
(未回答)	44	0	44	(未回答)	42	0	42	(未回答)	25	0	25
総計	258	12	270	総計	233	8	241	総計	145	5	150

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で  
かかりつけ医がないと回答された方（12名）の圏域ごとの内訳は、  
湖南（5名）、大津および湖南（各2名）、甲賀、東近江および湖東（各1名）であった。

## 26. 住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師の有無

### (1) 年齢層×住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師の有無 (n=総計)

日常生活に必要な医療的ケア (あり)

重症心身障害の判定 (あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) ×  
重症心身障害の判定 (あり)

年齢層	いる	いない	総計	年齢層	いる	いない	総計	年齢層	いる	いない	総計
0～3歳	25	1	26	0～3歳	5		5	0～3歳	4		4
4～6歳	11	2	13	4～6歳	10	2	12	4～6歳	6	1	7
7～12歳	46	8	54	7～12歳	34	5	39	7～12歳	26	4	30
13～15歳	25	4	29	13～15歳	19	7	26	13～15歳	17	3	20
16～18歳	8	13	21	16～18歳	8	13	21	16～18歳	5	11	16
19～34歳	41	20	61	19～34歳	54	26	80	19～34歳	29	16	45
35～49歳	18	7	25	35～49歳	18	10	28	35～49歳	10	4	14
50～64歳	7	2	9	50～64歳	6	3	9	50～64歳	1	1	2
65歳～	8	2	10	65歳～	0	0	0	65歳～	0	0	0
(未回答)	13	9	22	(未回答)	14	7	21	(未回答)	8	4	12
総計	202	68	270	総計	168	73	241	総計	106	44	150
	74.8%	25.2%			69.7%	30.3%			70.7%	29.3%	

・医療的ケアが必要な方 (270 名) で

住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師がいると回答された方は 202 名 (74.8%) であった。

(2) 圏域×住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師の有無

日常生活に必要な医療的ケア（あり）

重症心身障害の判定（あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×  
重症心身障害の判定（あり）

圏域	いる	いない	総計	圏域	いる	いない	総計	圏域	いる	いない	総計
大津	34	9	43	大津	26	11	37	大津	17	6	23
湖南	67	15	82	湖南	73	17	90	湖南	49	8	57
甲賀	13	10	23	甲賀	8	11	19	甲賀	5	8	13
東近江	17	5	22	東近江	16	6	22	東近江	11	4	15
湖東	9	6	15	湖東	9	11	20	湖東	5	6	11
湖北	24	9	33	湖北	6	4	10	湖北	2	3	5
高島	8	0	8	高島	1	0	1	高島	1	0	1
(未回答)	30	14	44	(未回答)	29	13	42	(未回答)	16	9	25
総計	202	68	270	総計	168	73	241	総計	106	44	150

- 医療的ケアが必要な方（270名）で  
住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師がいないと回答された方（68名）の圏域ごとの内訳は、  
湖南（15名）、甲賀（10名）、大津および湖北（各9名）、湖東（6名）、東近江（5名）であった。

(3) 医療的ケアの内容×住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師の有無  
(重複回答あり) (n=総計)

医療的ケアの内容	いる	いない	総計
回答者数	202	68	270
経管栄養	116	44	160
	72.5%	27.5%	
中心静脈栄養	3	1	4
	75.0%	25.0%	
自己腹膜	0	0	0
	0.0%	0.0%	
人工呼吸器装着	75	28	103
	72.8%	27.2%	
導尿	40	13	53
	75.5%	24.5%	
酸素補充療法	50	18	68
	73.5%	26.5%	
口腔・鼻腔吸引	100	41	141
	70.9%	29.1%	
人工肛門	1	0	1
	100.0%	0.0%	
浣腸	21	8	29
	72.4%	27.6%	
気管切開	8	3	11
	72.7%	27.3%	
胃ろう	6	2	8
	75.0%	25.0%	

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で  
住居の近くで体調の悪いときに相談できる医師がいないと回答された方（68名）のうち、  
医療的ケアの内容の多い順として、  
経管栄養（44名）、口腔・鼻腔吸引（41名）、人工呼吸器装着（28名）であった。

## 27. 医師以外で相談できる相手の有無

### (1) 年齢層×医師以外で相談できる相手の有無 (重複回答あり)

#### 日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

年齢層	回答者数	訪問看護	相談支援専門員	その他	いない	(未回答)
0～3歳	26	21	2	1	2	3
		80.8%	7.7%	3.8%	7.7%	11.5%
4～6歳	13	11	4	2	0	0
		84.6%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%
7～12歳	54	23	15	5	7	10
		42.6%	27.8%	9.3%	13.0%	18.5%
13～15歳	29	10	12	6	3	7
		34.5%	41.4%	20.7%	10.3%	24.1%
16～18歳	21	12	9	2	2	1
		57.1%	42.9%	9.5%	9.5%	4.8%
19～34歳	61	34	30	5	1	10
		55.7%	49.2%	8.2%	1.6%	16.4%
35～49歳	25	14	12	3	1	5
		56.0%	48.0%	12.0%	4.0%	20.0%
50～64歳	9	5	2	0	0	3
		55.6%	22.2%	0.0%	0.0%	33.3%
65歳～	10	6	1	1	0	4
		60.0%	10.0%	10.0%	0.0%	40.0%
(未回答)	22	11	4	1	3	6
		50.0%	18.2%	4.5%	13.6%	27.3%
総計	270	147	91	26	19	49
		54.4%	33.7%	9.6%	7.0%	18.1%

・医療的ケアが必要な方 (270名) で

医師以外で相談できる相手として、訪問看護が147名・54.4%、相談支援専門員が91名・33.7%であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	訪問看護	相談支援専門員	その他	いない	(未回答)
0～3歳	5	4	0	0	1	0
		80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
4～6歳	12	7	5	2	0	3
		58.3%	41.7%	16.7%	0.0%	25.0%
7～12歳	39	13	14	2	8	7
		33.3%	35.9%	5.1%	20.5%	17.9%
13～15歳	26	8	14	5	2	6
		30.8%	53.8%	19.2%	7.7%	23.1%
16～18歳	21	10	8	1	2	4
		47.6%	38.1%	4.8%	9.5%	19.0%
19～34歳	80	23	44	5	2	20
		28.8%	55.0%	6.3%	2.5%	25.0%
35～49歳	28	8	9	2	0	12
		28.6%	32.1%	7.1%	0.0%	42.9%
50～64歳	9	2	4	1	0	3
		22.2%	44.4%	11.1%	0.0%	33.3%
65歳～	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	8	8	2	2	4
		38.1%	38.1%	9.5%	9.5%	19.0%
総計	241	83	106	20	17	59
		34.4%	44.0%	8.3%	7.1%	24.5%

・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
 医師以外で相談できる相手として、相談支援専門員が106名・44.0%、訪問看護が83名・34.4%であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	訪問看護	相談支援専門員	その他	いない	(未回答)
0～3歳	4	4	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4～6歳	7	6	4	1	0	0
		85.7%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%
7～12歳	30	12	10	2	5	5
		40.0%	33.3%	6.7%	16.7%	16.7%
13～15歳	20	8	12	4	2	3
		40.0%	60.0%	20.0%	10.0%	15.0%
16～18歳	16	9	7	1	1	1
		56.3%	43.8%	6.3%	6.3%	6.3%
19～34歳	45	23	23	4	1	8
		51.1%	51.1%	8.9%	2.2%	17.8%
35～49歳	14	7	5	0	0	5
		50.0%	35.7%	0.0%	0.0%	35.7%
50～64歳	2	1	2	0	0	0
		50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	8	3	1	1	2
		66.7%	25.0%	8.3%	8.3%	16.7%
総計	150	78	66	13	10	24
		52.0%	44.0%	8.7%	6.7%	16.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で  
 医師以外で相談できる相手として、訪問看護が78名・52.0%、相談支援専門員が66名・  
 44.0%であった。

(2) 圏域×医師以外で相談できる相手の有無（重複回答あり）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	訪問看護	相談支援専門員	その他	いない	(未回答)
大津	43	21	12	5	6	5
		48.8%	27.9%	11.6%	14.0%	11.6%
湖南	82	47	33	12	2	13
		57.3%	40.2%	14.6%	2.4%	15.9%
甲賀	23	9	6	2	1	9
		39.1%	26.1%	8.7%	4.3%	39.1%
東近江	22	11	12	1	1	5
		50.0%	54.5%	4.5%	4.5%	22.7%
湖東	15	10	6	1	0	1
		66.7%	40.0%	6.7%	0.0%	6.7%
湖北	33	20	10	1	2	7
		60.6%	30.3%	3.0%	6.1%	21.2%
高島	8	6	0	2	0	2
		75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%
(未回答)	44	23	12	2	7	7
		52.3%	27.3%	4.5%	15.9%	15.9%
総計	270	147	91	26	19	49
		54.4%	33.7%	9.6%	7.0%	18.1%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で  
医師以外で相談できる相手がないと回答された方の割合が高い圏域順として、  
大津（14.0%・6名）、湖北（6.1%・2名）、東近江（4.5%・1名）であった。  
（未回答を除く。）



### 重症心身障害の判定（あり）

圏域	回答者数	訪問看護	相談支援専門員	その他	いない	(未回答)
大津	37	13	13	3	5	8
		35.1%	35.1%	8.1%	13.5%	21.6%
湖南	90	33	48	8	3	19
		36.7%	53.3%	8.9%	3.3%	21.1%
甲賀	19	8	6	2	0	7
		42.1%	31.6%	10.5%	0.0%	36.8%
東近江	22	6	11	2	2	6
		27.3%	50.0%	9.1%	9.1%	27.3%
湖東	20	6	8	0	1	6
		30.0%	40.0%	0.0%	5.0%	30.0%
湖北	10	2	4	1	0	4
		20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	40.0%
高島	1	1	0	1	0	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	42	14	16	3	6	9
		33.3%	38.1%	7.1%	14.3%	21.4%
総計	241	83	106	20	17	59
		34.4%	44.0%	8.3%	7.1%	24.5%

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）

圏域	回答者数	訪問看護	相談支援専門員	その他	いない	(未回答)
大津	23	12	9	0	4	3
		52.2%	39.1%	0.0%	17.4%	13.0%
湖南	57	31	30	7	2	7
		54.4%	52.6%	12.3%	3.5%	12.3%
甲賀	13	8	4	2	0	3
		61.5%	30.8%	15.4%	0.0%	23.1%
東近江	15	6	7	1	1	4
		40.0%	46.7%	6.7%	6.7%	26.7%
湖東	11	6	5	0	0	1
		54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	9.1%
湖北	5	1	2	0	0	3
		20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%
高島	1	1	0	1	0	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	25	13	9	2	3	3
		52.0%	36.0%	8.0%	12.0%	12.0%
総計	150	78	66	13	10	24
		52.0%	44.0%	8.7%	6.7%	16.0%

## 28. 災害時の対応

### (1) 年齢層×災害時の対応（重複回答あり）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	自宅付近で起こりうる災害について把握している	災害時に家族以外に頼ることができる人がいる	予備電源を準備している	予備薬を準備している	備蓄(注入食、おむつ等)の準備をしている	対応について検討できていない
0～3歳	26	10	6	8	5	11	5
		38.5%	23.1%	30.8%	19.2%	42.3%	19.2%
4～6歳	13	6	3	5	6	7	3
		46.2%	23.1%	38.5%	46.2%	53.8%	23.1%
7～12歳	54	22	15	23	34	33	8
		40.7%	27.8%	42.6%	63.0%	61.1%	14.8%
13～15歳	29	14	7	7	19	23	2
		48.3%	24.1%	24.1%	65.5%	79.3%	6.9%
16～18歳	21	14	5	10	14	15	1
		66.7%	23.8%	47.6%	66.7%	71.4%	4.8%
19～34歳	61	24	17	25	37	40	9
		39.3%	27.9%	41.0%	60.7%	65.6%	14.8%
35～49歳	25	12	8	5	13	16	6
		48.0%	32.0%	20.0%	52.0%	64.0%	24.0%
50～64歳	9	4	3	3	4	3	3
		44.4%	33.3%	33.3%	44.4%	33.3%	33.3%
65歳～	10	7	4	1	3	3	2
		70.0%	40.0%	10.0%	30.0%	30.0%	20.0%
(未回答)	22	8	2	11	13	11	7
		36.4%	9.1%	50.0%	59.1%	50.0%	31.8%
総計	270	121	70	98	148	162	46
		44.8%	25.9%	36.3%	54.8%	60.0%	17.0%

- 医療的ケアが必要な方（270名）で  
 災害時に家族以外に頼ることができる人がいると回答された方は70名（25.9%）  
 予備電源を準備していると回答された方は98名（36.3%）  
 備蓄の準備をしていると回答された方は162名（60.0%）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	自宅付近で 起こりうる 災害について 把握してい る	災害時に家 族以外に頼 ることがで きる人がい る	予備電源を 準備してい る	予備薬を準 備している	備蓄(注入 食、おむつ 等)の準備 をしている	対応につい て検討でき ていない
0～3歳	5	2	1	2	1	2	2
		40.0%	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	40.0%
4～6歳	12	4	4	4	6	7	2
		33.3%	33.3%	33.3%	50.0%	58.3%	16.7%
7～12歳	39	15	9	16	23	24	7
		38.5%	23.1%	41.0%	59.0%	61.5%	17.9%
13～15歳	26	8	4	5	16	20	4
		30.8%	15.4%	19.2%	61.5%	76.9%	15.4%
16～18歳	21	11	4	9	12	14	3
		52.4%	19.0%	42.9%	57.1%	66.7%	14.3%
19～34歳	80	32	17	22	39	51	15
		40.0%	21.3%	27.5%	48.8%	63.8%	18.8%
35～49歳	28	8	6	6	13	16	7
		28.6%	21.4%	21.4%	46.4%	57.1%	25.0%
50～64歳	9	4	3	1	2	3	4
		44.4%	33.3%	11.1%	22.2%	33.3%	44.4%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	8	2	10	13	11	6
		38.1%	9.5%	47.6%	61.9%	52.4%	28.6%
総計	241	92	50	75	125	148	50
		38.2%	20.7%	31.1%	51.9%	61.4%	20.7%

- ・重症心身障害の判定があるケアが必要な方（241名）で  
災害時に家族以外に頼ることができる人がいると回答された方は50名（20.7%）  
予備電源を準備していると回答された方は75名（31.1%）  
備蓄の準備をしていると回答された方は148名（61.4%）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	自宅付近で 起こりうる 災害について 把握してい る	災害時に家 族以外に頼 ることがで きる人がい る	予備電源を 準備してい る	予備薬を準 備している	備蓄(注入 食、おむつ 等)の準備 をしている	対応につい て検討でき ていない
0～3歳	4	2	1	2	1	2	1
		50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%
4～6歳	7	3	2	3	4	4	2
		42.9%	28.6%	42.9%	57.1%	57.1%	28.6%
7～12歳	30	10	8	15	19	20	4
		33.3%	26.7%	50.0%	63.3%	66.7%	13.3%
13～15歳	20	8	3	5	12	17	2
		40.0%	15.0%	25.0%	60.0%	85.0%	10.0%
16～18歳	16	10	4	8	11	13	
		62.5%	25.0%	50.0%	68.8%	81.3%	0.0%
19～34歳	45	19	12	19	28	33	3
		42.2%	26.7%	42.2%	62.2%	73.3%	6.7%
35～49歳	14	4	3	3	8	9	4
		28.6%	21.4%	21.4%	57.1%	64.3%	28.6%
50～64歳	2	1	1	0	0	0	1
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	6	2	9	9	7	2
		50.0%	16.7%	75.0%	75.0%	58.3%	16.7%
総計	150	63	36	64	92	105	19
		42.0%	24.0%	42.7%	61.3%	70.0%	12.7%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で  
災害時に家族以外に頼ることができる人がいると回答された方は36名（24.0%）  
予備電源を準備していると回答された方は64名（42.7%）  
備蓄の準備をしていると回答された方は105名（70.0%）であった。

## (2) 圏域×災害時の対応（重複回答あり）

### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	自宅付近で 起こりうる 災害について 把握している	災害時に家 族以外に頼 ることができる 人がいる	予備電源を 準備している	予備薬を準 備している	備蓄(注入 食、おむつ 等)の準備 をしている	対応につい て検討でき ていない
大津	43	19	14	18	26	33	6
		44.2%	32.6%	41.9%	60.5%	76.7%	14.0%
湖南	82	31	21	29	43	44	17
		37.8%	25.6%	35.4%	52.4%	53.7%	20.7%
甲賀	23	15	6	8	9	9	5
		65.2%	26.1%	34.8%	39.1%	39.1%	21.7%
東近江	22	9	9	8	13	18	3
		40.9%	40.9%	36.4%	59.1%	81.8%	13.6%
湖東	15	8	5	5	8	9	2
		53.3%	33.3%	33.3%	53.3%	60.0%	13.3%
湖北	33	15	7	8	21	18	3
		45.5%	21.2%	24.2%	63.6%	54.5%	9.1%
高島	8	6	3	4	5	5	1
		75.0%	37.5%	50.0%	62.5%	62.5%	12.5%
(未回答)	44	18	5	18	23	26	9
		40.9%	11.4%	40.9%	52.3%	59.1%	20.5%
総計	270	121	70	98	148	162	46
		44.8%	25.9%	36.3%	54.8%	60.0%	17.0%

・医療的ケアが必要な方（270名）で

災害時に家族以外に頼ることができる人がいると回答された方の割合が高い圏域順として、東近江（40.9%・9名）、高島（37.5%・3名）、湖東（33.3%・5名）

予備電源を準備していると回答された方の割合が高い圏域順として、

高島（50.0%・4名）、大津（41.9%・18名）、東近江（36.4%・8名）であった。

（未回答を除く。）

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	自宅付近で 起こりうる 災害について 把握して いる	災害時に家 族以外に頼 ることがで きる人がい る	予備電源を 準備してい る	予備薬を準 備している	備蓄(注入 食、おむつ 等)の準備 をしている	対応につい て検討でき ていない
大津	37	13	8	15	23	29	3
		35.1%	21.6%	40.5%	62.2%	78.4%	8.1%
湖南	90	32	22	26	45	53	18
		35.6%	24.4%	28.9%	50.0%	58.9%	20.0%
甲賀	19	11	5	8	10	12	4
		57.9%	26.3%	42.1%	52.6%	63.2%	21.1%
東近江	22	7	4	4	9	14	5
		31.8%	18.2%	18.2%	40.9%	63.6%	22.7%
湖東	20	6	2	2	7	8	9
		30.0%	10.0%	10.0%	35.0%	40.0%	45.0%
湖北	10	7	3	3	7	6	0
		70.0%	30.0%	30.0%	70.0%	60.0%	0.0%
高島	1	1	1	1	1	1	0
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	42	15	5	16	23	25	11
		35.7%	11.9%	38.1%	54.8%	59.5%	26.2%
総計	241	92	50	75	125	148	50
		38.2%	20.7%	31.1%	51.9%	61.4%	20.7%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
災害時に家族以外に頼ることができる人がいると回答された方の割合が高い圏域順として、  
高島（100%・1名）、湖北（30.0%・3名）、甲賀（26.3%・5名）  
予備電源を準備していると回答された方の割合が高い圏域順として、  
高島（100%・1名）、甲賀（42.1%・8名）、大津（40.5%・15名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	自宅付近で起こりうる災害について把握している	災害時に家族以外に頼ることができる人がいる	予備電源を準備している	予備薬を準備している	備蓄(注入食、おむつ等)の準備をしている	対応について検討できていない
大津	23	10	7	10	16	20	1
		43.5%	30.4%	43.5%	69.6%	87.0%	4.3%
湖南	57	21	16	24	35	38	7
		36.8%	28.1%	42.1%	61.4%	66.7%	12.3%
甲賀	13	8	4	8	8	9	2
		61.5%	30.8%	61.5%	61.5%	69.2%	15.4%
東近江	15	4	4	4	8	12	2
		26.7%	26.7%	26.7%	53.3%	80.0%	13.3%
湖東	11	5	2	2	5	6	2
		45.5%	18.2%	18.2%	45.5%	54.5%	18.2%
湖北	5	3	0	2	3	3	0
		60.0%	0.0%	40.0%	60.0%	60.0%	0.0%
高島	1	1	1	1	1	1	0
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	25	11	2	13	16	16	5
		44.0%	8.0%	52.0%	64.0%	64.0%	20.0%
総計	150	63	36	64	92	105	19
		42.0%	24.0%	42.7%	61.3%	70.0%	12.7%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で災害時に家族以外に頼ることができる人がいると回答された方の割合が高い圏域順として、高島（100%：1名）、甲賀（30.8%：4名）、大津（30.4%：7名）予備電源を準備していると回答された方の割合が高い圏域順として、高島（100%：1名）、甲賀（61.5%：8名）、大津（43.5%：10名）であった。（未回答を除く。）

(3) 医療的ケアの内容×災害時の対応 (重複回答あり) (n=回答者数)

	回答者数	自宅付近で起こりうる災害について把握している	災害時に家族以外に頼ることができる人がいる	予備電源を準備している	予備薬を準備している	備蓄(注入食、おむつ等)の準備をしている	対応について検討できていない
回答者数	270	121	70	98	148	162	46
経管栄養	160	66	40	69	97	112	23
		41.3%	25.0%	43.1%	60.6%	70.0%	14.4%
中心静脈栄養	4	1	0	4	1	2	0
		25.0%	0.0%	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%
自己腹膜	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
人工呼吸器装着	103	52	27	67	64	71	9
		50.5%	26.2%	65.0%	62.1%	68.9%	8.7%
導尿	53	28	17	19	30	30	12
		52.8%	32.1%	35.8%	56.6%	56.6%	22.6%
酸素補充療法	68	30	16	36	42	41	7
		44.1%	23.5%	52.9%	61.8%	60.3%	10.3%
口腔・鼻腔吸引	141	62	41	71	90	100	16
		44.0%	29.1%	50.4%	63.8%	70.9%	11.3%
人工肛門	1	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
浣腸	29	16	5	9	17	21	2
		55.2%	17.2%	31.0%	58.6%	72.4%	6.9%
気管切開	11	7	2	8	8	7	1
		63.6%	18.2%	72.7%	72.7%	63.6%	9.1%
胃ろう	8	2	1	5	5	5	3
		25.0%	12.5%	62.5%	62.5%	62.5%	37.5%

- ・医療的ケアが必要な方(270名)で  
経管栄養が必要な方(160名)のうち、対応について検討できていないと回答された方の割合は23名・14.4%
- 口腔・鼻腔吸引が必要な方(141名)のうち、対応について検討できていないと回答された方の割合は16名・11.3%
- 人工呼吸器装着が必要な方(103名)のうち、対応について検討できていないと回答された方の割合は9名・8.7%であった。



## 29. 個別避難計画の策定の有無

### (1) 年齢層×個別避難計画の策定の有無

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	策定している	策定していない	わからない
0～3歳	26	4	7	15
		15.4%	26.9%	57.7%
4～6歳	13	6	4	3
		46.2%	30.7%	23.1%
7～12歳	54	16	18	20
		29.6%	33.4%	37.0%
13～15歳	29	4	12	13
		13.8%	41.4%	44.8%
16～18歳	21	5	11	5
		23.8%	52.4%	23.8%
19～34歳	61	13	17	31
		21.3%	27.9%	50.8%
35～49歳	25	1	8	16
		4.0%	32.0%	64.0%
50～64歳	9	2	2	5
		22.2%	22.2%	55.6%
65歳～	10	2	5	3
		20.0%	50.0%	30.0%
(未回答)	22	6	7	9
		27.3%	31.8%	40.9%
総計	270	59	91	120
		21.9%	33.7%	44.4%

- 医療的ケアが必要な方（270名）で個別避難計画を策定していると回答された方は59名（21.9%）  
個別避難計画を策定していない、わからないと回答された方は211名（78.1%）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	策定している	策定していない	わからない
0～3歳	5	0	2	3
		0.0%	40.0%	60.0%
4～6歳	12	3	6	3
		25.0%	50.0%	25.0%
7～12歳	39	8	14	17
		20.5%	35.9%	43.6%
13～15歳	26	4	8	14
		15.4%	30.8%	53.8%
16～18歳	21	3	11	7
		14.3%	52.4%	33.3%
19～34歳	80	15	26	39
		18.8%	32.5%	48.7%
35～49歳	28	3	14	11
		10.7%	50.0%	39.3%
50～64歳	9	1	3	5
		11.1%	33.3%	55.6%
65歳～	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	5	7	9
		23.8%	33.3%	42.9%
総計	241	42	91	108
		17.4%	37.8%	44.8%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
個別避難計画を策定していると回答された方は42名（17.4%）  
個別避難計画を策定していない、わからないと回答された方は199名（82.6%）であった。

➤ 個別避難計画

高齢者や障害のある人等の自ら避難することが困難な避難行動要支援者ごとに作成する避難支援のための計画。

市町が、地域の自治会（自主防災組織）や民生委員・児童委員、医療・保健・福祉の専門職等の関係者と協力して作成することとされている。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	策定している	策定していない	わからない
0～3歳	4	0	1	3
		0.0%	25.0%	75.0%
4～6歳	7	3	4	0
		42.9%	57.1%	0.0%
7～12歳	30	7	11	12
		23.3%	36.7%	40.0%
13～15歳	20	4	6	10
		20.0%	30.0%	50.0%
16～18歳	16	3	9	4
		18.7%	56.3%	25.0%
19～34歳	45	12	11	22
		26.7%	24.4%	48.9%
35～49歳	14	1	6	7
		7.1%	42.9%	50.0%
50～64歳	2	0	2	0
		0.0%	100.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	4	3	5
		33.3%	25.0%	41.7%
総計	150	34	53	63
		22.7%	35.3%	42.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で個別避難計画を策定していると回答された方は34名（22.7%）  
個別避難計画を策定していない、わからないと回答された方は116名（77.3%）であった。

## (2) 圏域×個別避難計画の策定の有無

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	策定している	策定していない	わからない
大津	43	4	18	21
		9.3%	41.9%	48.8%
湖南	82	16	32	34
		19.5%	39.0%	41.5%
甲賀	23	8	7	8
		34.8%	30.4%	34.8%
東近江	22	4	2	16
		18.2%	9.1%	72.7%
湖東	15	4	5	6
		26.7%	33.3%	40.0%
湖北	33	9	8	16
		27.3%	24.2%	48.5%
高島	8	4	2	2
		50.0%	25.0%	25.0%
(未回答)	44	10	17	17
		22.7%	38.6%	38.6%
総計	270	59	91	120
		21.9%	33.7%	44.4%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で個別避難計画を策定していると回答された方の割合が高い圏域順として、高島（50.0%・4名）、甲賀（34.8%・8名）、湖北（27.3%・9名）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	策定している	策定していない	わからない
大津	37	0	17	20
		0.0%	45.9%	54.1%
湖南	90	16	36	38
		17.8%	40.0%	42.2%
甲賀	19	6	7	6
		31.6%	36.8%	31.6%
東近江	22	5	3	14
		22.7%	13.6%	63.6%
湖東	20	3	9	8
		15.0%	45.0%	40.0%
湖北	10	4	0	6
		40.0%	0.0%	60.0%
高島	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	42	8	18	16
		19.0%	42.9%	38.1%
総計	241	42	91	108
		17.4%	37.8%	44.8%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で個別避難計画を策定していると回答された方の割合が高い圏域順として、湖北（40.0%・4名）、甲賀（31.6%・6名）、東近江（22.7%・5名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	策定している	策定していない	わからない
大津	23	0	11	12
		0.0%	47.8%	52.2%
湖南	57	13	24	20
		22.8%	42.1%	35.1%
甲賀	13	6	3	4
		46.2%	23.1%	30.8%
東近江	15	4	1	10
		26.7%	6.7%	66.7%
湖東	11	3	4	4
		27.3%	36.4%	36.4%
湖北	5	1	0	4
		20.0%	0.0%	80.0%
高島	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	25	7	9	9
		28.0%	36.0%	36.0%
総計	150	34	53	63
		22.7%	35.3%	42.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で個別避難計画を策定していると回答された方の割合が高い圏域順として、甲賀（46.2%・6名）、湖東（27.3%・3名）、東近江（26.7%・4名）であった。（未回答を除く。）

(3) 医療的ケアの内容×個別避難計画の策定の有無 (n=回答者数)

	回答者数	策定している	策定していない	わからない
回答者数	270	59	91	120
経管栄養	160	35	52	73
		21.9%	32.5%	45.6%
中心静脈栄養	4	1	2	1
		25.0%	50.0%	25.0%
自己腹膜	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%
人工呼吸器装着	103	32	31	40
		31.1%	30.1%	38.8%
導尿	53	7	25	21
		13.2%	47.2%	39.6%
酸素補充療法	68	19	16	33
		27.9%	23.5%	48.5%
口腔・鼻腔吸引	141	35	45	61
		24.8%	31.9%	43.3%
人工肛門	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	0.0%
浣腸	29	4	11	14
		13.8%	37.9%	48.3%
気管切開	11	5	3	3
		45.5%	27.3%	27.3%
胃ろう	8	3	0	5
		37.5%	0.0%	62.5%

- ・医療的ケアが必要な方(270名)で  
経管栄養が必要な方(160名)のうち、個別避難計画を策定していない、わからないと回答された方の割合は78.1%
- 口腔・鼻腔吸引が必要な方(141名)のうち、個別避難計画を策定していない、わからないと回答された方の割合は106名・75.2%
- 人工呼吸器装着が必要な方(103名)のうち、個別避難計画を策定していない、わからないと回答された方の割合は71名・68.9%であった。

### 30. 避難先の指定登録の有無

#### (1) 年齢層×避難先の指定登録の有無

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	登録している	登録していない	わからない
0～3歳	26	1	10	15
		3.8%	38.5%	57.7%
4～6歳	13	2	5	6
		15.4%	38.4%	46.2%
7～12歳	54	5	21	28
		9.3%	38.8%	51.9%
13～15歳	29	3	11	15
		10.3%	38.0%	51.7%
16～18歳	21	3	9	9
		14.3%	42.8%	42.9%
19～34歳	61	5	21	35
		8.2%	34.4%	57.4%
35～49歳	25	3	7	15
		12.0%	28.0%	60.0%
50～64歳	9	3	4	2
		33.4%	44.4%	22.2%
65歳～	10	0	7	3
		0.0%	70.0%	30.0%
(未回答)	22	4	9	9
		18.2%	40.9%	40.9%
総計	270	29	104	137
		10.7%	38.5%	50.8%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で  
避難先の指定登録をしていると回答された方は29名（10.7%）  
避難先の指定登録をしていない、わからないと回答された方は241名（89.3%）であった。



重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	登録している	登録していない	わからない
0～3歳	5	0	0	5
		0.0%	0.0%	100.0%
4～6歳	12	1	5	6
		8.3%	41.7%	50.0%
7～12歳	39	1	13	25
		2.6%	33.3%	64.1%
13～15歳	26	3	9	14
		11.5%	34.6%	53.9%
16～18歳	21	2	10	9
		9.5%	47.6%	42.9%
19～34歳	80	4	31	45
		5.0%	38.8%	56.2%
35～49歳	28	3	10	15
		10.7%	35.7%	53.6%
50～64歳	9	1	4	4
		11.2%	44.4%	44.4%
65歳～	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	2	12	7
		9.5%	57.1%	33.4%
総計	241	17	94	130
		7.1%	39.0%	53.9%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
 避難先の指定登録をしていると回答された方は17名（7.1%）  
 避難先の指定登録をしていない、わからないと回答された方は224名（92.9%）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	登録している	登録していない	わからない
0～3歳	4	0	0	4
		0.0%	0.0%	100.0%
4～6歳	7	1	4	2
		14.3%	57.1%	28.6%
7～12歳	30	1	10	19
		3.3%	33.3%	63.4%
13～15歳	20	3	7	10
		15.0%	35.0%	50.0%
16～18歳	16	2	8	6
		12.5%	50.0%	37.5%
19～34歳	45	4	13	28
		8.9%	28.9%	62.2%
35～49歳	14	0	3	11
		0.0%	21.4%	78.6%
50～64歳	2	0	2	0
		0.0%	100.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	12	2	6	4
		16.7%	50.0%	33.3%
総計	150	13	53	84
		8.7%	35.3%	56.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で避難先の指定登録をしていると回答された方は13名（8.7%）  
避難先の指定登録をしていない、わからないと回答された方は137名（91.3%）であった。

## (2) 圏域×避難先の指定登録の有無

日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	登録している	登録していない	わからない
大津	43	4	17	22
		9.3%	39.5%	51.2%
湖南	82	8	27	47
		9.8%	32.9%	57.3%
甲賀	23	3	7	13
		13.0%	30.4%	56.6%
東近江	22	3	5	14
		13.6%	22.7%	63.7%
湖東	15	1	8	6
		6.7%	53.3%	40.0%
湖北	33	4	16	13
		12.1%	48.5%	39.4%
高島	8	1	4	3
		12.5%	50.0%	37.5%
(未回答)	44	5	20	19
		11.4%	45.5%	43.1%
総計	270	29	104	137
		10.7%	38.5%	50.8%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で避難先の指定登録をしていると回答された方の割合が高い圏域順として、東近江（13.6%・3名）、甲賀（13.0%・3名）、高島（12.5%・1名）であった。

重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	登録している	登録していない	わからない
大津	37	1	14	22
		2.7%	37.8%	59.5%
湖南	90	5	34	51
		5.6%	37.8%	56.6%
甲賀	19	1	5	13
		5.3%	26.3%	68.4%
東近江	22	3	6	13
		13.6%	27.3%	59.1%
湖東	20	2	10	8
		10.0%	50.0%	40.0%
湖北	10	2	2	6
		20.0%	20.0%	60.0%
高島	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	42	3	22	17
		7.1%	52.4%	40.5%
総計	241	17	94	130
		7.1%	39.0%	53.9%

- ・重症心身障害の判定がある方（241名）で  
避難先の指定登録をしていると回答された方の割合が高い圏域順として、  
湖北（20.0%・2名）、東近江（13.6%・3名）、湖南（5.6%・5名）であった。  
（未回答を除く。）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	登録している	登録していない	わからない
大津	23	1	8	14
		4.3%	34.8%	60.9%
湖南	57	5	17	35
		8.8%	29.8%	61.4%
甲賀	13	1	3	9
		7.7%	23.1%	69.2%
東近江	15	2	4	9
		13.3%	26.7%	60.0%
湖東	11	1	4	6
		9.1%	36.4%	54.5%
湖北	5	0	2	3
		0.0%	40.0%	60.0%
高島	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	0.0%
(未回答)	25	3	14	8
		12.0%	56.0%	32.0%
総計	150	13	53	84
		8.7%	35.3%	56.0%

- ・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）で避難先の指定登録をしていると回答された方の割合が高い圏域順として、東近江（13.3%・2名）、湖東（9.1%・1名）、湖南（8.8%・5名）であった。（未回答を除く。）

(3) 医療的ケアの内容×避難先の指定登録の有無（重複回答あり）（n=回答者数）

	回答者数	登録している	登録していない	わからない
回答者数	270	29	104	137
経管栄養	160	18	58	84
		11.3%	36.3%	52.5%
中心静脈栄養	4	1	2	1
		25.0%	50.0%	25.0%
自己腹膜	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%
人工呼吸器装着	103	16	36	51
		15.5%	35.0%	49.5%
導尿	53	6	25	22
		11.3%	47.2%	41.5%
酸素補充療法	68	7	22	39
		10.3%	32.4%	57.3%
口腔・鼻腔吸引	141	18	45	78
		12.8%	31.9%	55.3%
人工肛門	1	0	1	0
		0.0%	100.0%	0.0%
浣腸	29	2	14	13
		6.9%	48.3%	44.8%
気管切開	11	1	6	4
		9.1%	54.5%	36.4%
胃ろう	8	1	0	7
		12.5%	0.0%	87.5%

- ・医療的ケアが必要な方（270名）で  
経管栄養が必要な方（160名）のうち、避難先の指定登録をしていない、わからないと回答された方の割合は142名・88.8%
- 口腔・鼻腔吸引が必要な方（141名）のうち、避難先の指定登録をしていない、わからないと回答された方の割合は123名・87.2%
- 人工呼吸器装着が必要な方（103名）のうち、避難先の指定登録をしていない、わからないと回答された方の割合は87名・84.5%であった。

## 31. 困りごとや不安に思っていること

### (1) 年齢層×困りごとや不安に思っていること（重複回答あり）

#### 日常生活に必要な医療的ケア（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
0～3歳	26	9	7	6	6	4	3	10	9	9	9	14	8	0
		34.6%	26.9%	23.1%	23.1%	15.4%	11.5%	38.5%	34.6%	34.6%	34.6%	53.8%	30.8%	0.0%
4～6歳	13	9	7	4	4	5	2	5	10	4	5	8	6	0
		69.2%	53.8%	30.8%	30.8%	38.5%	15.4%	38.5%	76.9%	30.8%	38.5%	61.5%	46.2%	0.0%
7～12歳	54	29	25	17	14	7	6	25	31	21	25	20	9	7
		53.7%	46.3%	31.5%	25.9%	13.0%	11.1%	46.3%	57.4%	38.9%	46.3%	37.0%	16.7%	13.0%
13～15歳	29	19	13	12	13	7	5	14	17	7	13	17	4	1
		65.5%	44.8%	41.4%	44.8%	24.1%	17.2%	48.3%	58.6%	24.1%	44.8%	58.6%	13.8%	3.4%
16～18歳	21	17	11	13	12	5	7	11	16	13	15	13	4	1
		81.0%	52.4%	61.9%	57.1%	23.8%	33.3%	52.4%	76.2%	61.9%	71.4%	61.9%	19.0%	4.8%
19～34歳	61	34	19	16	16	9	9	19	35	10	14	32	7	5
		55.7%	31.1%	26.2%	26.2%	14.8%	14.8%	31.1%	57.4%	16.4%	23.0%	52.5%	11.5%	8.2%
35～49歳	25	8	5	7	2	4	2	11	12	8	5	13	1	4
		32.0%	20.0%	28.0%	8.0%	16.0%	8.0%	44.0%	48.0%	32.0%	20.0%	52.0%	4.0%	16.0%
50～64歳	9	3	2	0	1	0	0	3	3	3	0	2	0	2
		33.3%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	22.2%	0.0%	22.2%
65歳～	10	2	1	1	1	0	0	1	2	1	0	5	1	4
		20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	50.0%	10.0%	40.0%
(未回答)	22	15	14	11	9	8	6	13	14	11	16	13	5	1
		68.2%	63.6%	50.0%	40.9%	36.4%	27.3%	59.1%	63.6%	50.0%	72.7%	59.1%	22.7%	4.5%
総計	270	145	104	87	78	49	40	112	149	87	102	137	45	25
		53.7%	38.5%	32.2%	28.9%	18.1%	14.8%	41.5%	55.2%	32.2%	37.8%	50.7%	16.7%	9.3%

・医療的ケアが必要な方（270名）のうち、困りごとや不安に思っていることの多い順に親・きょうだいや介護者の身体的負担（149名・55.2%）、

一時的に預かってくれるサービスの不足（145名・53.7%）、

災害時の対応（137名・50.7%）であった。

## 重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
0～3歳	5	4	3	1	2	1	2	4	4	3	4	2	2	0
		80.0%	60.0%	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	80.0%	80.0%	60.0%	80.0%	40.0%	40.0%	0.0%
4～6歳	12	10	5	5	5	5	1	4	10	4	5	8	5	0
		83.3%	41.7%	41.7%	41.7%	41.7%	8.3%	33.3%	83.3%	33.3%	41.7%	66.7%	41.7%	0.0%
7～12歳	39	28	18	12	8	5	6	20	26	16	20	17	7	1
		71.8%	46.2%	30.8%	20.5%	12.8%	15.4%	51.3%	66.7%	41.0%	51.3%	43.6%	17.9%	2.6%
13～15歳	26	18	9	8	10	4	5	15	17	6	10	16	1	1
		69.2%	34.6%	30.8%	38.5%	15.4%	19.2%	57.7%	65.4%	23.1%	38.5%	61.5%	3.8%	3.8%
16～18歳	21	20	9	11	11	4	6	10	18	13	19	14	4	
		95.2%	42.9%	52.4%	52.4%	19.0%	28.6%	47.6%	85.7%	61.9%	90.5%	66.7%	19.0%	0.0%
19～34歳	80	45	15	15	14	9	7	28	47	16	24	41	7	4
		56.3%	18.8%	18.8%	17.5%	11.3%	8.8%	35.0%	58.8%	20.0%	30.0%	51.3%	8.8%	5.0%
35～49歳	28	11	2	3	0	3	1	10	15	5	1	16	2	5
		39.3%	7.1%	10.7%	0.0%	10.7%	3.6%	35.7%	53.6%	17.9%	3.6%	57.1%	7.1%	17.9%
50～64歳	9	2	0	0	0	0	0	4	5	1	1	3	0	0
		22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	55.6%	11.1%	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	21	14	10	8	7	7	4	11	11	10	16	12	3	1
		66.7%	47.6%	38.1%	33.3%	33.3%	19.0%	52.4%	52.4%	47.6%	76.2%	57.1%	14.3%	4.8%
総計	241	152	71	63	57	38	32	106	153	74	100	129	31	12
		63.1%	29.5%	26.1%	23.7%	15.8%	13.3%	44.0%	63.5%	30.7%	41.5%	53.5%	12.9%	5.0%

・重症心身障害の判定がある方（241名）のうち、困りごとや不安に思っていることの多い順に親・きょうだいや介護者の身体的負担（153名・63.5%）、

一時的に預かってくれるサービスの不足（152名・63.1%）、

災害時の対応（129名・53.5%）であった。



日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

年齢層	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる					夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足	心理的負担		身体的負担	経済的負担	就労に制限があること				
0～3歳	4	3	2	1	1	1	1	3	3	2	3	2	2	0	
		75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	75.0%	75.0%	50.0%	75.0%	50.0%	50.0%	0.0%	
4～6歳	7	6	4	4	4	3	1	1	7	2	3	4	5	0	
		85.7%	57.1%	57.1%	57.1%	42.9%	14.3%	14.3%	100.0%	28.6%	42.9%	57.1%	71.4%	0.0%	
7～12歳	30	21	17	11	8	5	5	15	21	13	17	12	7	0	
		70.0%	56.7%	36.7%	26.7%	16.7%	16.7%	50.0%	70.0%	43.3%	56.7%	40.0%	23.3%	0.0%	
13～15歳	20	15	9	8	10	4	5	10	13	4	9	12	1	0	
		75.0%	45.0%	40.0%	50.0%	20.0%	25.0%	50.0%	65.0%	20.0%	45.0%	60.0%	5.0%	0.0%	
16～18歳	16	15	8	11	11	4	5	9	13	10	14	10	4	0	
		93.8%	50.0%	68.8%	68.8%	25.0%	31.3%	56.3%	81.3%	62.5%	87.5%	62.5%	25.0%	0.0%	
19～34歳	45	27	14	13	12	8	6	16	28	8	12	23	6	2	
		60.0%	31.1%	28.9%	26.7%	17.8%	13.3%	35.6%	62.2%	17.8%	26.7%	51.1%	13.3%	4.4%	
35～49歳	14	6	2	3		2	1	5	7	2	1	7	1	2	
		42.9%	14.3%	21.4%	0.0%	14.3%	7.1%	35.7%	50.0%	14.3%	7.1%	50.0%	7.1%	14.3%	
50～64歳	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
65歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(未回答)	12	9	10	8	6	6	4	7	7	6	10	7	3	0	
		75.0%	83.3%	66.7%	50.0%	50.0%	33.3%	58.3%	58.3%	50.0%	83.3%	58.3%	25.0%	0.0%	
総計	150	103	66	59	52	33	28	67	100	47	69	79	29	4	
		68.7%	44.0%	39.3%	34.7%	22.0%	18.7%	44.7%	66.7%	31.3%	46.0%	52.7%	19.3%	2.7%	

・医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（150名）のうち、困りごとや不安に思っていることの多い順に一時的に預かってくれるサービスの不足（103名・68.7%）、

親・きょうだいや介護者の身体的負担（100名・66.7%）、

災害時の対応（79名・52.7%）であった。

(2) 圏域×困りごとや不安に思っていること (重複回答あり)

日常生活に必要な医療的ケア (あり) (n=回答者数)

圏域	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応 (避難方法や避難先での生活など) について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
大津	43	24	17	15	14	8	8	21	23	17	21	24	12	3
		55.8%	39.5%	34.9%	32.6%	18.6%	18.6%	48.8%	53.5%	39.5%	48.8%	55.8%	27.9%	7.0%
湖南	82	42	29	19	18	9	8	34	55	27	29	47	13	6
		51.2%	35.4%	23.2%	22.0%	11.0%	9.8%	41.5%	67.1%	32.9%	35.4%	57.3%	15.9%	7.3%
甲賀	23	11	6	9	6	5	3	3	9	3	5	6	1	6
		47.8%	26.1%	39.1%	26.1%	21.7%	13.0%	13.0%	39.1%	13.0%	21.7%	26.1%	4.3%	26.1%
東近江	22	14	12	12	9	6	4	12	14	12	8	6	1	2
		63.6%	54.5%	54.5%	40.9%	27.3%	18.2%	54.5%	63.6%	54.5%	36.4%	27.3%	4.5%	9.1%
湖東	15	12	4	6	4	2	2	11	9	4	2	10	4	0
		80.0%	26.7%	40.0%	26.7%	13.3%	13.3%	73.3%	60.0%	26.7%	13.3%	66.7%	26.7%	0.0%
湖北	33	13	11	7	8	4	2	10	13	6	11	18	2	4
		39.4%	33.3%	21.2%	24.2%	12.1%	6.1%	30.3%	39.4%	18.2%	33.3%	54.5%	6.1%	12.1%
高島	8	3	3	0	0	3	1	3	4	3	2	4	1	2
		37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	37.5%	12.5%	37.5%	50.0%	37.5%	25.0%	50.0%	12.5%	25.0%
(未回答)	44	26	22	19	19	12	12	18	22	15	24	22	11	2
		59.1%	50.0%	43.2%	43.2%	27.3%	27.3%	40.9%	50.0%	34.1%	54.5%	50.0%	25.0%	4.5%
総計	270	145	104	87	78	49	40	112	149	87	102	137	45	25
		53.7%	38.5%	32.2%	28.9%	18.1%	14.8%	41.5%	55.2%	32.2%	37.8%	50.7%	16.7%	9.3%

- ・親・きょうだいや介護者の身体的負担と回答された方の割合が高い圏域順として、湖南 (67.1%)、東近江 (63.6%)、湖東 (60.0%) であった。
- ・一時的に預かってくれるサービスの不足と回答された方の割合が高い圏域順として、湖東 (80.0%)、東近江 (63.6%)、大津 (55.8%) であった。(未回答を除く。)

## 重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

圏域	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
大津	37	20	10	10	9	4	8	15	19	13	15	17	6	3
		54.1%	27.0%	27.0%	24.3%	10.8%	21.6%	40.5%	51.4%	35.1%	40.5%	45.9%	16.2%	8.1%
湖南	90	53	21	15	14	7	7	36	59	23	30	52	9	4
		58.9%	23.3%	16.7%	15.6%	7.8%	7.8%	40.0%	65.6%	25.6%	33.3%	57.8%	10.0%	4.4%
甲賀	19	15	6	9	6	4	2	5	13	5	7	10	3	1
		78.9%	31.6%	47.4%	31.6%	21.1%	10.5%	26.3%	68.4%	26.3%	36.8%	52.6%	15.8%	5.3%
東近江	22	14	9	8	7	6	3	12	14	10	9	8	1	2
		63.6%	40.9%	36.4%	31.8%	27.3%	13.6%	54.5%	63.6%	45.5%	40.9%	36.4%	4.5%	9.1%
湖東	20	14	3	4	3	2	1	15	14	6	4	11	4	1
		70.0%	15.0%	20.0%	15.0%	10.0%	5.0%	75.0%	70.0%	30.0%	20.0%	55.0%	20.0%	5.0%
湖北	10	5	4	2	1	3	0	5	9	1	3	5	0	0
		50.0%	40.0%	20.0%	10.0%	30.0%	0.0%	50.0%	90.0%	10.0%	30.0%	50.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	42	30	17	15	17	11	11	18	24	16	31	25	8	1
		71.4%	40.5%	35.7%	40.5%	26.2%	26.2%	42.9%	57.1%	38.1%	73.8%	59.5%	19.0%	2.4%
総計	241	152	71	63	57	38	32	106	153	74	100	129	31	12
		63.1%	29.5%	26.1%	23.7%	15.8%	13.3%	44.0%	63.5%	30.7%	41.5%	53.5%	12.9%	5.0%

・親・きょうだいや介護者の身体的負担と回答された方の割合が高い圏域順として、高島（100%）、湖北（90.0%）、湖東（70.0%）であった。

・一時的に預かってくれるサービスの不足と回答された方の割合が高い圏域順として、高島（100%）、甲賀（78.9%）、湖東（70.0%）であった。（未回答を除く。）

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n＝回答者数）

圏域	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
大津	23	15	9	8	8	4	7	9	12	8	11	11	6	1
		65.2%	39.1%	34.8%	34.8%	17.4%	30.4%	39.1%	52.2%	34.8%	47.8%	47.8%	26.1%	4.3%
湖南	57	35	21	15	14	6	6	24	41	16	22	35	9	1
		61.4%	36.8%	26.3%	24.6%	10.5%	10.5%	42.1%	71.9%	28.1%	38.6%	61.4%	15.8%	1.8%
甲賀	13	10	5	8	5	4	2	3	9	3	5	4	1	1
		76.9%	38.5%	61.5%	38.5%	30.8%	15.4%	23.1%	69.2%	23.1%	38.5%	30.8%	7.7%	7.7%
東近江	15	12	9	8	7	5	3	9	11	8	7	4	1	1
		80.0%	60.0%	53.3%	46.7%	33.3%	20.0%	60.0%	73.3%	53.3%	46.7%	26.7%	6.7%	6.7%
湖東	11	9	3	4	3	2	1	9	7	3	1	7	4	0
		81.8%	27.3%	36.4%	27.3%	18.2%	9.1%	81.8%	63.6%	27.3%	9.1%	63.6%	36.4%	0.0%
湖北	5	3	3	1	0	1	0	1	4	0	2	2	0	0
		60.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
高島	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(未回答)	25	18	15	15	15	10	9	12	15	9	20	15	8	0
		72.0%	60.0%	60.0%	60.0%	40.0%	36.0%	48.0%	60.0%	36.0%	80.0%	60.0%	32.0%	0.0%
総計	150	103	66	59	52	33	28	67	100	47	69	79	29	4
		68.7%	44.0%	39.3%	34.7%	22.0%	18.7%	44.7%	66.7%	31.3%	46.0%	52.7%	19.3%	2.7%

- ・親・きょうだいや介護者の身体的負担と回答された方の割合が高い圏域順として、高島（100%）、湖北（80.0%）、東近江（73.3%）であった。
- ・一時的に預かってくれるサービスの不足と回答された方の割合が高い圏域順として、高島（100%）、湖東（81.8%）、東近江（80.0%）であった。

(3) 医療的ケアの内容×困りごとや不安に思っていること (重複回答あり) (n=回答者数)

	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応 (避難方法や避難先での生活など) について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
回答者数	270	145	104	87	78	49	40	112	149	87	102	137	45	25
経管栄養	160	106 66.3%	80 50.0%	67 41.9%	63 39.4%	38 23.8%	31 19.4%	73 45.6%	99 61.9%	54 33.8%	72 45.0%	81 50.6%	29 18.1%	4 2.5%
中心静脈栄養	4	2 50.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	3 75.0%	1 25.0%	2 50.0%	4 100.0%	1 25.0%	0 0.0%
自己腹膜	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
人工呼吸器装着	103	69 67.0%	59 57.3%	41 39.8%	41 39.8%	26 25.2%	26 25.2%	44 42.7%	63 61.2%	38 36.9%	43 41.7%	56 54.4%	17 16.5%	4 3.9%
導尿	53	28 52.8%	16 30.2%	14 26.4%	15 28.3%	11 20.8%	9 17.0%	18 34.0%	25 47.2%	15 28.3%	15 28.3%	35 66.0%	5 9.4%	8 15.1%
酸素補充療法	68	38 55.9%	33 48.5%	26 38.2%	23 33.8%	15 22.1%	16 23.5%	28 41.2%	35 51.5%	23 33.8%	32 47.1%	36 52.9%	15 22.1%	4 5.9%
口腔・鼻腔吸引	141	95 67.4%	70 49.6%	58 41.1%	54 38.3%	32 22.7%	30 21.3%	62 44.0%	90 63.8%	49 34.8%	60 42.6%	80 56.7%	25 17.7%	5 3.5%
人工肛門	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浣腸	29	18 62.1%	13 44.8%	10 34.5%	8 27.6%	4 13.8%	6 20.7%	14 48.3%	18 62.1%	10 34.5%	15 51.7%	16 55.2%	4 13.8%	3 10.3%
気管切開	11	5 45.5%	6 54.5%	4 36.4%	5 45.5%	3 27.3%	3 27.3%	6 54.5%	8 72.7%	6 54.5%	8 72.7%	3 27.3%	2 18.2%	1 9.1%
胃ろう	8	7 87.5%	4 50.0%	2 25.0%	4 50.0%	3 37.5%	3 37.5%	3 37.5%	5 62.5%	1 12.5%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	0 0.0%

医療的ケアの内容の回答が多い項目においては、一時的に預かってくれるサービスの不足と回答された方の割合が最も多かった。

(4) 生活の様子(姿勢移動) × 困りごとや不安に思っていること(重複回答あり)

日常生活に必要な医療的ケア(あり) (n=回答者数)

生活の様子(姿勢移動)	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応(避難方法や避難先での生活など)について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
寝たきり	132	85	65	51	50	29	27	49	78	43	53	73	11	6
		64.4%	49.2%	38.6%	37.9%	22.0%	20.5%	37.1%	59.1%	32.6%	40.2%	55.3%	8.3%	4.5%
座位が保持できる(支えあり)	31	14	10	6	7	3	4	16	16	7	9	16	5	2
		45.2%	32.3%	19.4%	22.6%	9.7%	12.9%	51.6%	51.6%	22.6%	29.0%	51.6%	16.1%	6.5%
座位が保持できる(支えなし)	11	6	3	3	2	1	1	4	5	1	2	6	4	1
		54.5%	27.3%	27.3%	18.2%	9.1%	9.1%	36.4%	45.5%	9.1%	18.2%	54.5%	36.4%	9.1%
寝返りができる	26	13	10	10	11	5	3	14	16	10	15	10	7	1
		50.0%	38.5%	38.5%	42.3%	19.2%	11.5%	53.8%	61.5%	38.5%	57.7%	38.5%	26.9%	3.8%
這って移動できる	17	10	6	5	2	4	1	8	11	8	7	10	8	1
		58.8%	35.3%	29.4%	11.8%	23.5%	5.9%	47.1%	64.7%	47.1%	41.2%	58.8%	47.1%	5.9%
歩いて移動できる(介助あり)	19	7	4	7	3	3	2	10	11	7	4	5	4	5
		36.8%	21.1%	36.8%	15.8%	15.8%	10.5%	52.6%	57.9%	36.8%	21.1%	26.3%	21.1%	26.3%
歩いて移動できる(介助なし)	13	6	3	3	0	1	1	5	6	5	6	9	4	2
		46.2%	23.1%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	38.5%	46.2%	38.5%	46.2%	69.2%	30.8%	15.4%
走ることができる	21	4	3	2	3	3	1	6	6	6	6	8	2	7
		19.0%	14.3%	9.5%	14.3%	14.3%	4.8%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	38.1%	9.5%	33.3%
総計	270	145	104	87	78	49	40	112	149	87	102	137	45	25
		53.7%	38.5%	32.2%	28.9%	18.1%	14.8%	41.5%	55.2%	32.2%	37.8%	50.7%	16.7%	9.3%

- 医療的ケアが必要な方で寝たきりの方(132名)のうち、困りごとや不安に思っていることの割合が高い順として、一時的に預かってくれるサービスの不足(64.4%・85名) 親・きょうだいや介護者の身体的負担(59.1%・78名) 災害時の対応(55.3%・73名)であった。

## 重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

生活の様子（姿勢移動）	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
寝たきり	99	64	42	36	34	22	20	35	62	28	41	53	8	5
		64.6%	42.4%	36.4%	34.3%	22.2%	20.2%	35.4%	62.6%	28.3%	41.4%	53.5%	8.1%	5.1%
座位が保持できる（支えあり）	34	20	9	7	7	3	4	15	18	8	15	21	4	2
		58.8%	26.5%	20.6%	20.6%	8.8%	11.8%	44.1%	52.9%	23.5%	44.1%	61.8%	11.8%	5.9%
座位が保持できる（支えなし）	14	10	2	2	1	0	3	9	13	7	6	8	2	0
		71.4%	14.3%	14.3%	7.1%	0.0%	21.4%	64.3%	92.9%	50.0%	42.9%	57.1%	14.3%	0.0%
寝返りができる	28	17	7	7	8	4	2	14	16	10	13	11	5	0
		60.7%	25.0%	25.0%	28.6%	14.3%	7.1%	50.0%	57.1%	35.7%	46.4%	39.3%	17.9%	0.0%
這って移動できる	30	20	5	4	3	4	1	10	18	9	15	17	7	2
		66.7%	16.7%	13.3%	10.0%	13.3%	3.3%	33.3%	60.0%	30.0%	50.0%	56.7%	23.3%	6.7%
歩いて移動できる（介助あり）	30	18	3	7	4	3	2	20	24	10	8	16	4	3
		60.0%	10.0%	23.3%	13.3%	10.0%	6.7%	66.7%	80.0%	33.3%	26.7%	53.3%	13.3%	10.0%
歩いて移動できる（介助なし）	5	3	2	0	0	1	0	3	2	2	2	3	1	0
		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	60.0%	40.0%	40.0%	40.0%	60.0%	20.0%	0.0%
走ることができる	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	241	152	71	63	57	38	32	106	153	74	100	129	31	12
		63.1%	29.5%	26.1%	23.7%	15.8%	13.3%	44.0%	63.5%	30.7%	41.5%	53.5%	12.9%	5.0%

- 重症心身障害の判定がある方で寝たきりの方（99名）のうち、困りごとや不安に思っていることの割合が高い順として、  
 一時的に預かってくれるサービスの不足（64.6%・64名）  
 親・きょうだいや介護者の身体的負担（62.6%・62名）  
 災害時の対応（53.5%・53名）であった。

日常生活に必要な医療的ケア（あり）×重症心身障害の判定（あり）（n=回答者数）

生活の様子（姿勢移動）	回答者数	医療的ケアに対応できる					夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
		一時的に預かってくれるサービスの不足	移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
寝たきり	88	61	42	36	34	21	19	30	55	24	38	48	8	3
		69.3%	47.7%	40.9%	38.6%	23.9%	21.6%	34.1%	62.5%	27.3%	43.2%	54.5%	9.1%	3.4%
座位が保持できる（支えあり）	20	11	7	6	5	2	3	11	12	5	9	12	3	0
		55.0%	35.0%	30.0%	25.0%	10.0%	15.0%	55.0%	60.0%	25.0%	45.0%	60.0%	15.0%	0.0%
座位が保持できる（支えなし）	3	3	0	1	0	0	1	2	3			2	2	0
		100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%
寝返りができる	16	11	7	7	8	4	2	9	11	7	10	5	5	0
		68.8%	43.8%	43.8%	50.0%	25.0%	12.5%	56.3%	68.8%	43.8%	62.5%	31.3%	31.3%	0.0%
這って移動できる	9	8	4	3	2	3	1	5	8	5	6	6	6	0
		88.9%	44.4%	33.3%	22.2%	33.3%	11.1%	55.6%	88.9%	55.6%	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%
歩いて移動できる（介助あり）	10	7	3	6	3	2	2	8	9	4	4	4	4	1
		70.0%	30.0%	60.0%	30.0%	20.0%	20.0%	80.0%	90.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	10.0%
歩いて移動できる（介助なし）	3	2	2	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	0
		66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%
走ることができる	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	150	103	66	59	52	33	28	67	100	47	69	79	29	4
		68.7%	44.0%	39.3%	34.7%	22.0%	18.7%	44.7%	66.7%	31.3%	46.0%	52.7%	19.3%	2.7%

- 医療的ケアが必要な方かつ重症心身障害の判定がある方（88名）のうち、困りごとや不安に思っていることの割合が高い順として、  
 一時的に預かってくれるサービスの不足（69.3%・61名）  
 親・きょうだいや介護者の身体的負担（62.5%・55名）  
 災害時の対応（54.5%・48名）であった。



(5) 重症心身障害の判定の有無×困りごとや不安に思っていること (重複回答あり) (n=回答者数)

重症心身障害の判定の有無	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応(避難方法や避難先での生活など)について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
あり	241	152	71	63	57	38	32	106	153	74	100	129	31	12
		63.1%	29.5%	26.1%	23.7%	15.8%	13.3%	44.0%	63.5%	30.7%	41.5%	53.5%	12.9%	5.0%
なし	82	23	15	10	13	5	6	23	27	19	20	30	9	28
		28.0%	18.3%	12.2%	15.9%	6.1%	7.3%	28.0%	32.9%	23.2%	24.4%	36.6%	11.0%	34.1%
わからない	63	28	20	16	11	12	6	25	30	18	20	41	5	7
		44.4%	31.7%	25.4%	17.5%	19.0%	9.5%	39.7%	47.6%	28.6%	31.7%	65.1%	7.9%	11.1%
(未回答)	32	7	5	4	3	1	4	10	12	12	6	9	3	5
		21.9%	15.6%	12.5%	9.4%	3.1%	12.5%	31.3%	37.5%	37.5%	18.8%	28.1%	9.4%	15.6%
総計	418	210	111	93	84	56	48	164	222	123	146	209	48	52
		50.2%	26.6%	22.2%	20.1%	13.4%	11.5%	39.2%	53.1%	29.4%	34.9%	50.0%	11.5%	12.4%

(6) 医療的ケアなし・重症心身障害の判定なし×困りごとや不安に思っていること (重複回答あり) (n=回答者数)

重症心身障害の判定の有無	回答者数	一時的に預かってくれるサービスの不足	医療的ケアに対応できる				夜間在宅でケアするサービスの不足	親・きょうだいや介護者の負担				災害時の対応(避難方法や避難先での生活など)について	チューブの自己抜去等、本人の行動特性について	特になし
			移動や送迎に係るサービスの不足	在宅系の障害福祉サービスの不足	日中活動系の障害福祉サービスの不足	専門医の不足		心理的負担	身体的負担	経済的負担	就労に制限があること			
なし	22	5	2	1	1	1	2	3	5	2	3	8	0	12
		22.8%	9.1%	4.6%	4.6%	4.6%	9.1%	13.7%	22.8%	9.1%	13.7%	36.4%	0.0%	54.6%
わからない	22	8	0	1	0	1	1	5	9	3	6	12	1	5
		36.4%	0.0%	4.6%	0.0%	4.6%	4.6%	22.8%	41.0%	13.7%	27.3%	54.6%	4.6%	22.8%
総計	44	13	2	2	1	2	3	8	14	5	9	20	1	17
		29.6%	4.6%	4.6%	2.3%	4.6%	6.9%	18.2%	31.9%	11.4%	20.5%	45.5%	2.3%	38.7%

## 32. 自由記述欄

- いただいた御意見について、「サービスに関すること」「保育園、学校生活等に関すること」「保護者就労・負担に関すること」「将来に関すること」「相談窓口等に関すること」「行政に関すること」「災害に関すること」「専門医・病院に関すること」「その他」の9項目に分類した。
- 全体として意見が多かったのは、サービスに関すること、保護者就労・負担に関すること、将来に関することであった。
- サービスに関する意見では、一時的に預かってくれるサービス（短期入所、レスパイト入院）の不足についての意見が多かった。

### 1. サービスに関すること

#### (1) 一時的に預かってくれるサービスが利用したい

- ・介護している母親が体調をくずし熱が出たりした時の預かってもらえるところがあれば助かります。
- ・突発的な事案が起こったときにすぐに対応してくれるところがない。
- ・昨年、介護者（父、母）のそれぞれの父親が死亡したが、通夜、葬儀、後の手続きなどの時間を作ることが大変難しく、私は自分の父の通夜に出席していない。
- ・夜間起きることが多く、介護者の負担が大きい。面倒をみれない状況になった時、見てもらえる所が少ない。入所先をもっと増やしてほしい。
- ・夜間、呼吸器をつけるため、アラームが鳴り起こされることが多く、睡眠不足の毎日です。レスパイトや、短期入所できる場所、生活介護で医ケア対応の施設が増えてくれると良いと思います。
- ・睡眠不足で休息が取りたい時などに、近所に預けられる施設があれば良いのと思います。
- ・入所できるまで、おじいさん、おばあさんになっても家で介護し、レスパイト短期入所もなかなか預けられない、そんな将来になるのが怖いです。
- ・休息としても使いたいんだけど、何か予定があって預けたくても預けられず、いろんなことをあきらめることになっている。
- ・人材不足もあって、なかなかショートステイやレスパイトが使えなかったり、学校卒業後に通える所が少ない。
- ・介護者の心理的、身体的負担の軽減のためにレスパイトや短期入所を利用したいです。短期入所は数年前から申請していますが、初診の順番待ちでいつになったら利用できるかもわからない状況です。
- ・ショートステイを利用する時、ネットの環境が整っているとよいと思います。
- ・病院のレスパイトが少しでも利用できたり、もう少し近い場所(市内)で医療的ケア対応のショートステイがあれば大変助かります。
- ・保護者に万が一のことがあった時のために、短期入所の練習を始めましたが、入所施設も満床に近く、日帰り入所でも月1回の日時の設定が困難です。

- ・短期入所先が見つからない時期が10年ほどあったり、ようやく見つけても利用時動き回るため断られたり、ショートステイ先では注射してもらえず、生活介護先で事前に注射してもらってから利用したりなどかなりの制限があります。
- ・医療ケアありの子を預かってくれるショートステイ、放課後デイサービス、入所施設を〇〇市に作ってください。
- ・週1回の訪問による入浴、月1回、週末の日中一時預かり、月1回の移動支援によるプールを利用していましたが、この9月人手不足により全てキャンセルされました。代わりに短期入所を増やしてもらえよう希望していますが、こちらも人手不足により受けてもらえていません。
- ・安心して預けられる場所（グループホームや短期入所や、レスパイト）を充実させてください。
- ・休日泊まりで預かってもらえる場所を増やしてほしい。
- ・以前より小児保健医療センターのレスパイトが使いにくくなっていて、1年に1回くらいのペースです。
- ・小児保健医療センターのレスパイト入院がなかなかとれません。病院統合で病床も減らすとのことで、今よりも取りにくくなるのではないかと、心配しています。
- ・コロナ禍の影響で、5類に引き下げになった後も未だにレスパイト（小児医療）の利用が思うようにできません。
- ・短期入所の片道に2時間かかる。1時間以内の場所に施設があるとありがたいです。
- ・県北部には重度、医療ケア児の利用できるところがありません。
- ・医療ケア児の預ける施設が湖北にはなく、凄く困っています。保育園でもいいのですが出来ることは限られてくるので、専門的知識がある方に見てもらいたいって思いが強いです。

## （2）訪問系のサービスが利用したい

- ・夕方に訪問してもらえる訪問看護ステーションがなかなかない。
- ・ヘルパーさんの確保が難しいときがあり、利用できないことが時々あります。
- ・病気の娘と高齢の母と暮らすシングルマザーなのですが、もし自分が病気になった場合、代わりに世話をしてくれる人がいません。娘は人工呼吸器とパルスオキシメーターを使っているので、夜間(娘が寝ている間)に機械の見守りをしてくださるサービスがあると嬉しいです。
- ・ヘルパーさん不足からか休日の行動援護が希望しても予約が取れない事があり、大型連休など1人で24時間数日となると精神的にも身体的にも辛い事がある。
- ・訪問リハビリがもっと充実してほしい。

### (3) 日中活動系のサービスが利用したい

- ・放課後等デイサービスで医ケア児がいけるとところをもっとふやしてほしい。土日も行けるようにしてほしい。放課後等デイをふやせないなら、学校で一時預かりみたいなのができるようにしてほしい（特に長期休み）。
- ・放課後等デイサービスは、手厚くしていただけていますが、日中一時支援は利用できる事業所がないので、祝日や日曜にどうしても用事がある時、困っています。
- ・医療ケア児に対応できる放課後等デイサービスが少なく、就学後の就労について不安に思っています。
- ・日中一時支援について、目が離せない子を見るのは大変なので家族の休まる時間確保のために未就学児から利用可能でお願いしたいです。
- ・日中一時を月1回土曜日に利用していますが、看護師さんがいないため注入と注入の間の利用です。
- ・卒業後の行くところが圧倒的に足りていない。
- ・障害者関係のサービス事業所が少ないため、事業所の負担や迷惑のかからない日時を検討して利用希望を出している状況です。本当に利用したい日時になかなか希望が出せません。
- ・成人になってくると同性介護を希望するが、男性の方が少ないので、余暇の希望した過ごし方をしてもらえない。
- ・居宅介護、日中一時などのサービスでは、人手不足のところが多く、利用できない。以前からずっとだが、どんどん利用できない事が増えている。
- ・強度行動障害で動ける、尚且つ、医療ケアもある女子を受け入れる福祉サービスがほとんどないことが、悩ましいです。
- ・現在なんとか母親も就労できていますが、学校卒業後、子供の行き先がないと言われてしまえば仕事をやめなくてはいけなくなり、大変経済的に不安になります。もし行き先があれども、朝の時間が遅くなり、帰ってくる時間は早くなるため、仕事ができる時間が減り、結果、経済的に不安になるので、なるべく生活介護の事業所に長い時間預けられるよう支援していただきたいです。
- ・〇〇市の居宅介護支援事業所や日中一時支援事業所にて、看護師さんが居られないために、胃ろうから注入してもらえず、長時間の利用が出来ません。
- ・成人後の学齢期の放課後等デイサービスにかわる支援、または現行の日中一時支援の拡充をお願いします。
- ・放課後デイサービスは充実してきているので本人に合った施設に通う事が出来ているが生活介護になると選択する施設が少なく本人に合う所を見つけるよりは預かって貰える施設を選ぶという事に戸惑いと不安がある。
- ・幼少期、学童期が充実してきた反面、成人期がもっと充実することを切に願います。
- ・娘が通園に行っている時間以外は体を休めることも自分の時間をもつことも難しいです。在学中の放課後デイがある時のほうが預かってもらえる時間が長く、就労できていました。現在、日中一時、移動支援は利用していますが、事業所の人手不足で希望回数使うことができていません。

- ・娘が通園に行っている時間以外は体を休めることも自分の時間をもつことも難しいです。在学中の放課後デイがある時のほうが預かってもらえる時間が長く、就労できていました。現在、日中一時、移動支援は利用していますが、事業所の人手不足で希望回数使うことができていません。
- ・安心して過ごせるよう常駐の看護師の配置や本人の生活がより豊かになるよう過ごせる場を整備していただきたいです。

#### (4) 入浴支援を利用したい

- ・訪問入浴の業者さんが少ない。
- ・ヘルパーさんは施設OKですが、訪問看護は自費です。医療ケアの必要な方も、訪問入浴、施設入浴が自由に選べるといいなと思います。
- ・自宅外で入浴出来る施設が欲しい。兄弟児、父の精神的負担がある。

#### (5) 移動支援・送迎サービスを利用したい

- ・1人で歩いて学校まで通学できないため、デイサービスの日以外は学校へ迎えに行かなければなりません。そのため、ものすごく短時間のパートしかできず、経済的に大変です。デイサービス以外の日も学校から家まで送っていただけようにならないでしょうか。
- ・親が免許返却になり、きょうだいにも頼めない時、送迎のサービスがありますが、定期的に頼む事ができないのではと、不安に思う。
- ・近くに大きな病院がなくて困ります。親が運転出来なくなったら不安です。
- ・祖父母も高齢になりいつまで送迎できるかわからない。母の仕事を続けながら、重度心身障害の子を学校に送迎することが難しい。朝の訪問看護や送迎をお願いできる事業所もなく難しい。
- ・〇〇養護学校までの朝の送迎がしんどいです。スクールバスに乗りたいです。スクールバスに看護師さんに乗ってほしいです。
- ・学校に行くまでの送迎バスに乗る事ができたら本当に助かります。
- ・子供たちの睡眠障害のため、寝不足の保護者の方も多くおられると思うので負担を減らすためにも通学方法（バスなど）考えていただきたいです。
- ・移動支援が少なく通学に困難を感じています。保育園、小学校、中学校と医療物品が多いことから送り迎えが必須、それにより親の就労が困難になっています。年数回の移動支援は使う機会もなく常時使える制度を整えてもらいたいです。
- ・学校の移動支援が今年度10回から12回に増えました。ありがたいとは思いますが、月1回の利用しかできません。希望としては月2回×11ヵ月（8月をのぞく）で22回に増やしてほしいです。
- ・通学支援の回数が少なく、利用したくても使いづらいです。せめて、往復1回にしてもらわないと月1回の利用もできません。

## 2. 保育園、学校生活等に関すること

- ・まだ0歳のため育休中だか、仕事復帰に向けて、保育園の医療ケア児の受け入れがなかなか難しい。
- ・いろんな障害の理解（特に同級生等）を深めるために教育の場で何を伝えるべきか、どんな説明をすべきか、障害福祉と学校教育の連携を求む。
- ・心身ともに医療ケアが必要な子どもたちが増加しているように感じる今、学校に養護教諭1人の対応では無理なような気がします。低血糖対策のため、常に携帯電話を意識し、遠足にも保護者同伴で、就労したくとも不可能な状態の親が多いです。

## 3. 保護者就労・負担に関すること

- ・擁護学校を卒業してから事業所へ通所しますが、帰りが15時半で夕方、身動きがとれなくなるのが、不安です
- ・働きたいけど看護師が見つからず通園できない。
- ・障害福祉サービスは充実していますが、本人の状態により利用したくてもできない状況です。無理ができないので、本人の身体を一番に考える生活だと、介護者（母）の社会復帰、就労が難しくもどかしい気持ちです。
- ・仕事をしていて、時間や曜日が制限されると職場で嫌な目でみられる。子どもを育てながら仕事ができるようになってほしい。（やっと育休制度が整ってきたので、医ケア児の制度があってもいいと思う。）
- ・医療が進歩して在宅での生活が可能になったら、同じように在宅でのフォロー、福祉も進歩してくれないと家族の負担は増すばかりです。
- ・送迎や食事の介助など、重度障害者大学修学支援事業の利用時間数は年間あまりにも少なく、家族の負担は大きいです。
- ・母の時間の制約が大きい。子どもが作業所へ行っている間のみ自由になるため、パート就労（5時間）がせいぜいである。
- ・早朝（朝5時～6時）のサービス利用が困難。保護者が医療処置ができなくなれば福祉施設に入所するしか方法がない。また入所も空きがなく困難である。
- ・保護者（母）は就労していますが、リハビリや通院等で週2回は働く事が出来ない日がありパートしか選択肢がありません。また、通学（登校）時間が遅く、夕方は放課後等デイから17時頃には帰宅するため、フルタイムでの就労は諦めています。
- ・今は在学中なので、放課後等デイサービスがあり仕事に行けるが、卒業後は帰宅時間が今より早くなるため仕事が続けられなくなりそうで不安。
- ・重度であればあるほど毎日の生活がきつい。夜間の吸引、体位交換等で親の負担はとても大きい。
- ・グループホームに入居していますが、毎日朝夕、リハビリに父母が通っています。週末は自宅に帰り、ほんの少しでも体調が悪化すると自宅療養にして入院を回避しています。
- ・手当の所得制限やめてほしい。所得制限するなら、バスにものせて、放課後デイもたくさんつくってフルではたらけるようにすべき。

#### 4. 将来に関すること

- ・娘の介護が困難になった時でも身近に会いたいときに会える、そんな場所ができてほしいです。
- ・将来、母子入所できるようなところがあればと考える。
- ・近くに親族がおらず介護者（父母）に何かあったときに生活を維持できるか不安です。
- ・親が亡き後の行き場（施設）が有るのが一番不安です。
- ・介護者である父母が年老いていくことで、いつまで今まで通り、子供をみてあげられるかという不安です。グループホームなどの、その子なりの自立の場が必要だと思います。
- ・もっと医療ケアが整った入所施設で、ある程度人とのやりとりができる者が入れる施設が増えると嬉しい。
- ・今のところ母が車で行っておりますが、この先いつまで通院できるのかが心配です。また一人っ子のため、母が倒れた後のことが一番心配です。
- ・今頃から預けられる先を見つけて、慣れさせていきたいと思うけど、なかなか合ったところが見つけれない。
- ・以前に比べてサービスは良くなっていると思います。ただ私たち両親が60代後半になり、自分の身体が、たちいかなかった時には不安があります。
- ・医療ケアのある方は将来入所ですか？今、通っている所に通いながら暮らせるグループホームを望みます。グループホーム新設へ、前向きに取り組んで欲しいです。
- ・成人後の生活が不安です。学齢期にはあった放課後等デイサービスもなく、レスパイト利用のままならない生活が続いていき、既にガタガタの自分の体にこの先限界がくるのが怖いです。
- ・息子と生活をしていく中で将来、自分が動けなくなった時どうしたらいいんだろうと不安になります。安心して息子が生活できる場所をもっと増やしていただきたいと願っています。
- ・学校を卒業した後に通所、入所できる事業所が少ないし、遠い。
- ・子に対して障害という不便さを持たせている上に 親亡き後、安心、安全に住むことができる住居が無いことが、親も本人にとって、とてつもなく不安である。なんとか親亡き後の住処を作っていただきたい。
- ・動ける医療的ケア児です。高校進学、大学進学、さらには将来就職出来るのか心配です。その都度、医師や学校、相談事業所等に相談させていただき、自立に向けてコツコツ取り組む日々です。医療的ケアについても、終わりが見えない、成人した時に頼れる場所はあるのか不安です…。

#### 5. 相談窓口等に関すること

- ・小児の医療的ケアが必要な子どもたちやその家族を支援するトータル的なことを把握してくれる人がいてほしいです。

- ・親がまだ動けるうちに息子の終の棲家になるグループホーム的な施設が〇〇に出来るための働きかけをしたいのですが、どうやったらいいか、どこに話をしたらいいのかと…。
- ・中途障害は横のつながりがないので、知識、情報が乏しいと感じている。
- ・将来（親亡き後）のために今からできる事を、個人のケースによって詳しく話が聞ける機会が欲しいです。心づもりからお金の準備まで具体的に知りたい。
- ・きょうだいへの負担が心配。関わりかたについてのセミナーや冊子などがあるとありがたい。

## 6. 行政に関すること

- ・介護保険申請適用年齢（65歳）になって申請した。申請後、障害福祉支援は終了となってしまった。介護保険内では不十分だと思う。
- ・経済支援をお願いしたい。役場に行くとき回数を減らす様にしてほしい。
- ・障害によって受けられるサービスなど、もっとわかりやすくしてほしい。
- ・日々の暮らして精一杯な時が多く、そのような情報に耳を傾けたり、申請などにすごくエネルギーがいります。上手く言葉に出来ませんが、手帳申請の意見書などが色々な申請に連動したら有難いなと思いました
- ・人工呼吸器をつけているので、災害時の予備バッテリーは必須だが、〇〇市は購入に当たっての補助がないので困っています。
- ・せめて日常生活用具と児童福祉のサービスに関しては、所得制限を撤廃して頂けないでしょうか。
- ・常時医療的ケアの必要な人の受け入れ可能なグループホームを作ってください。
- ・成人用の小児保健医療センターの様な病院があると助かります。
- ・処遇改善等、スタッフの負担の軽減も含めて人手が増えるように考えてほしい。
- ・お世話して下さるスタッフ、施設への待遇を、県や国から援助していただくことにより、携わって下さる職員も増えることに繋がると思いますので、ぜひとも多く障がい福祉への予算アップをお願いしたいです。
- ・喀痰吸引等の研修制度を広げ、対応可能なヘルパーさんを増やしてください。
- ・市に医療的ケア児についての知識を持つ人がおらず、相談にならず大変困った。県が委託している「びわこ学園の医療的ケア児・重心の研修」などもっと行政の担当課の方々に受けてほしい。

## 7. 災害に関すること

- ・災害時に、医療的ケアがいつも通りに行うことができるのか不安です。医療物品が不足した場合、痰が詰まり死んでいくことになるので心配です。
- ・災害時の停電が不安。呼吸器の予備を買いましたが1日ぐらいしかもたない。
- ・発電機もレンタルで使用できるようにしてほしい。
- ・災害時、避難所では生活しにくい事が多々ありますので、福祉避難所を段取りしていただくと助かります。



- ・個別避難計画について、個々に対して一定の間隔で確認が必要ではないかと思う。

## 8. 専門医・病院に関すること

- ・かかりつけ医は2歳の時から〇〇病院小児科の先生に診てもらっていますが、その先生もいつまでもその病院に勤務されるのではないだろうという不安、その後どうすればいいのかと不安。本人は40歳を過ぎているので小児科の診察には正直なところ気がひけます。
- ・急性期に対応できる場所があっても慢性期になると病院の質が落ちるし、選べなくなる。
- ・体調を崩しやすく、入院をよくすることがあるが、付き添いの間の食事等（親の）費用が必要となるので助成などがあればありがたい。
- ・通院している先生が月2回しか病院に来られない為、急に発作が出た時、相談やケアしてもらえない専門の先生が近くにいない。
- ・〇〇病院、今までは夜間などの時間外の緊急受診でも小児科医が待機してくれていたのでもてもらえて大変お世話になっていましたが、最近は時間外ではみてもらえないこともあり、△△病院までいかなくてはならなくなり、遠くなったので家族や本人の負担、不安になっています。

## 9. その他

- ・難病や中途障害者に対する理解のある事業所が非常に少なく、利用契約してから利用者や家族が細かく伝えるがそれすらも伝わらないケースが多く負担が大きい。
- ・商業施設、病院のトイレに、介護用ベッドの設置をお願いしたいです。外出しづらく、あきらめることも多いです。
- ・食事（胃ろう）として購入している物、補助的（スバラガーゼ）に使用している物等の値上げでどこまで値上げが続くのか不安です。
- ・身体障害者のグループホームがなく、一人暮らしをするにもアパートは家賃が高く、市営、県営住宅も対象となる部屋の空きがなく、どうしようもない状態です。
- ・施設が近くにあり、親の老人ホームもあり、行ったり来たり出来る場所を考えてほしいです。
- ・一人暮らしをさせたいが住居に困ってます。賃貸では玄関やお風呂やトイレが小さく一人暮らしの間取りの物件が必要になります。
- ・高島から守山のかかりつけ医の病院までの道（とくに湖西道路）がガタガタで振動が激しく首や腰の据わっていない娘にとって、とても過酷な道のりです。日によっては痰がゴロゴロしてきてしんどくなる事もあります。激しい振動のない走りやすい道路になるといいなと思います。

### 33. 令和5年度滋賀県重症心身障害児者及び医療的ケア児等実態調査調査票

#### 1 基本となる情報

ふりがな		性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	<input type="checkbox"/> その他 ( )
ご本人氏名		生年月日	昭和 平成 年 月 日 ( 歳) 令和		
ふりがな		ご本人との続柄	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 兄弟 <input type="checkbox"/> 姉妹		
保護者・代理人氏名			<input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
住所	(〒 - ) 滋賀県				
電話番号 (自宅・携帯電話)	( ) -				
Eメールアドレス	@				
お持ちの障害者手帳や受給者証について	<input type="checkbox"/> 身体障害者手帳 (障害名: / 級) <input type="checkbox"/> 療育手帳 ( A1・A2・B1・B2 ) <input type="checkbox"/> 精神保健福祉手帳 <input type="checkbox"/> 障害福祉サービス受給者証 <input type="checkbox"/> 障害児支援受給者証 <input type="checkbox"/> 特定医療費 (指定難病) 受給者証 <input type="checkbox"/> 小児慢性特定疾病医療受給者証				
重症心身障害の判定有無	<input type="checkbox"/> あり ( ) 歳時 <input type="checkbox"/> なし				

#### 2 ご本人の状況

① 病気や障害の発生時期	<input type="checkbox"/> 出生時 <input type="checkbox"/> ( ) 歳の時
② 診断を受けている障害・病名等	
③ 日常生活に必要な医療的ケアの有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
④ 日常生活に必要な医療的ケアの内容 (複数選択)	<input type="checkbox"/> 経管栄養 <input type="checkbox"/> 中心静脈栄養 <input type="checkbox"/> 自己腹膜灌流 (自分の腹膜で人工透析する療法) <input type="checkbox"/> 人工呼吸器装着 <input type="checkbox"/> 導尿 (尿バルーン留置カテーテル含む。) <input type="checkbox"/> 酸素補充療法 <input type="checkbox"/> 口腔・鼻腔内などの吸引 <input type="checkbox"/> 人工肛門 <input type="checkbox"/> その他 ( )
⑤ 医療的ケアの判定スコア	<input type="checkbox"/> あり ( ) 点 <input type="checkbox"/> なし
⑥ 生活の様子 (姿勢移動)	<input type="checkbox"/> 寝たきり <input type="checkbox"/> 寝返りができる <input type="checkbox"/> 座位が保持できる (支えなし・支えあり) <input type="checkbox"/> 這って移動できる <input type="checkbox"/> 歩いて移動できる (介助なし・介助あり) <input type="checkbox"/> 走ることができる
⑦ 生活の様子 (食事)	<input type="checkbox"/> 全介助 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 自立
⑧ 生活の様子 (排泄)	<input type="checkbox"/> 全介助 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 自立
⑨ 生活の様子 (入浴)	<input type="checkbox"/> 全介助 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 自立
⑩ コミュニケーションの方法	<input type="checkbox"/> 表情の変化 <input type="checkbox"/> 呼びかけに手を握る等意思表示する (意思伝達装置の使用含む) <input type="checkbox"/> 呼びかけに返事をする <input type="checkbox"/> 普通の会話を理解する <input type="checkbox"/> 会話をする

### 3 ケアを担う方の情報について

① ご本人の介護や支援を行う方（すべて選択してください）	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 兄弟（18歳未満・18歳以上・両方） <input type="checkbox"/> 姉妹（18歳未満・18歳以上・両方） <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他（ ）
② 主に介護や支援を行う方（1つ選択してください）	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 兄弟（18歳未満・18歳以上・両方） <input type="checkbox"/> 姉妹（18歳未満・18歳以上・両方） <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他（ ）
③ 主に介護や支援を行う方の就労（通学）状況	<input type="checkbox"/> 就労（通学）している <input type="checkbox"/> 就労希望なし <input type="checkbox"/> 預け先があれば就労したい <input type="checkbox"/> 今後就労を予定している <input type="checkbox"/> 通学希望だが通学できていない

### 4 通学・通園先（児童の方のみご回答ください）

① 通園（通所）先（複数選択）	<input type="checkbox"/> 幼稚園・こども園1号認定 <input type="checkbox"/> 保育所・こども園2号認定 <input type="checkbox"/> 地域型保育・こども園3号認定 <input type="checkbox"/> 児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援） <input type="checkbox"/> 居宅訪問型児童発達支援 <input type="checkbox"/> 通園（通所）していない
② ①のうちの主たる日中利用サービス	<input type="checkbox"/> 幼稚園・こども園1号認定 <input type="checkbox"/> 保育所・こども園2号認定 <input type="checkbox"/> 地域型保育・こども園3号認定 <input type="checkbox"/> 児童発達支援事業所（療育教室・児童発達支援） <input type="checkbox"/> 居宅訪問型児童発達支援 <input type="checkbox"/> 通園（通所）していない
③ 通学先	<input type="checkbox"/> 地域の小学校 <input type="checkbox"/> 地域の中学校 <input type="checkbox"/> 地域の高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 通学していない（理由： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
④ 通学の方法（複数選択）	<input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 学校の送迎 <input type="checkbox"/> 移動支援サービスの利用 <input type="checkbox"/> その他（ ）

### 5 サービスの利用状況：医療機関での預かり支援

① レスパイト入院の利用	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用先 <input type="checkbox"/> 小児保健医療センター <input type="checkbox"/> 日赤病院 <input type="checkbox"/> 済生会病院 <input type="checkbox"/> 市民病院 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない（理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない

### 6 サービスの利用状況：在宅支援としての医療

① 訪問看護	利用している場合（利用回数：週 回） <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない （理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
② 訪問診療	利用している場合（利用回数：週 回） <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない （理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない

7 サービスの利用状況：相談支援、通所支援、居宅サービス等

① 相談支援事業所	<input type="checkbox"/> 利用している <input type="checkbox"/> 利用していない
② 放課後等デイサービス （18歳未満の方）	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない （理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
③ 保育所等訪問支援 （18歳未満の方）	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない （理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
④ 生活介護	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない （理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
⑤ 短期入所	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない

	<input type="checkbox"/> 宿泊での利用先（びわこ学園草津・びわこ学園野洲・紫香楽病院・その他： ） <input type="checkbox"/> 日中のみの利用先（ ）
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない（理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
⑥ 居宅介護	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用内容（あてはまるものを全て選択してください。） <input type="checkbox"/> 身体介護 <input type="checkbox"/> 通院等（介助あり） <input type="checkbox"/> 通院等（介助なし） <input type="checkbox"/> 家事援助 <input type="checkbox"/> 訪問ヘルパーによる喀痰吸引等の対応 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない（理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
⑦ 居宅介護の利用時間帯 利用している時間帯を全て選択してください。	利用時間が一部でもかかっている場合は選択してください。 <input type="checkbox"/> 早朝（6～8時） <input type="checkbox"/> 日中①（8～12時） <input type="checkbox"/> 日中②（12～15時） <input type="checkbox"/> 日中③（15～18時30分） <input type="checkbox"/> 夜間（18時30分～22時） <input type="checkbox"/> 深夜（22時～6時）
⑧ 重度訪問介護 （成人の方のみ）	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない（理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない
⑨ 居宅介護の利用時間帯 利用している時間帯を全て選択してください。	利用時間が一部でもかかっている場合は選択してください。 <input type="checkbox"/> 早朝（6～8時） <input type="checkbox"/> 日中①（8～12時） <input type="checkbox"/> 日中②（12～15時） <input type="checkbox"/> 日中③（15～18時30分） <input type="checkbox"/> 夜間（18時30分～22時） <input type="checkbox"/> 深夜（22時～6時）
⑩ その他利用サービス	自由記載 （ ）

## 8 サービスの利用状況：地域生活支援事業

① 日中一時支援事業の利用	利用している場合 <input type="checkbox"/> 希望通り利用できている <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望どおりの回数できていない <input type="checkbox"/> 利用しているけれど希望の日時に利用できない
	利用していない場合 <input type="checkbox"/> 希望しているが利用できていない（理由： ） <input type="checkbox"/> 利用を検討している <input type="checkbox"/> 利用を考えていない



	<input type="checkbox"/> 備蓄(注入食、おむつ等)の準備をしている <input type="checkbox"/> 対応について検討できていない
② 個別避難計画(※)の策定 ※自ら避難することが困難な「避難行動要支援者」が災害時にどのような避難行動をとればよいのかについて、市町単位で事前に一人一人の生活状況に合わせて作成する個別の避難行動計画のこと	<input type="checkbox"/> 策定している <input type="checkbox"/> 策定していない <input type="checkbox"/> わからない
③ 避難先について	<input type="checkbox"/> 指定登録している <input type="checkbox"/> 指定登録していない <input type="checkbox"/> わからない

### 1.3 困りごとや不安に思っていること

① 困りごとや不安に思っていること(複数選択)	<input type="checkbox"/> 一時的に預かってくれるサービス不足(レスパイト入院、短期入所) <input type="checkbox"/> 医療的ケアに対応できる移動や送迎に係るサービスの不足 <input type="checkbox"/> 医療的ケアに対応できる在宅系の障害福祉サービスの不足 <input type="checkbox"/> 医療的ケアに対応できる日中活動系の障害福祉サービスの不足 <input type="checkbox"/> 医療的ケアに対応できる専門医の不足 <input type="checkbox"/> 夜間在宅でケアするサービスの不足 <input type="checkbox"/> 親・きょうだい(介護者)の負担( <input type="checkbox"/> 心理的 <input type="checkbox"/> 身体的 <input type="checkbox"/> 経済的 ) <input type="checkbox"/> 親・きょうだいや介護者等の就労に制限があること <input type="checkbox"/> 災害時の対応(避難方法や避難先での生活など)について <input type="checkbox"/> チューブの自己抜去等、本人の行動特性について <input type="checkbox"/> 特になし
② その他、上記も含めて、何か御意見等ございましたら、御記載下さい	

### 1.4 同意

□欄に✓点でチェックをお願いします。

(1) 調査票に記載した個人情報(滋賀県)で集約、保管することに同意します。 <input type="checkbox"/> ご本人・保護者                      または <input type="checkbox"/> 代理人
(2) 記載内容について、市町および県保健所に個人情報を含む情報提供を行うことに同意します。 <input type="checkbox"/> ご本人・保護者                      または <input type="checkbox"/> 代理人
(3) 調査の集計結果など、個人を特定しない形で公表することに同意します。 <input type="checkbox"/> ご本人・保護者                      または <input type="checkbox"/> 代理人

令和    年    月    日

ご本人氏名 \_\_\_\_\_

上記同意をされた保護者・代理人氏名 \_\_\_\_\_

※のちに同意を取り消される場合は、滋賀県庁障害福祉課まで連絡してください。